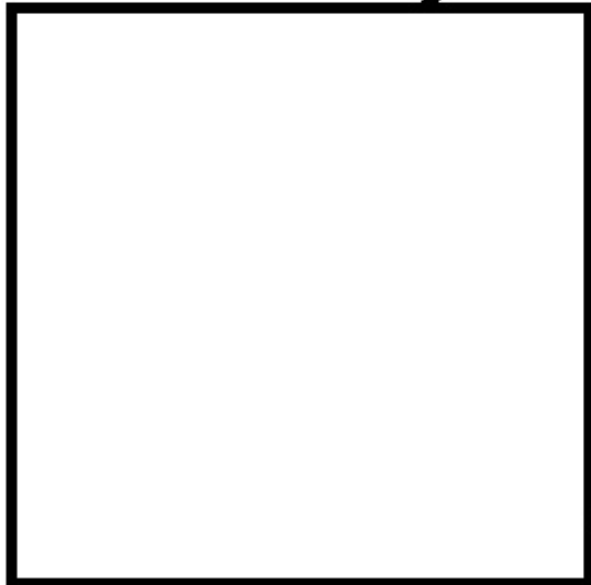


Architecture Product System

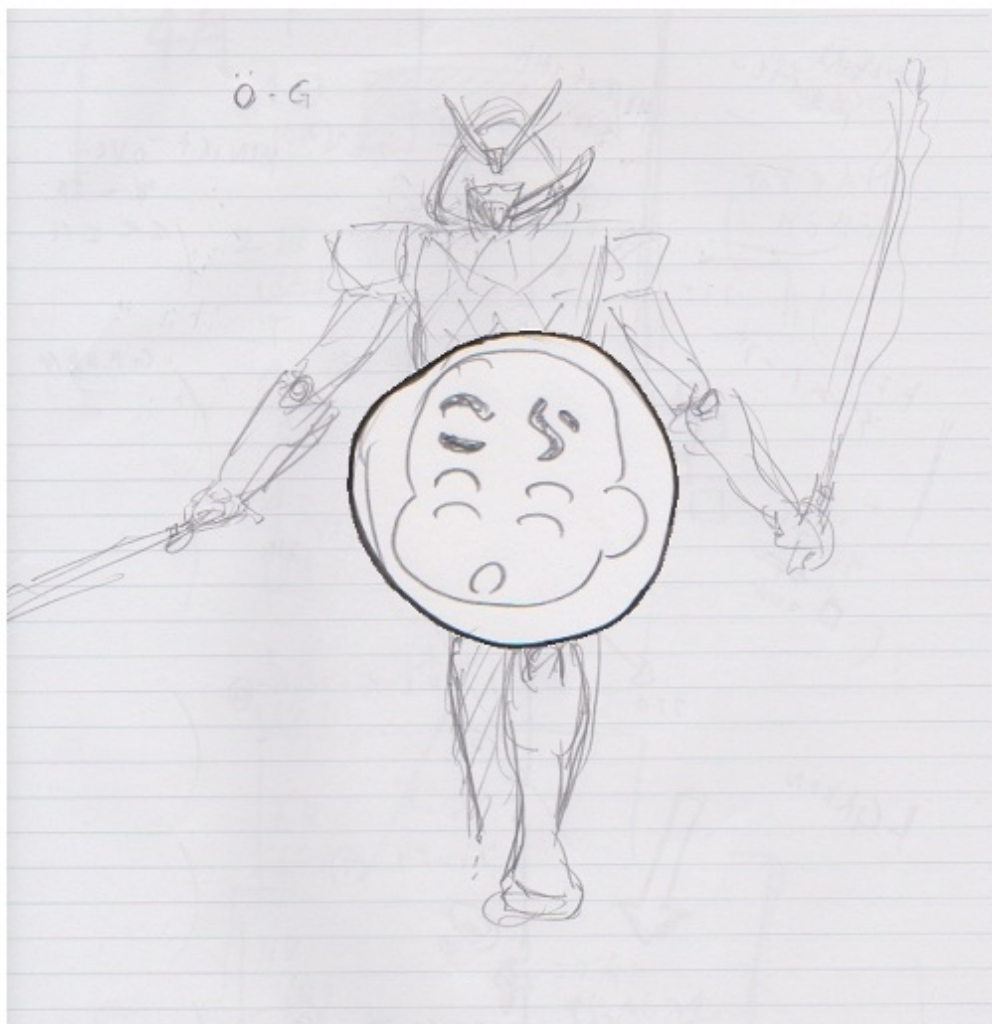


MEN'S ONLY 01
gotochihi × 井筒俊一



最新更新情報

「必殺兵器を
両手に出しました
降参して下さい」



「あなた……
負けますよ」

こら〜ジュを貼れば
きっと創通エージェンシーに怒られない

*ズボン
リプリー~~パンツ~~姿の幼馴染(運命の女)を乗せて
何してんだか こら〜ジュを貼る場所!!

2019年6月30日ぐらい Puboo最終更新情報

「今まで、本当にどうもありがとうございました」
しかし、延長が決まり「フォオ・クローバー」に。

それで『ありえない未来の思い出たち』第三巻、「バックステージ731」が無事、更新されているか、その眼で確かめてほしい。ケンゾーくんの実家を通して八重さんのギャラが、ケンゾーくんの持ち出しで出ている。

「おとなの横本」の修正と、追加。これが最後か、表紙がついた。

「SB GIRL」も更新できていると、いいな。

とはいえ、横本はBOOTHにコンバート。

「真・超人大全」も修正したが、「性欲丸」にはまだネタがあって、ニンジャマスターが正月の集まりに自分の膳が出されていないという子供っぽい理由で激高して、分身→火遁の術、分身→火遁の術、分身→火遁の術で無限に増えていって、豊洲中を火の海にするが、清原の玉（タイムストーン）でなんとかする。

それがあったら、全国统一ができるんじゃないかというのと、「そういうつまらない事いうなよ！面白くなくなるじゃないか」と、正論を言って退ける。

他にも岡崎体育ノ介が腹太鼓ダンスを踊ると、家来（カラテカ矢部）が操られてしまい、性欲丸に切りかかるとか、一茂も「オレも操られて、身体が勝手に」と操られてもいないのに、性欲丸を蹴飛ばしたり、殴ったり、スタント無しである。準レギュラーの新免武蔵の父も、「操られている」と言って、木刀（本物）で性欲丸を叩く（スタント無し）。それをヒマそうに岡崎体育ノ介が鼻くそほじりながら、見ている。

うんこロンも、最後にうんこロンを倒す時も、アイデアの閃きで倒すのではなく堤監督の映画みたいに、熱意で倒さないといけないから、人糞によってうんこロンが無限増殖するから、一時間うんちくんをするのを、全人類に止めてくれと。おベンジャーズの熱意に打たれて、人類が協力し、その間に全うんこロンを倒す。

ゲームレビュー本も、中途はあるけど、三つ更新とアップと修正をした。「GAME REVIEW SPECIAL DOMESTIC DEVELOPER」も修正ね。ゆっくりやって、どこかで完成させよう。本当は大友マンガの画像引用があった。「アホでもわかることはxとxを減点にしないと、数学者が太鼓判を押した加点法も正解ではない」。この場合、イジワルのスペシャリスト、イジワリスト。

「SideBook APOCALYSE」では闇営業問題を謝罪。だいたいパブーは私にとって、闇アカみたいなものだから。アンジャッシュからリークに改名したリーク児島は、よく読むと、児島自身は

謝罪してない。

「映画おっさんずラブ、観てください」

という、更新情報を記録しようとしたら作業が多く、忘れていた。

2019年6月21日の更新情報はてんてこまい

番組コラージュは「カンニング竹山の番コラ」で、ワイドショーを賑わせた事は全て、竹山さんがしている。大麻吸引しながら闇営業をして、暴走運転で何人も殺害しながら政権与党第一党の怒り新党の議員だから捕まらず、老後の生活には2000億円足らないと日本国政府の借金を老人に背負わせる。

時間があったら、そんな番コラを作りたかった。

「人形アニメレビュー」は一度非公開にして、例の最後の文にして

ページがズレていた「おとなの横本」を修正。

・・・『火垂るの墓』が正解らしい。漢字を控えていなかったなので、別の字で代用したが、また片渕監督に叱られることを書いてないか、心配。

「SB GIRL」も、けっこう追加。

「真・超人大全」も「リングン」の登場人物があったのに、「ルナイズマイン」が無いというのは、おかしい。

2019年6月14日

やっぱり、『大人になったらジブリを卒業しなさい』に、脱字が見つかった。

ジブ卒！

2019年6月10日 真面目なガンダムは福井晴敏さんに頼めばいいのよ！（絶叫芝居）

「単純です。あちらが『グリムガル』だったら、こちらは『このすば』です」
ということで、アマゾンさんのキンドルに、
『大人になったらジブリを卒業しなさい』
『今、映画批評は売り物になるか。』
が、ちゃんと配信されていたら、吉日。

何か手違いや、原の謝罪文に脱字があるようなミスが見つかってしまい、配信延期したら、
凶日。今日、バックタイトルにワヨンちゃんが「バイバイ、イサオ」と言うのを、決めた。そう
いえば、急に「タカハタ・イズ・デッド」と副題をつけたような。
こんな突貫工事でいいのか。もう東京五輪開発だ。

「おとなの横本」にやっと、『聲の形』の映画を観た、を掲載。

「横本少女」には、追加があるか、ないかは、実際に調べよう。

「宮本茂はビートル」はちゃんと修正したかな。

「ゲームレビュー 書評ではなくゲームレビューorクリティーク」も、あれでシメられると思う
。

そうだ、忘れていた。女の子たちがホンコンのいいビデオの上映会じゃない、「真・超人大全」
」に項目を足した。あれがあるなら、「ルナイズマイン」の項目もないと。クロスファイアが超
人だから、その未来の話がロボットアニメという。

「学校運営に苦心してきた善玉キャラの教頭には、幸せになってほしいから、久美子先生に毎日インシュリンを打ってもらっていて、それが縁のインシュリン・ラブ。(キング・クリームゾンのように中間をすっ飛ばして)『あま〜い』と言う」

「ゆかり先生だけ、結ばれなかった時の、相手がいない。だから必ず主人公が嫁にしなくちゃいけないメインヒロイン」

ということで、四色の公開は終了。今までどうもお買い上げ有難う。他にも「それ、インシュリンじゃなくて、北朝鮮の暗殺部隊が使うヤツが入っている注射だぞ!」というネタは、できるのか。

2019年6月2日 ディズニーランドの食レポで鶏肉を食べて「ドナルド・ダックの味がする」

もしかしたら、『ありえない未来の思い出たち』第三巻の正表紙が、更新されているかもしれない。

いざ、画像をアップする時に、ダメだったりするから。

けっこうそういう、マシントラブルが今までけっこうあった。

ちゃんとフランクリンバッヂに金箔を使った。使用済みも、全裸金箔死のイラストにリサイクルするかも。

リボンみたいに。

その繋がりでも小倉唯が表紙じゃねえや。「SB GIRL」の「2019年5月より新規の章」にいろいろ、「ユエのファッションショー」とかを足した。

もう、後（締め切り）が決まっているから、忙しい。

「2000年の桜庭和志」を読むと、15分ラウンド無制限で戦った後、イゴール・ボブチャンチンと戦わなくていけないような。それは殿堂入りの時、ドン・フライに「サイコパス野郎」と言われるよ。

5月の更新情報

2019年5月28日 福原遥にドリュー・バリモアみたいな人生を送らせてあげたいじゃない（親心）

「サイゾー」を読んで、ビックリしたのが、韓国は合計特殊出生率が、1.00を割っている。他の雑誌を見ると30パーセント以上の高齢率。単純に四世代後（約五十年後）の人口は12.5パーセント以下だから、約五千万人の人口の7割が現役世代とすると、約440万人になる（一人が二人の支える社会）。これは韓国側から北朝鮮へ統一戦争を仕掛けるしかない。歩兵を調達できない！

統一後の復興政策（私はアライメント悪だから貧しい北朝鮮の女の子達を戦って勝った大韓民国の独身男性に配給。喜び組とはこのことか）で、旧北朝鮮地域の人口ボーナスで経済を立て直し、人口を増やすしか朝鮮民族の未来は無い。

更新情報！

「おとなの横本」は「映画を観たⅣ」を多めに増ページ・修正。「横本黙示録」修正。

「SB GARL」はページが少ないので、足す。（「真・超人大全」にはうんこロンの項目を足した）

「ゲームレビュー 宮本茂はビートリー」をアップできたら、それはミヤポン記念日。ドラクエの記念日に、みやぽんの話。26日にしょこたんに会いに行かないで何をやってた！

「書評ではなくゲームレビューorクリティーク」も修正。

「バックステージ731」も四月分が、ラフどころか、セリフのあたりを見るためのモノが載っている。大サービス。

なんだっけ？ 何か、「ごほっごほ」、言う事があったんだ。「うえっおほおほ」なんだっけ。咳が「うほっ」ヒドい。

「げほけほっ、ういん、せんとおっ、ふおん、ごっほ」

そうだ、『ゴッホ最後の手紙』を観たんだ。（感想は無し）

2019年5月12日 巻き込まれ死

「おとなの横本」を修正。

そういえば、『若女将は小学生』の映画を観た、のに「映画を観たⅣ」にやっていない。いい映画で、半ケツも出しているのに、どうして。

今回で、「宮本茂はビートリー」をやりたいかった。

これ、書いちゃうか。ビートルズを渋々、認める人たちがいる。それは認めないと、ビートルズおじさんに面倒なメにあうから、ビートルズはとりあえず認めておこう、という処世の一種

でやってしまう人はいると思う。

たぶん、宮本茂も同じ。

まっちゃんの前で、「宮本しげる〜？」みたいなバカにした態度をとると、「お前に宮本茂の何がわかる！」と説教されると思う。芸能界を干される。ビートルズを知らない、そもそも興味無い、みたいなことをビートルズおじさんの前でうっかりして説教される若者みたいな。

まあ、若者は二世、三世前に尊敬された人物を怖いもの知らずで、バカにするものだから、それはいいとして、若者のように知識が無いのに、偉い人を無駄にバカにする「バカものおじさん」をどうするか？ このバカものおじさんに宮本茂は知られていないから…逆にバカものおじさんに知られると、近所に犬の散歩できなくなるからね。困ったものだ。

他は無いのでは？ 浅草おベンジャーズ、『わたしのアンネット』ぶりに泣きそう。フジテレビ系列だから、どうしても世界名作劇場で、あのアニメは一ヶ月ぐらいで主人公の弟が何かあって、その後11ヶ月ぐらい贖罪に費やす、そんなアニメがかつて放送されていた。

「銀クリ四三にギギの話題がある。やはり爵位をもっている人は、マイスター・コノエといい、ちょっと違う」

「どうしたんだ？（うれしそうに）何があったんだ？ 詳しく聞かせてくれっ」（知っているクセに）

2019年5月8日 打ち切られ暴走族

私は今、スピード違反の打ち切られ暴走族、ピリオドの向こう側に行こうとしている。（打ち切られ暴走族は『かくしごと』でやらないで下さい）

それで観て来た。

アニメ映画『響け！ユーフォニアム～誓いのフィナーレ～』を。

ドレスアップした香織先輩を前に部長の威厳を捨ててメス化したゆうこりん、私もオス化しそうになるが、演奏シーンは教会の中に入れられた無心論者が宗教告白しそうな勢いで天井の照明だけで天国に昇りそうだった。

原作を読んでヒザをついたのも、ちゃんとあった。両膝をついていた。

パンフレットを買って、帰りに『かくしごと』の新刊を買わずに…買い忘れてしまう。（『勝手に改蔵』の最終巻は打ち切られ妄想族）

嘘をついてしまった。浮いたお金で買ったパンフレットを読んで3D監督の話を読んで、21世紀のマルチプレーンで、『リスと青い鳥』で、「なるほど、出崎の『家なき子』風になるということか」という事がわかった。

ついでに「横本黙示録」に謝罪を掲載。「おとなの横本」には、いろいろと修正した。

「MEN'S ONLY05」も製作日誌で木村哲人（きむらのりと）さんの名がちゃんと判明したので、修正。パーカッションの子が、ちゃんと風の音響を使ってた。

「真・超人大全」は「悪の超人サイド」をちょっと修正。

「ゲームレビュー 書評ではなくゲームレビューorクリティーク」をやっとアップ。「宮本茂はビートルズ」はまだ。

はやく『弟の夫』のマングレビューも・・・間に合いそうに無い。

「バックステージの1頁目と、7頁目がちゃんと製版になっている」

「銀クリ四三、ギギの話題を入れ忘れたが、修正があった」

白蛇伝説は『白蛇伝』だ
し絶対におとぎプロや正
岡憲三門下の話はスルー
して…八月の終戦記念日
付近に期待



「なつぞら」はもう時代劇
春日太一さんが言うように
時代考証が答えあわせだと
ドラマが面白くなるよ
うに

2019年5月1日 僕の平助

締め切りまで後、残すところ2ヶ月で、今日は月はじめの一日なので、映画料金が割安になる。かくしごと基金を切り崩して、『響け！ユーフォニアム』の新作映画を観にでかける。普段の価格の700円分浮いたお金で、何かマンガの単行本のようなものを買ったりはない。（何を言っているのか、よくわからない人のために書けば、『かくしごと』の単行本を買わないと言っている）

ちょっと覚え違いしていたと思うけど、映画の日は12月1日で、その日だけ1000円。普段の価格の800円分浮いたお金で、何かマンガの単行本のようなものを買ったりはない。（何を言っているのか、よくわからない人のために書けば、『かくしごと』の単行本を買わないと言っている）

まあ、『かくしごと』については、冗談でも嘘でもないのだけど、浮いたお金はパンフレットを買わなくちゃいけない。

今日も、『あり思』第三巻の追加・修正は無い。

ゲームレビュー本を三つ用意して終わりたいので、その本の一つにイリンクスサイクルの件で頁画像を見たら、「あれ？ シルエット、パズーの帽子、被ってる？」と、忘れていたのか、パズーみたいな帽子を被っていたから描いたのか、色は違うけど、ちゃんと癖も入れている。

ちょっとPixivにスタンスを置いて、なんか会員になって月額量を払って、いろいろそちらで、何か、なる。

「おとなの横本」を追加・修正。

「真・超人大全」の妄想大河ドラマ「性欲丸」の登場人物欄を修正。

そろそろ、項目を独立させて、豊洲オリンピック。

平助って、『さらざんまい』に出ていた時の話をするのだろうか。カクちゃんやシンさんの子供時代にも会っていて、矢立さんとあった時に、「あれ～？ なんでここに？ のんちゃん、子供はどうしたんだよ？」とうっかり口を滑らせたり。ここで隠し設定、明かしちゃダメ。

2019年4月26日 大河ドラマ「性欲丸」

「……ゆかりお姉さん」

「……ひろちゃんダメ！」

「……ガマンできないよお。もうゆかりさんと離れたくないんだ。離れ離れになりたくないんだ」

「あっ！ はううう」

という、今まで出来なかったことも、打ち切りの決まったマンガのようにできる。そんなマンガだけど、まだまだアイデアがある。ピエール瀧と新井浩文が仮面ライダーになる劇場版とか、「オレならこう撮る」。

焼け太るということが、発覚した。

今まで、お金を払わなくても読めた無料のプロモーション向け本や記事は、アマゾン・キンドルにコンバートされて、活動報告書系やまとめ本に収録されたり、単独で出る。

すると、全部ではないけど、お金が入ってこなかったものが、入ってくる。

横本は「黙示録」を追加・修正。

三国志の4コママンガを足した。

今月は、『ありえない未来の思い出たち』第三巻の四月分は、やっぱり掲載できなかった。そして、三月分のコピー版に色を塗った原稿も用意できなかった。

なんとか打ち切りまでに、八重さんがハグして「信郎」と言うシーン、そのところまで描いて、第一期終了。『カメラを止めるな！』の長回しが終わったところで、強制終了みたいな、「なんだか面白そうだね」で、終わる。

2019年4月21日 浅草でうんこロケ「あ～さ臭」

「いや～九年弱くらい、今までどうもアリガトウございました」

と、終了モードに入っているのだが、

ネタが多くて、急に小池一夫が死んで、ある広告（新聞全面）を見て「えっ？（軍人階級名・兵隊の位）って…生きてたの？ 回想？」とビックリして、「カワウソイヤァ」を歌って、アニソン番組乱立とか、タツオ編集長の月曜「すっぴん」に「ブヒ部」のコーナーが無いのに「チコちゃんと愛好の儀をしました。キム兄そっくりの星の子が生まれて『こんなのクソゲーだ！』と思いました」と編集長にご迷惑をかけるメールを送るのを止め、春日さんの連載で『悪魔の

部屋』を取り上げていたからビデオレンタルしようとして店のどこにあるかわからず代わりに『牝牌』…これはどうでもいいや。

この間、チラッと観た映画のカプローニの言うとおりに、創作の十年が終わろうとしていたが、「板書の画像」で、失敗していた。こういうのが、よくない。

作られなかった、ありえない未来の思い出たちで、その創作も役に立たないというのが、現実だ。

自分の実力では、けして「美しいビデオゲーム」にならない。そんな実力があれば、ゲーム開発する会社に入社できている。だが誰も帰って来れなかったのは、一致。

「おとなの横本」を集中して、大量に追加。

「真・超人大全」も修正。

『さらざんまい』は、キレイなうんこロケ。集合無意識的に「橋がかりの兵」のことをやっていた時期に、幾原監督も吾妻橋のカパゾンビのネタを作っていたのか。シンクロニシティ（最凶死刑囚編第一話）だ。

だから、「MEN'S ONLY06」の「テレビを明るくふりかえよう」で、満を持して「進め！電波少年」のネタを掲載。

これからの予定としては、アマゾンのキンドルに上げるものは、無料公開も徐々に非公開になっていく。どうせ10月1日には、全部閉鎖だから。

2019年4月14日 高畑の一周忌 岡田有季子の命日 = P 瀧の誕生日

う～ん。

ついにこの日がきたかと、あいなった。

Pubooさんが店じまいを宣言を出している。

もっと早く店じまいできなかつたのか。まず、K o b o がほぼ撤退状態でスタジアムの名前にも外されて、電子書籍元年は無かつた。

結論は出ている。Pubooさん自体も、駄サイクルに巻き込まれた。ともかくPubooで値段をつけた電子書籍は売れない。なんとかサーバーにかかる料金ぐらひは、稼ぎたかつた。

これからは打ち切りが決まったマンガのような面白さをナチュラルに出せるこの機会を逃してはいけない。やっと「シルエットアクター」がバックステージの醍醐味が出るところで、『ゴーマニズム宣言 大東亜論』みたいに未完である。

『池上彰を止める…じゃない。『カメラを止めるな！』と同じくバックステージとオンステージを組み合わせると、似たような作品になる。盗作問題が出るのも、おかしくない。どうしても、似てしまうから。三国連太郎の「ドレッサー」は、ほぼバックステージだけという、カーテ

ンコールでエプロンに立つぐらいで、あれはよくできている。

たしかに、呪文のように「どんどん面白くなる」と、演劇人ならわかる事を、ゲーム業界の人には、わからなかった。

ともかく、締め切りが出来た。

いいことだ。

「アニメレビュー特殊編 当世人形アニメ講座」の「板書の画像」に画像を追加。この電書は完成したら、ブースの方。

横本は「黙示録」だけ。こちらもブースかな。

「アニメを観た」を二枚、「謝罪」二枚追加。

「田中圭くんが小室圭君に直っている。銀クリ四三も五輪惨敗したカイがあった」

「金クリ四三にも、奥付画像がついたしね」

2019年4月7日 アトムの日

来月も同じ事を書くと思うけど、ネームを切る前日に酒を飲みすぎ二日酔いとなりネームを切るのが遅れ、今月中（注・先月）に来月掲載予定のネームを切らなくちゃならないのに、今月（注・先月）掲載用の原稿のネームさえ、できていない。

「これはダメだ。（原稿を）落とそう」

とは、思っていない。来月のはやい時期に・・・というコピー&ペーストなさわりからはじまって、

製版になっているだろうか？ ちゃんと「バックステージ731」はアップされているだろうか。ラフ画でも上がっているか？ コマは全部埋まっているか？

『ありえない未来の思い出たち』第三巻を読まれたし。

とりあえず、横本は「おとな」と「サブロー」。

「Shaon」の「美学って何？」を少し、修正。これで誤字脱字がなければ、この記事は完成。

後は、見えていないところで、期間限定のプロモーション誌を作っていて、後はどうなるか。

それと、有料本のふりわけ。

「man of the overlooking」の六部の出だしを無料公開で、六部六冊で「PR誌APS活動報告書PUBOO出張版」を作る。そこにリンクを貼って、Kindleの有料本に誘導。ダウンロードデータ無しで、いいのでは。

「man of the overlooking」を作り直すか？

2019年3月26日 アリガトー イチロー！

来月も同じ事を書くと思うけど、ネームを切る前日に酒を飲みすぎ二日酔いをネームを切るのが遅れ、今月中に来月掲載予定のネームを切らなくちゃならないのに、今月掲載用の原稿のネームさえ、できていない。

「これはダメだ。（原稿を）落とそう」

とは、思っていない。来月のはやい時期になにか掲載できるように、したい。

「真・超人大全」と「おとなの横本」を更新。

イチローの現役引退のネタは「ゴトチヒの野球読本」の「アリガトー イチロー！」に収録のため、しない。

「お金を払わないとこの記事を読めないのか」という方には、

「ビジネス！」

と、言うておく。

「MEN'S ONLY06」の「テレビを明るく振り返ろう」のコーナーで「電波少年」に触れている。はずだったんだけど、手違いでなんか、ダメだったらしい。セーブし忘れたみたいなのが、あったらしい。

プロモーションのコーナーの「オレならこう撮る」は暴走している。ただ、文化祭で転んだ女優さんのアスタリスク映像を撮りたかっただけなのに、お父さんのお涙エクスポロイテーションも作ってペイしようという、暴走している。しすぎ。ホントはよくない。

結局二部作で、『お葬式』のオマージュというか、今まで観てきた映画のオマージュだけで映画を撮れる、ウェス・アンダーソンと同じだった。『ノルウェイの森』のキュウリをトマトに代えて、おいしそうにトマトを食べて、映画の『ノルウェイの森』になかった「原作通り」を再現。だけど、食事シーンがNGの女優さんもいる。リメイクで何度も消え物を食うと体重維持・体型維持が困難になるからはじめからNGにしていると思われる。

『シネマの神は細部に宿る』・・・押井本は、本当に役に立つ。（3.30放送の「絶対監督主義」だとまた違った制限がある）

今月末は「ガンバレ！ピンポンフォロワー」の無料配信。

来月末が「兄になりたかった人」の無料配信。田中圭くんが小室圭君にまだ、直っていない。そういえば、クラウドファンディングで一口2.5万円で、200人からお金をとりあえず「ご祝儀の前借」して、表紙詐欺の有識者に500万くれてやれ。そのときはもう黙ってると誓約書も書かせて、後は二人の結婚記念日に参加した人を年一パーティーで呼んで、祝福招待券。

2019年3月20日 まぐれ当りか 的中なのか

作ったネタだけど、「少年マガジン」を立ち読みして『ドメスティックな彼女』の頁をめく

って、あの見開きがある頁を開いた瞬間、P瀧の一報が携帯端末から、届いた！

週刊誌は三週間前がほしい締め切りだから、秋頃から内偵していた警視庁からリークがあつて、このネタを描いていたなら、わかる。作者が「アニニャン」に出演していたのも、「線」を感じる。（自主規制をしていた返礼的な）

それとも「マンガは予言の書である2019」だったのか。

ともかく、いいオチをつけるなら「さすが」と、思った。親方経由で、褒めなくちゃ。

ということで、更新情報。

「TRPGのエスノグラフィ」がたぶん一年以上更新が途絶えていて、思い出したかのように更新。まだ完成していない。書きたいことなら、もうほしい（大部分）書いたけど。

「横本」は「黙示録」と「おとな」が、追加と修正の更新、「おんなの子向け」の裏表紙ができれば、更新されている。更新が多くて処理を忘れる手抜きがあるからわからないよ。

後“麵棒”がちゃんと“綿棒”になっている。お尻の穴に？棒、入らないだろう。

「MEN'S ONLY06」も修正。「製作日誌その十二」は誤字脱字さえ、なければアレで完成で、後は画像で和傘を回転させるシーンのラフ画像を入れて、ほぼ完成ではないか？ 実際には著作権問題のクリアと鈴木忠志さんと別役さんが、遠くの方へ逝った場合の追悼公演なら、なんとかできる。

後は有料本のほとんどは、未公開になっているはず。

「ピエール瀧も出演『いだてん』の銀クリ四三で「絶対採用されないプロビ部」が載ったよ」

「四色…まだ未公開になっていないね」

告 告 追悼高畑勲

執筆中の「大人になったらジブリを卒業しなさい」の前哨戦のような
追悼本便乗のビジネスライクな書籍

収録

「かくや姫は戦後アニメの自意識だったのか？」

「オーマ=アトム説の覆し」

「大藤信郎・略伝」

アマゾン キンドルストアにて配信
小売価格基本百円に税制変動やサービス割引有り

2019年3月8日 アンチ・クライスト・スーパースター

「当世人形アニメ講座」は修正したけど、開始から一年は経過しているはずだが、そろそろ終わらないと。

やはり、西洋と東洋の違いで、キリスト教の教養のあるなしで、評価に違い…もしかしたらキ

リストが死んだ後、遺体をマギがゴーレムとして動かした「最高の人形は死体」をやったのではないか？ という、キリシタンの不安がある。ルネサンス以前の中世だったら特に。だから人形にけっこう思い入れがある…ティム・バートンの人形アニメの作風はキリストのこうした復活譚の焼き直しにあり、死んだ犬は作家性だから何度も出てくる。ヘンリー・セリック単独だと、幽霊は出てくるけど…こうしたこともやりはじめたら終わらなくなるから、カット。死海文書非公開には、その伝説が載っているとか、余計な妄想してしまう。

何かの機会に、継ぎ足す。格闘ゲームで言えば、キャンセル技である。この良質のバグは、実はキャンセル技以外にも、ある。

それから、裏取りが大変だ。ドラマの『絶対零度』は『マイノリティ・レポート』から来ているのか、ミゼンシステムの川上はシビュラシステムなのか、「『ゼブラーマン』の影響は無くても、『DEAD OR ALIVE 犯罪者』の影響はあるでしょ？」と倉田先生に直接訊けるわけじゃない。

後は「おとなの横本」と「MEN'S ONLY06」で、「テレビを明るく振り返ろう」のコーナーで「電波少年」に触れている。

『弟切草』のモノラルなんだけど、ステレオに聞こえるのと、遠投の腕輪を装備して壺を投げると壁をすりぬけて中身がどこかへ「逝く」。中村光一さんは生涯に二回も実用されるような有益なバグを組む。やっぱり、天才プログラマーは運もいい。あり思のネタなのに、使っちゃってよかったのかな。まあ二度出でいいや。

2019年2月28日 案ずるよりウンジャラミー

2018年2月分の特稿、「シルエットアクター」に掲載。これで「SA2」の頁も「シルエットアクター」に集合。2月になんとか、間に合った。

後は横本。「おとなの横本」には、映画を観たコーナーの続きがあり、そこを追加・修正した。『ウルフ・オブ・ウォールストリート』を観たから、そのうち、何か掲載する。

スマブラの新作の記事で、桜井さん話によると、リドリーの体が細いから、細いレーザーがすり抜けるらしい。だから特殊な当たり判定を設定して当るようにしている。

「それジョイメカだったら、OKじゃない？」

拙著「ゴトチヒの横本」でスマブラチームを作って、新しいハードが出たらスマブラ・ジョイメカ、次の新ハードでスマブラ・ジョイメカ、新ハ（略）スマブラ・ジョイメカという隔作ローテーションで作れば、開発技術的にも安定するし、スタッフも疲弊しなくていいと、ほとんど冗談で書いていたが、リドリーが細くて、そのままだとまずいというならジョイメカのソフトならアリで、逆にジョイメカで試験的に取り入れたものをよくいう「ブラッシュアップして」スマブラに採用とか、ジョイメカは桜井さんの「手」が離れてスマブラチームに自由に作らせて経験を積ませ危ぶまれる後継者問題を解決と、まるで宮本茂の「アイデア一つで多くの問題を解決する」だが、

「オイラが思いついたアイデアは、誰も採用してくれない」

と。昔からそうだったし、これからもそうだ。献策してもたとえとして、「死に票」になって、やる前からわかっている。だからラフ画に描いたけど。

私が会社を作ってねえ、『アームズ』の腕を取り替えるみたいにホノオの腕をスカポンに付け替えてホノオの技を使う（それ『刀語』のパクリだろ）とか、勝手にレコード会社と組んでアニメ事業をはじめて、DMMの“ふぁんぎ”で配信する映像作品「ルナイズマイン」を作ったりして、任天堂に叱られる。

解散！

ありえないだろう。ジョイメカの中に胎内秘伝的に巨神兵を内蔵して、そんな高城剛がなんでもくっつけてみようというマルチメディアミックスなこと、許さないだろう。バイダイミュージックじゃなくてランティスならできる。

amazonのkindleで「追悼高畑勲」を2月28日（午後五時）から3月4日まで無料配布で、読めるが、まあ、皆さんが知っている内容なので、「大人になったらジブリを卒業しなさい」を読まないで、ぜんぜん追悼になっていない内容に、フリーもいたしかたなし。

後は第五巻のネタで、頼むデザイナーが小学生ぐらいの音習いのやつを作れたら、魔法少女設定止めようと。後付設定で「音習いの服を着せるのは、中学生ぐらいでないとダメだ。もう魔法少女ってことにしよう！」ということに。

おおっぴらに広告することはできないが、平賀源内のコピーみたいで、いいのではないか。源内がお医者さんならいいのに。本草学者だから。お医者さんごっこじゃなくて、ちゃんと医療行為だから。

横本は「おとな」と「女の子向け」「黙示録」「四郎」が、更新されていて、他の電書が、なかなか修正できなかった。何もしていないわけではないが、高畑の追悼書籍をスリップストリームして作る本だって、いろいろ資料を見ていたり、あーでもない、こーでもない、「やっぱりアレ違った」と、いろいろとしているが、グチになってしまう。

正確なことをちょっと、控えたいときは、ジブリのネタが便利。

後は、いろいろ、未公開になっているかもしれないが、それはおいおい。

それで「『あり思』制作日誌その九」が全文公開されていたり、うっかりミスがあったけど、それは別にいいと思う。ちゃんと『ホモ・ルーデンス』や『遊びと人間』に書いてあることだから。「MEN'S ONLY04」では掲載用のテキストに変更されている。いずれ全文は、どこかに転載。

「MEN'S ONLY06」を修正。

事後報告になると思われるが、「シルエットアクター」に特稿のとりあえず原稿（破壊擬音が描いてない）が一時載っていた。このテキストが書かれているということは現在、差し替えられている。

二月二十二日
また クウに
会える！

お前 それ
ばかりだな



2019年2月8日 あすたりすくダラケ

「おんなの子向け横本」を修正。

「MEN'S ONLY06」の日記を修正。非公開にしていた「MEN'S ONLY04」も公開・・・されている。これからは無料で見られる。

「おとなの横本」も追加ページ、ちょっとラフを修正。

「次郎の横本」も番組コラージュを修正。

「シローの横本」は四コマを追加。（即オチニコマだけど）

“明日アスタリスクるアイドル”は「ダラケ」じゃなくて、「地上波ではダメ！絶対！」だった。覚え間違い。ともかくNGT48は地上ではダメ、絶対な存在になった、と。

アニメの方の『風の谷のアスタリスク』には、オーディオコメンタリーがあり、そこでアスタリスク艦が潜水艦みたいでカッコ悪いと言われていたが、あれは「アスタリスク」に元ネタがある。「メビウスリング・ザ・オリジン」に書いた。

アスタリスク野秀アスタリスク監督は、「アスタリスク」を読んでいないらしい。だから『風の谷のアスタリスクII』を作るのは、無理なのではないか？ 「アルザック」読まないで、デヴィッド・リンチ監督の『デューン／砂の惑星』になるのだろうか？ 1億ドルをかけた超大作。

ヤングな読者向け『キテレッズ大百科』みたいな『上野さんは不器用』の放送第二話（衝撃実験）を観たら、クソ面白かった。これはリアクションしなくちゃならないと思った。そういえば『キテレッズ』の作者もアスタリスクアスタリスク倶楽部の会員だったというから、オリジナルソースの風味がそのまま出ていると言えなくもないから『オゲレッズ大百科』という題名に変更しても、原作リスペクトがあるから、正しい。地上波でOK。

2019年1月21日 ダラケの番組ラテ欄

「当世人形アニメ講座」の「そして海外勢が隆盛となる」の章を修正。

「MEN'S ONLY06」も日記を修正。

「正誤表番外 太宰始末」は、企画中の電書に転載。

横本は「おとな」と「女の子向け」を修正で、前回のコピー&ペーストなんじゃないかと疑われるので、順序を変えた。

「シルエットアクター」も一枚修正して、少しずつ、穴埋め的に修正していく。モブシーンを描かなくちゃならないのが、憂鬱。

NGT48の問題は、スカパーの番組「ダラケ」の“明日アスタリスクできるアイドル”と同じ事になっていたとわかって頭を抱える。

新潟って、こんなものだよ。隠蔽すれば、なんでも隠せると思っている。

もしかしたら、どこの地方もよくなかったこと探しされたら、こんなことになるかも。

アニメや映画のロケハンには気をつけて、ぐらいしか言えない。本当に気をつけないと、お蔵入りになって公開できない、ビデオソフトを出せないって、なったとしても知らない。

「銀葉四三がジゴローと幼い頃会っていたのは、フィクションだから。クドカンが週文の連載で語っている」

「今年一年は、金葉でいけると思うけど、銀葉になっているは、どういうこと？」

2019年1月11日 しまった探し

「MEN'S ONLY05」と「MEN'S ONLY06」を追加・修正。

「MEN'S ONLY04」を未公開にして、有料記事を「有料更新情報誌」にコンバート作業。

やっと「シルエットアクター」の12月分がアップ。修正もあり。

「当世人形アニメ講座」も修正。そろそろ完成させないと。

横本は「女の子向け」と「おとな」、追加修正。

日記に書けばいい事をあえて書くと、嬉しかった事と「しまった探し」の逆ポリアンナが一つあった。

ケニー・オメガが雪崩式ドラゴン・スープレックスをして、新年開けて一番嬉しかった。ケニーにオイラの心が届いた。

夜中、こんないいものを観ていたせいか、翌日のある番組にすぎやまこういちさんが出演しているのを、うっかり聞きそびれてしまう。新聞の番組ラテを読んで、「しまった探し」になってしまった。

逆ポリアンナになってしまったので、「アニキャン」を訊いたら、ある曲が作品そのものを表して作っているだけにすぎないけど、歌詞を深読みしてくださる方がいて、それはアニソンの大御所だったりするから、当時「火消し」が出来なかつらしい。配信の購買数が歌を歌っている人数だけからの大逆転劇も、面白かった。

TBSラジオクラウドやラジコフリーで聴き直せるかもしれないが、そこまではする必要は感じない。

こちらはノケモノにされた側だけだね。

2019年1月2日 新春更新情報

もう2019年。

売上げが落ちるのが予想される消費税増税もせまっている。

今まで、ホームページに設定して、この電子書籍にジャンプするように、していた。忘れなければ、いずれ次の「MEN'S ONLY」がホームページに設定される。

「MEN'S ONLY06」の修正。なかなか出来なかつた「ミニマルミュージックは劇伴に向かない」はこれで完成という事。不本意だけど。やっぱりスコアを手に入れて調べないと「anison days」や「ザ・カセットテープ・ミュージック」に負けてしまう。

そして、「大人の横本」のアップ。

「映画を観たIV」で、お正月放送の映画を観て、ネタを溜めている。前年の後半期に観た映画のネタも放出。『海がきこえる』は、実はテレビ放映で、映画とは言い難い。『激突』みたいなテレビ映画ということ。

今、田尻智さんの似顔絵を描いているけど、いつも隈を作っているから、その特徴をとらえると、悪意があると思われる。松山洋は悪意100パーセントで描いているけど、別に田尻さんに悪意は無い。

これはフォローしておかないと。（第一巻の杉森賢さんの似顔絵と比べると「コンビ格差で仲を引き裂こうとしている」と勝手な事を思われる）

山藤章二さんが女性を似顔絵に描くとき、「気持ち、美人に描きなさい」と本に書いていたし、いしかわじゅん先生みたいにリアリズムでやると、だいたい女性陣から苦情が来て、修正せざるをえない。

勝手にクマじゃない羽美野チカを描いたり。

実は『マンガ』とかを天体観測』を150円の半額奉仕していたけど、まあ、いいか。前に書いた気がするけど、特価セールよりも、無料でないとインパクトが無い。

[今までの更新履歴情報はこちら](#)

今までの更新履歴情報はこちら

[MEN'S ONLY06](#)

コンテンツ案内

[随筆 人の妻は他者の欲望](#)

[書評 幻のG3.0 『押井言論 2012-2015』 押井守](#)

[日記 我々は何を海外に輸出するべきか？ 9.18](#)

[日記 久しぶり！ 3.23](#)

更新情報誌じゃ満足できないヤングな読者向け

**カンニング竹山さんは
番組ラテ欄コラージュ企画のスター
だからスタートウインクル**

**こんなヤングな読者向けの内容が
いっぱい横本 若者も童心に戻る**

8.30字新スタートウインクル
プリキュア 竹山ノ
47解字 タケヤマガガガ
「特撮オタクの竹山が
大奮闘ノ第1回から第
3回まで一挙放送ノ」
小室友里 倉科カナ
木南晴夏 星知弘
認知症の義母 松下由樹
語り・新井浩文
▽OARとはオリンピ
ック・アスリート・フ
ロム・ロシアの略です
トチオンガーセブンノ
世界を竹山から守るノ

横本のリンク

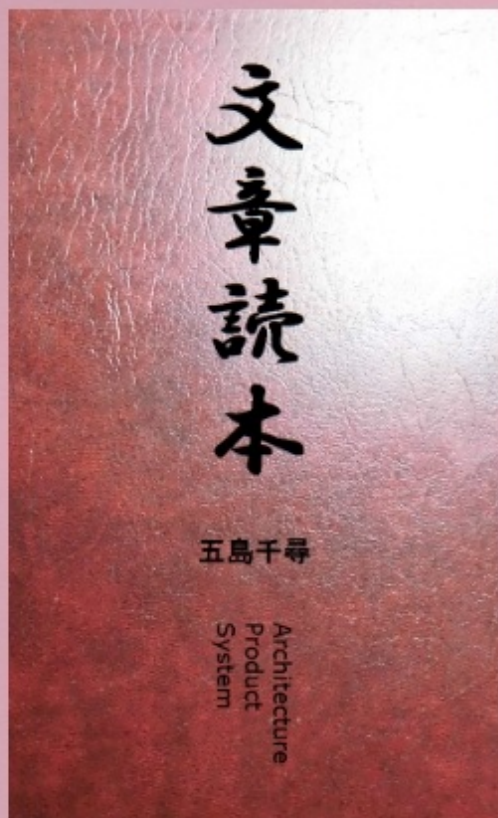
[シローの横本](#)

[SideBook APOCALYSE](#)

[おんなの子向けの横本](#)

[おとなの横本](#)

もし今、文学者が文読を作るなら、業界のコネクションを総動員して誰がゴーストライティングさせていて、ゴーストライターを誰がしているのか、調べないといけない。



amazon Kindle

税抜き600円

マンガとかを「天体観測」



マギア☆レコードのスタッフも
見ていないかもしれない
『魔法少女まどか☆マギカ』
のアニメレビューがある

キンドルにあるぞ！ 急げ！

平台



台の上に乗ったよ



ショルダーベストラドルをしてあげよう



↓ バンキ

暗黒女子

なのはくん
肩車が
裏表反対っ!?



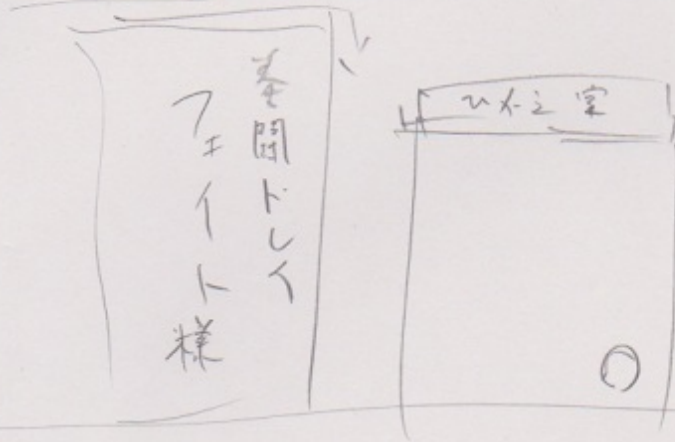
あめあめあめ

ああけまして
おめでとおおお



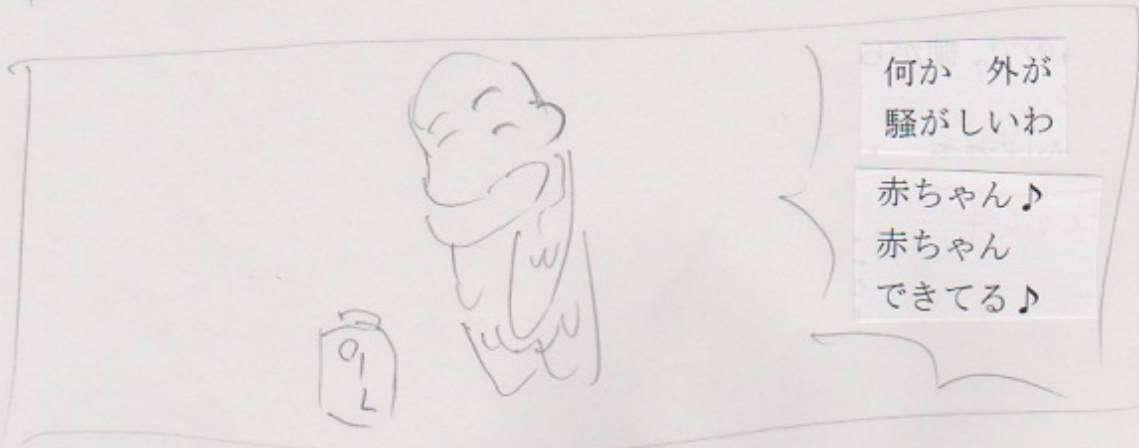
フィルチ！
サツに知らせろ
スーキー
トードリー
のところだ

豊洲の地下空間



誓いの指輪を
用意したい
ところだが

今日だけですよ



何か 外が
騒がしいわ

赤ちゃん♪
赤ちゃん
できてる♪



奥様 お手当てを
もらわないと
わたしたち
メッキを
裏切ったかいが
ありませんわ

やあ ジェニー
よろしくやらせて
もらっているよ

あそこは
いいところだ

*ハリノスケ、パントマイムで階段を下りる真似

やつはお二方の
大変なものを
盗んでいきましたよ



ひが
光

ボ-ズも
トレ-スしているか
絵がアキを
うまくとておれ

愛のコリーダ
みたいなカオを
しやがって



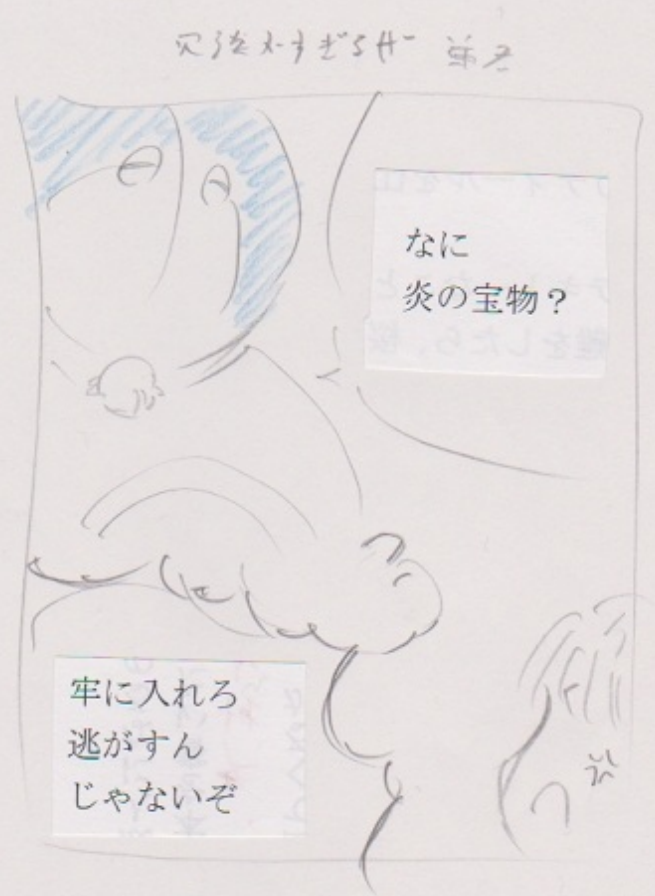
核兵器になる

まお様「おの角度んぐが」

たれ
描く
バラエス
アキ



ボタン連打で
力押しこんばんわ～
ピーチャムさん



スラムダンク ハラズメント



スラムダンクと関係ある事を発言して下さい

新しい表紙の単行本も発売されているよ(宣伝
これがあれば文句を言われなйдらう)



いしかわじゅん先生が読んだら「これだけはすまい」というに決まっているミュージックビデオの真似、そのままを岡崎体育の「MUSIC DEVUO」みたいにやる

分身してみる



一つ面白い顔を混ぜる
(撮影には義眼を使用)

ストップモーションで空中に浮く



言っちゃいけない死刑囚の坊主名を言ってる

モノクロ



お尻の穴から赤と青い血を流しているのがわからない

3コマ目から手抜きしている

スロ～モーション



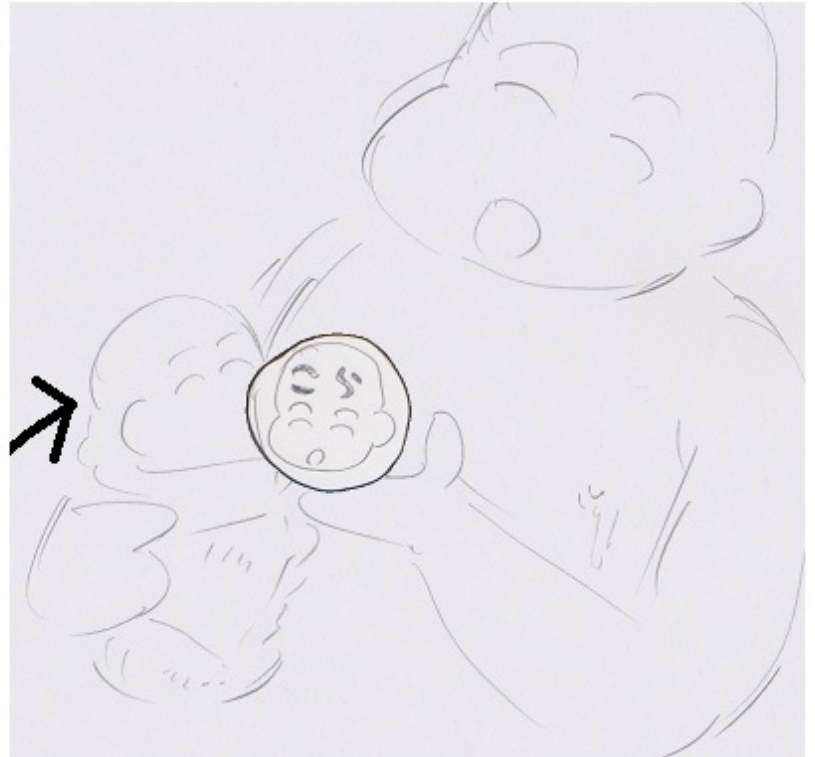
弟のおちんちんをお兄さんが握る
シュール&シュールのネタ

この後、朝チュンして妊娠だからな。



こら〜ジュで手抜き四コママンガ

なんでこんなところに先生が！？
ファン限定ギャグだけどいいや





社長が訊く 「シルエットアクター」 打ち切り中途編

1 打ち切り決定！

ゴトチヒ 訊いてくれよ、殿下*1。
Puboo閉店につき
打ち切りになっちゃったよ。

いわっち はいはい？（飲み込めてない）

ゴトチヒ たとえとしたら、『カメラを止めるな！』*2
でワンカット撮り終えた後、
バックステージがさあ始まった段階で、
「オレたちの戦いはこれからだっ」に
なったみたいな状態ですよ。

いわっち 『カメラを止めるな！』って、何です？

*1 Mirror Shieldでポトリック殿下として岩田社長はカメオ出演。そして未練を残して死んだ子になるというスタルキッズとして再登場し、大車輪斬りなどの騎士団の剣技をリンクに教えて、成仏する。

*2 本当は『カメラを止めるな！』は、「モンゴルゾンビの丸パクリの映画」と言って、法務部の人 がしゃしゃり出てきて、「お前、社長の前では嘘をつけないと言ったじゃないか！」と叫弾し、『嫌われ松子の一生』の中谷美紀のような面白い顔をするはずが、時間が無くて出来なかった。

2 新人教育に徹する

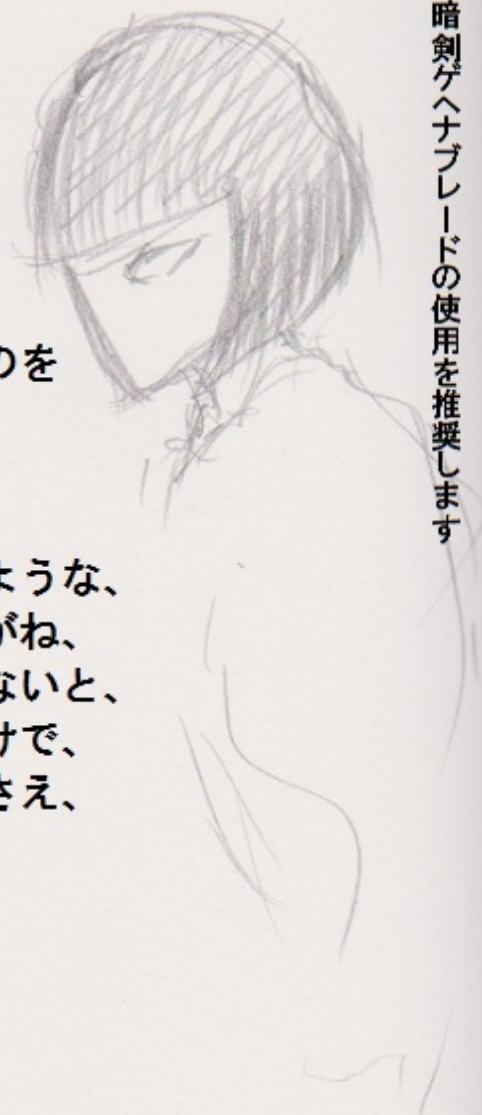
暗剣ゲヘナブレードの使用を推奨します

いわっち あの「シルエットアクター」は平面固定型の、たとえば『クインティ』のようなものを目指していたんですか？

ゴトチヒ 平台をひっくり返すようなもの？平面固定型の復権をしているかのような、内容になっているかもしれませんがね、違いますよ、殿下。平面固定型でないと、説明にならないから引いているだけで、別に古式ゆかしい平面固定型を押さえ、また復権させよう気はありません。

いわっち 意外に感じますが、具体的には「シルエットアクター」はどういう主旨で考えられたゲーム企画なんですか？

ゴトチヒ それは当初の目的とは違い、結局「シルエットアクター」は新人教育と割り切った方がいいかな、と考えるようになりました。かつてゲームは平面固定型しかできなかった時代があって、その歴史を新人達になぞらせてあげたい。そうしないと、コンピュータ上の立体空間で何ができるか、実は無限遠ではないのだから、絶対に「シルエットアクター」の応用が可能であると。



3 他の業界をリスペクトしないとこちらもリスペクトされない



アニマルズは本当は『ピンクフラミンゴ』
に出てくるようなフリークスたち
パオぞうは巨人症 トキは小人症
実は片輪の人を出したかったから
新さんが片手を怪我している
と、陰気に語っている。

ゴトチヒ 九州の方に向かって言うけど
アニメやマンガもいいけど、
演劇界の人をなめると
スゲェしっぺ返しくらうよ。
声をあててもらっているんだから。

いわっち (カンペを読まされる)
TYPE-MOONは
蜷川幸雄さんにリスペクトがあり
えっ? 王女メディアを観て
赤いヒモを出す……
なんですか?

ゴトチヒ キャスターのことですよ
殿下。わかっているくせに。
だから、他業種に
尊敬してもらえて
今の成功があるんじゃないですかね。

いわっち うちの山内も確かに
そういうところがありました。

4 岸田國士賞を狙え！

蜷川演劇の如く三分間で導入が終わる

ゴトチヒ 「教会は断食で建つる」や
「レクシコグラファーロマン」
「復員者の福音」とか
オリジナルのゲーム内戯曲は
岸田賞を狙って書く！

いわっち 岸田今日子さんの
お父さんの名を冠した
演劇界の芥川賞ですね。

ゴトチヒ 問題は若いシナリオライター
に獲れるかどうかはともかく
狙って書けと。

いわっち それは可能では？
資料によれば
ヨーロッパ企画の
上田誠さんは岸田賞を
受賞しています。

ヒップアップの訓練をさせて
尻が輝く 1シリ2ヌケ3ナニカ

フットライトに1メガワットを仕掛けて反射させる
天使の格好の女優たちがゴロスをして舞う

ガウディの弟を帰して
鏡にアルト君のお尻が出て
「すぎ様のグランドクロス」がかかる

神父役のキーンさんがアルトくんをひっくり返して
ヒエタのようにキスをするまでが三分間

大きな失敗を三つするとガウディが断食を続けて餓死 パッドエンドで史実無視

5 羽生と同じオールラウンダーにならざるをえない



いわっち 複数のジャンルを手がけている
ように見えますが

ゴトチヒ 基礎を二十代半ばまでやっていたから
後はもう応用でなんとかなると思う。
四分類もルドウスもパイディアわかっているし、
ポルノだったらわくわくOを作ればよく
性表現もめまいの一種にすぎない。
羽生さんと私の違いは天才であるか、
天才ではないか。
彼は将棋の世界では天才で
私はゲームの世界では凡才。
それがわかっちゃった。

いわっち 確かにあなたは天才ではない。
それは任天堂社長として
断言できる。

ゴトチヒ 羽生さんと同じ、
勝ち手に気づいたら、
手が震えるように
アイデアを思いついて
震えることもあったけど、
それは残念だけど現場では通用しない。

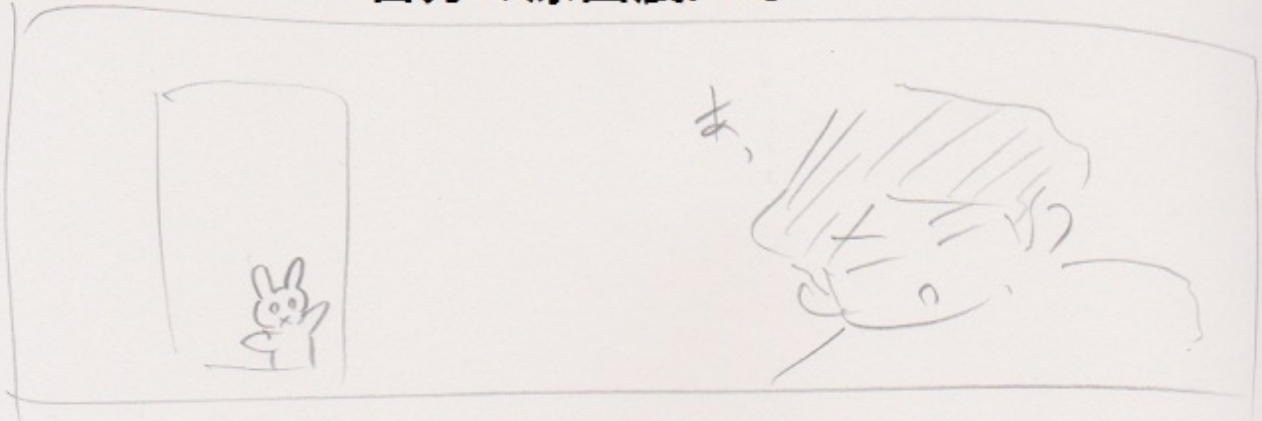
いわっち そうですね。
若い人たちにそれがわかって
大変よかったですと思います。
どうも今回もありがとう
ございました。

タヌがシルエットに皆が溜めた
お金を渡し舞台に必要な資金に
使ってくれと言うが

プレイヤー次第で好きなモジュールを買えてしまう

それで資金を使い込んだことを知ったタヌが
身体が液状化現象を起している なつぞら丸パクリ

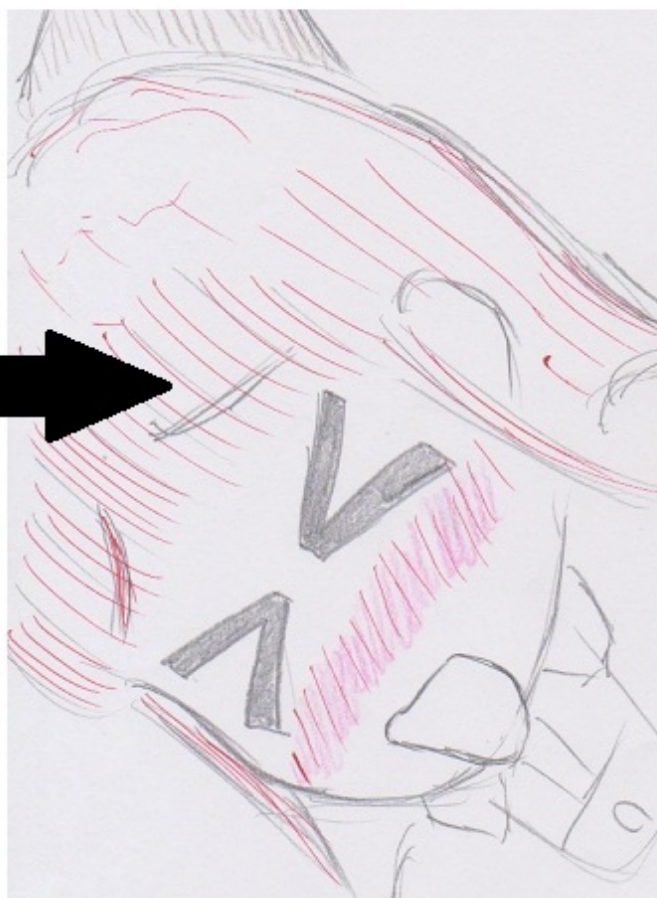
自分の原画展にて



私ならやりかねない

闇の五コマ目

この間も
清ちゃん先生のまゆげに赤いペン
描き忘れちゃった

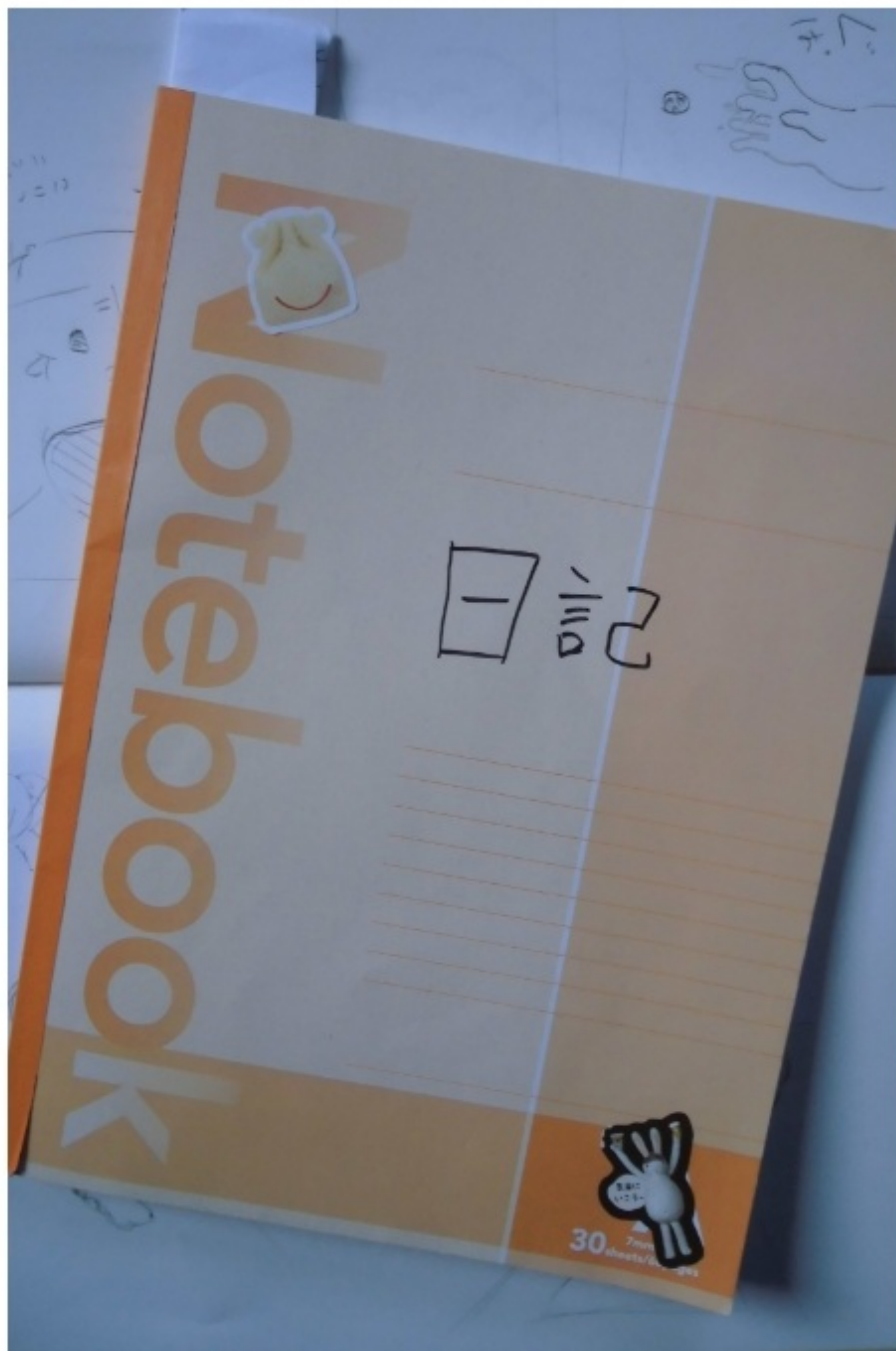


原画展で生で描いているところを
客に見られたら いたずら書き
していると思われちゃうね



機本ではあんなことを書いてますけどね「入れってますよ」おとなですから

去年の日記を何故か掲載



理由「MEN'S ONLY07」の
頁数を減らすため

ぜんぜん心配してないけど、裏切られたらしい。

ビデオソフト化された（たまに動画配信なら観れる）映画を紹介する記事を雑誌「週刊文春」で書いている春日さんが、（うれしそうに）裏切られたんだって。

「私が裏切りました」と、手を上げて名乗り出るわけじゃないけど、イイダ先輩か？

KADOKAWAあたりが、その裏切りを本にして出版する企画は進行中か、幻冬舎から出るか？ 仲村佐和さんのように「ズブズブのど変態なんだから、春日くんはっ」と励ませばいいのだろうか。（候補は日大にもいる？）

ifもしもの的な、東映に春日太一さんがいて、バンナムに私がいる、そんなイフの世界で春日さんと私が組んだら、何をするかというと、横本でほそぼそと描いているクロスファイアみたいな特撮と、吉良供養みたいな時代劇を作ろうとして、全てのライダーはクロスファイアの偽者であるユニバースの特撮（監督は押井守）と殿様の乱暴狼藉からはじまる東映不条理時代劇シリーズが、お茶の間の視聴者の「宇宙にショック」を与える。それは無いのだけれど。

時代劇ではないけど、任侠映画の人气が下がってきて、実録物がかえって任侠映画を殺すことになる。時代が過ぎて仁義がわからず、「自分の妻を離縁して世話になった義理のある親分につく侠客」がカッコいいと思わない観客に『仁義なき戦い』がウケる時代になる。実録物で本物の組織犯罪の考証をしたら、任侠映画の培ってきた様式を破壊することになる。「仁義なんてわかんねえよ」と言う若者の代弁なのか、そんな任侠映画否定のセリフを登場人物に言わせちゃう。

だから時代考証を突き詰めたものは、「タイムスcoopハンター」だけでいい。罪人に袈裟を投げかけて、聖庇するようなマニアックなことは、劇として万人に見せるのは難しく、半分歴史知識を学ぶ教養の部類に入るから、情報番組の枠から出られない。

お金を払って、時代劇映画を観る人は、みんな胸のすくアベンジが観たい。そんなものは、実際にあるわけがない。客が見つからない。

何が言いたいかというと、最終的には春日さんを裏切る。正統時代劇を観る大衆も裏切る。調べれば老人虐待の物語で、もう下克上思想につながってい…関川夏央さんがした『Always』の話と同じで美化されたものでないと、気に食わない。美化された事実ではない昭和30年代と同じでないと、客が見つからない。

真相なんて、大衆がよりつかないものだよ。

明德義塾のエースが夏の大会前に整体中で肘の腱が切れちゃって、そんなエース不在で、実力校ひしめく四国高知県大会を勝ち抜いて全国大会まで勝ちあがって、高校ナンバーワンバッターがいる強豪星陵に挑んだら、松井（後のメジャーリーガー）を五打席敬遠で五番打者攻略に道筋をとるのは、野球関連の本を読めばけっこう有名な話だけど、そういう情報をうけとりたくない。客が見つからない。

そんな春日さんに見せたいテレビアニメがあって第七話でループにはまった子が第九話で友情で解放される。「永遠の輪廻の絶望」から解き放たれる、いい話である。「この二話」である。

まあ、春日さんがこの記事を読むはずないから、好き勝手なことを好きなだけ書いただけだ。裏

切られる人生に涙。

「オレも同じ気持ちや」（死亡・・・フラグであった）

追加内容

不条理時代劇はバンダイチャンネルに流すのがいいと思うが、それだとお茶の間にショックを与えられない。紹介したいアニメはタイトルを別に明かさなくてもいいと思うけど、続きを見たら、やっぱり友情を裏切る話だった。春日さんには最終手前と最終回は見ないでくれ、と伝えたい。（『妖獣都市』を観ればいいんだから）絶対観るなど。三人目の裏切り。それだと、客がつかない。

サッカー批評では、西・・・なんたらアキラ監督は弱いチームであることを、自覚していたと思われ、そうでなかったらあんなパス回しのプレイをさせない。世界標準の新しいシステムを導入して強いチーム作りをしようとするハリルホジッチ監督のやり方をどうして気に食わなかったのか・・・後は懸念として、外国人社長を迎えた会社が謎の社長解任したりしたことがあるので、それと同じシナリオをつい想像してしまう。日本サッカー協会になんらかの不正を「このままだと嗅ぎつけられる」と、危惧されて代表監督を電撃解任は、穿った見方だろう。

「ニンゲンって、面白いね」（ねほりんぱほりん）

『しっぽの声』を読んで「ハタ」と気づいたことがある。

「動物が嫌いだから、虐待をするんじゃない。そもそも虐待がしたいんだ」

という、ような発言をして、動物の段階でせき止めないと、弱い立場の人間を虐待しはじめるから、イギリスの動物愛護団体があると、マンガの中で語られている。（酒鬼薔薇事件のことに触れなくてもよからう）

自分でも子供の頃、動物をちょっといじめる、いじりすぎるときがある。

猫おばさんがいる家にあずけられたとき、ヒマになって何もすることがないから白猫にちょっかい出しすぎて、いやがられた事がある。書けるのは、さすがにここまで。天然記念物である日本猿に石を投げる田舎の中学聖（誤字にあらず）のようなことを子供の時分にやっている。

だから、ここからは中学聖日記と思ってほしい。

「松山洋が本気で嫌いだから、いじめギャグをしているのであって、いじめが好きだからやっているわけじゃない」

と。本人達資料も見ないから、公開された情報も見ないと思う。そんなヒマがあったら、働けとなるけど、もう面白いゲームを作っても、客が帰ってこないから、どうしようもない。

間違えて、「いじめが好きだから、松山洋をいじめをしている」と受け取っている人もいるかもしれない。資料も見ない人は、そういう結論になるよね。

本題はラジオで「スター炎上予報」のコーナーがあるのに、「おぎやはぎのブステレビ」というカロリーが高そうな言葉を題にした番組で、女性タレントをドッキリをしたのが、まあ、ありていに言って炎上したらしい。その女性タレントはもう芸能界を引退しているという。わかめの向こう側ではない素人モノという事か。

これがテレビで流したのではなく、abemaTVである。テレ朝とトロフィーオブワイフに女優がほしい社長（ススムと読む）の会社が出資してできたネット配信映像サイトの番組での出来事らしい。

サイバーエージェントの社内ベンチャーのようにサイゲームスがあって、そこのスマホゲームの『グラブルファンタジー』の儲けで運営されていると、「サイゾー」に書かれている。

そんなわけで、グラブル史は炎上の歴史である。

炎の歴史。

だから炎上大歓迎なのだ。

その番組の内容をちゃんと観ていないから、本当はなんともいえないけど、大竹まことさんのラジオにまそたん（神田松之丞）がゲストに出たときに、TV番組で大竹提督は山瀬まみをどついて、倒れたところにのしかかってボコボコにしたという話をしている。聞き返したら、違うかもしれない。泣かしてから引き回してボコボコにしたかったか？ 『キミはどう生きるべきか』で悪者の用心棒役の妄想配役、偶然正しかった。大竹さんと同じぐらいのことはしているのだろうか？ こうした表現は、芝居の中ならしょうがないよね、となるのだが、場はabemaTVのバラエティー番組。それだと微妙だけど許してほしいのが、本音。

お芝居の中なら虐待が表現されることで、ガス抜きが出来ているんじゃないか。規制した方がかえって、暴力かネグレストのような虐待を生み出すかもしれない。

セキ止めるのと、ガスを抜くのと、もう一つぐらい、調整弁のようなモノが無いとみんなが納得しないと思う。カンニング竹山くんがクイズに正解してパーティーションのユニットがクレーンに吊るされて海に沈められるような、何かいいアイデアは無いのだろうか？ 有吉くんがワザとクイズに不正解すると、竹山くんが乗ったワゴンがクレーンに吊るされて猛獣が入れられている檻の中に落とされるような。有吉くんが持っているリモコンをいじると、車の窓ガラスが下がっていく芸人サファリパーク仕様。さらに窓を上げ下げして、リアクションを楽しむ。（こういうバラエティー番組観たいけれど出来なくなった）

規制しない方がいいのかというと、規制団体を作られるよりは、自主規制してはなぐすりをつかませないとか、つまり非実在少年とか言いだして、規制団体を作らせて、そこに退職した都職員や検事を天下りさせたいのが本音で、業界から甘い汁を吸いたいというなら、規制する側の動機は判然とする。（『キューティーハニー』の原作はこの動機が見えない規制する側を悪役にしている）

もうゾーニングされたマンガの規制にあそこまで偏執的にこだわるのは、まず「マンガは儲かっている」という古過ぎる評価（家庭はシングルインカムで専業主婦で子供は二人ほどという昭和後期モデル並に古い）があって、そこから天下りして高給待遇の規制団体役員を作れるという絵に描いたモチを想像図として描いてしまっているのではないかな？ だから、テラさんの言うとおり自主規制した方がいいというのも、あながち間違っていない。（猪瀬さんはそういう方向で地検に目配せしていたが徳洲会問題が起きて、舩添さんはそういう事に「やる気がないぞ」とわかって地検が起訴はしなかったけど調べられたのか、小池さん…百合子姫はどうなるんでしょかねえ）

話がそれてしまったが、電波に乗らない「ブステレビ」の炎上にかこつけて、規制しようという話になったら、それは警戒したほうがいい。サイゲームスの利益を寄越せて、ことだからね。合法的なカツアゲなんだろうか。

それから島田紳介に対して厳しいのは、紳介がキライだからだよ。

（マニアックな話だけど、サンデーとマガジンであるレギュレーションが違うのは、実は一橋系は規制派のやり方を受け入れて、何かの組織の役員とかにさせているとか、いろいろ考えられる。自主規制ギャグにされているけど）

どうも、ダルビッシュ有のお父さんは、イラン革命のあおりで、海外に仕事を求め大阪の方で、輸入代行業のような仕事をしていたらしい。バブル期はうまくやったのか、羽振りが良くて在留期限があるので、国際結婚をして、メジャーリーガーとまったく野球の才能のない子を設けたらしい。

裏取りして調べていないけど。

こんなマクラでいいのか。

最近の外国人労働者問題は、NHKスペシャルで取材を受けた海外の人口学者たちは「これだけ少子化が進んでいるのに、移民政策を取らないのは日本だけだ」と、語っていたが、実態は違った。

移民政策をしていた。

カエルの生煮えみたいに、低い温度からじわじわ温度を上げて茹で上がる、悟られないように徐々にしていたのが、実態だったとわかってしまった。

国連の統計の取り方、「一年以上他国に暮らしていたら移民とみなす」と、日本は世界第四位の移民大国で、留学生は含まれていない？（後で報道で知ったけど留学生一人に付き、地方交付税が出るということは、それは見えてない移民政策だろう）

事実上の移民は人口の約1パーセント弱になっていて約100万人ほど。アイヌ人種は約三万人国内にいるらしいが、それよりもフィリピン人労働者の方が多い。20万人や30万人で、十倍の人口でこちらの方が問題視される。

これらを増やして、1パーセント以上にする。（後でわかった資料だと128万人が「移民」でその家族も含めると約250万人。単身者が過半数以上で配偶者と肉親が数人だと二倍程になるのはおかしくない）

アメリカでノドキュメント・ピープルが問題になっているけど、あれは不法移民と訳されるけど、日本の場合、脱法移民だ。ネコ組長さんの友達の人買いみたいに、日本に送り込んでいたとしたら、そうした組織犯罪勢力が一枚噛んでいる。

建前上していないと、言っておきながら、技能実習制度などで緩和して緩和して、大量に入ってきていた。利益重視なら、北朝鮮労働者をこき使うのが、一番効率がよさそうだが、政治的にできないだろう。

政府側の「移民政策なんかしてないよ」と現実のギャップは、暴かれてしまった。たぶん、年金や医療保険がタダ乗りされていると思われるけど、実際は在邦の外国人労働者によって、労働力で賃金を得て直接税、国内消費をして間接税が還流して、支えてもらっているのが、実情なんじゃないか？（詳しいデータが必要）

同一労働、同一賃金を言い出したあたりから、私のように頭の回転が遅い人間には、次の手が読めたと思う。それが事実上の移民政策拡大。（実を言うと『ガサラギ』の未来予測がまた当たりそう）

非正規社員の賃金を上げた分、そのギャップを埋めなくちゃならない。それが外国人労働者で

あるのは、必然というか規定路線だろう。

帰化はだいたい留学生が大卒院卒後も、国内に残って日本企業が海外で作った現地法人で日本人留学生を雇うみたいに、母国の海外法人に職をえて、仕事もできているし、そろそろということで、帰化するのだろうか。

安藤百福のように、国際結婚して日本帰化することもあるけど、『まんぷく』みたいに歴史修正主義で日本人設定にしている。

「いいのか？ それ」

宇野さんが歴史修正主義者（願望的歴史主義者）がよく言っていると引く「日本は侵略していない」と、同じく「安藤百福は台湾人ではない」をテレビドラマにしてしまった国だから、帰化人のやった事を「自分たちの手柄」にしてしまうようになる。

お年寄りの願望を叶えてくれた、夢テレビドラマで、この批判はたとえだけどハーレムラノベが悪い、異世界転生モノが悪いと言っているのと、そう変わりない。ユーザーニーズに合わせた結果、そういう批判傾向になる。人気が出ると、どんどんそちらに偏っていく。多様な趣味、均衡が無く、偏向が強くて食傷になる。（柳下さんの邦画評を読むと「またこれか」という数パターン分れる）

地方ですら黒人、アフロアフリカンである学生が電車に乗っているのを見かける。インド亜大陸出身の人らしき、スーパーに行けば中国語を話すおばさんがいる。

県庁所在地なら、都心じゃなくてもコンビニやマクドナルドで、中国や東南アジアらしき人が働いている。

さらに卓球の張本君は、両親ともに帰化した中華系日本人で、日本国民であるが和人、日本民族ではない。この張本君の件で、自分が民族主義者であることを、再確認した。

実は正直、張本くんが世界一になっても、うれしくないのだ。

それで、張本くんを排除するわけじゃないけど、同じ日本国民として、世界一になった事を褒めるけど、「あ、和人じゃないんだ」と内心は嬉しくない。もしかしたら、アメリカだったら、人種差別主義者と、言われるかもしれない。ここに、どうしても自分の中に民族主義のようなものがある。それを「悪」だと言われたら、おそらく「悪」だろう。だからいずれこうした「本音」も、個人の日記として書けなくなる。その時、民族主義は失効する。

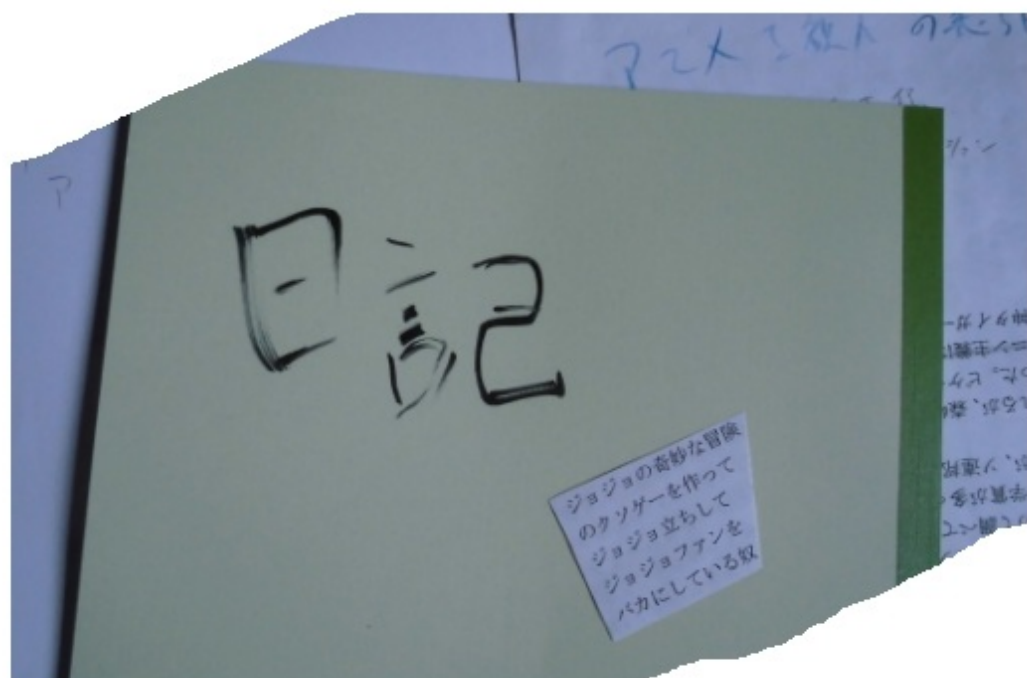
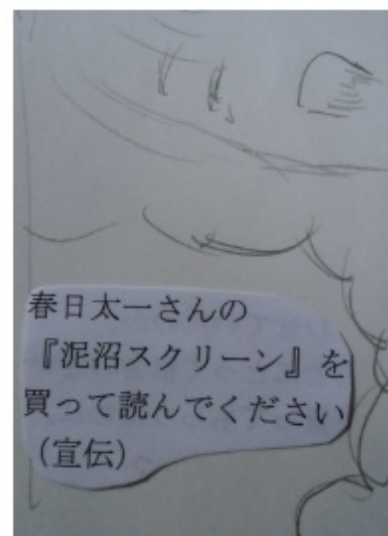
こうした現実の国際化にさいして、何も議論していないのが、現状だ。ハーフの人やいろいろな国際化があるが、追いついていない。『まんぷく』で台湾人設定ではないのも、意見が出ない

。

マンションに暮らす日本語学校（たぶん外国人向け）経営者が殺されたり、日本列島全体が『蟹工船』になるのか、歯止めがかかるのか、もうとんでもない社会問題だよ。

日記記事で終わらねえよ。

（後日、『混血と日本人』でハーフら人種問題化があり、海外ドキュメンタリーのメイド地獄のような労働力を調達が問題となるのもちょっと見た）



口酸っぱく言わないといけない。

鴻上さんがミもフタもなく言えと語っているので、ミもフタもなく言う。

『あり思』を読んでも、見ても別に役に立たない。

「役に立つ」は経済概念の解釈なら労働賃金が出ることで、大事なそれが書かれていない。基礎的な事が書かれているだけで、たいして役に立たない。誰でも越えられるハードルだから、当たり前だけど。

私ができる事が出来ないと、何がダメって、全部ダメ。

私以上が普通なんだもの。

スポーツでたとえば、内野ゴロを処理する、センタリングをトラップしてフォワードにパスする、これができているだけ。

わかりやすい表現するために下品なものいいをワザとすると、プロ選手と同じ事ができると、こちらは書いていないのにそう思われるのは、心外というか、流行語大賞ノミネートされた「想定内」の反対、想定範囲外である。

そもそも読解できないような、勝手に誤解する アホ バカ には、どうやったら伝わるのだろうか？ つまりは、昔のアホでバカで愚かな自分だったら、これでゲーム業界でも活躍できると思っていた。現実はそのようなことはないのである。

『ありない未来の思い出たち』はその現実を伝えるための手段としてのマンガである。これはマンガを貶めているのではなく、情報伝達手段として、優れていると、高く評価している。

古典派をちゃんと押さえれば、後は応用でなんとかなる、なんとかするしかない。後は現場で覚えるしかない。

アニメーション作画でいえば、振り子運動、後づめ先づめができる。だけど、商業アニメならできて当然で、別に高く評価を見積もられるわけじゃない。

広島菊池選手のように飛びついて打球を捕って、ムダの無いモーションで一塁に送球する。代表選手の大迫くんのように、ロングのセンタリングを振り返らずにトラップしてシュートしてゴールを決めて「ハンパないって」と、言われる。

この二つの例で、わかるように、そういう事ができるようになるって、一言も書いてない。私は彼らのようなすごいプレイはしていないし、ゲーム業界で働いていないということは、そういう高い評価は受けていない。

今まで評価されなかったから、これからも評価されない。

第四のカベを蹴る事が、彼ら日本の代表選手たちと同じプレイだと思うか？ 「神ってる」と思うか？ 「ハンパないって」と思うか？ そのような事を言う経験と知識の浅い青二才は業界を生き残っていけない。

それにとっくの昔に、雇用される程のパフォーマンスではないと、結果が出ている。それなのに、「神ってる」や「ハンパないって」と評価を下した人はおかしい。

むしろ、基本的なこと、基礎的なことがまず、出来ないと場合によってはスポーツの場なら「

どやされる」だろうし、本物の体育会系では、場合によっては体罰がある。そういう歴史は露呈している。

ツーアウト満塁で、内野手でゴロを処理できずタイムリーエラーで逆転負け。現実にそんな事をしたら監督に試合後、「怒られます」。

後半20分を過ぎて、追いつかないといけないのに、サイドからのセンタリングをトラップできなくて、フォワードにボールを渡すことができず、シュート機会を損失。トルシエ監督のようにエキサイ天狗になって「怒られます」。

「何がダメって、全部ダメ」

と、困ったことにここまで言ってもわからないと、もう痛覚神経に訴えて、理解を無理強いさせる他、方法論がない。

つまり、この「何がダメって、全部ダメ」と言っているのは、前述の通りスポーツなら体罰を受ける水準だ。

今だと、ダメなものをダメっていえない。パワーハラメントになるらしい。それだとファクトを伝える事ができない。

わかりやすく少年マンガのようにランキング付け、するとわかりやすいかもしれない。家庭用ゲームの国内市場が約2000億であるとされ、国産の利益になっているか、というと疑問だけど、一応ここから図ると、人月では利益を考えると、10000人ぐらいしか、雇用できない。

その上位ランキング一万人しか、ゲーム開発現場で働けない。

私は、一万位以下である。

だから、一万位以下の人間よりできないって、どういうことなんだ、

「何がダメって、全部ダメ」と、何度も書かないといけない。

絶対にそんなことはないけど、

G F Fのゲーム専門学校で『ありえない未来の思い出たち』を講師なんかが見せたら、

「こんなの必要ない、十分も無い」

と、言われるだろう。基礎が出来ても、それはできて当然。

絶対にそれはないから、書ける。

逆に絶対に言わなくちゃならないことは、私が自力で遊びの四分類を踏まえた上で「イリンクスサイクルの最適化」を思いついたように、自力でスウィングの「人間と機械と相互作用サイクル」と同等のものを作れないと、才能があるとか無いとか、以前の問題だ。

したがって、スウィングの評価は日本国内で、低くなる。なんで労働賃金ももらえない奴と同等のことができ、誰がほめてくれるの？

読者が求めているものはフリー（無料の意）で労働賃金が出るほどのゲーム開発能力が得られるマンガとっていたら、

「そんなのあるわけじゃないか！」

そんなマンガがあったら、そのマンガを私は読んでゲーム開発会社に雇用されてお金をもらって生活しているよ。

*

以降 APS活動報告書特大号 に続きを掲載 予定

「マネイ マネイ」

いつも勝負の年と、書くとおかしいので、抱負も何もなく、今年については、これでいいと思う。そういえば去年、3DSを酔って壊しちゃった話はしたっけ？ それで自分で修理しようとして、さらに壊してしまう。だからDQ11はまだやってない。（ある場所でQRコードが足りなくなったのはこうして調達できなくなったから）

年末年始、「BSアニメ夜話」をDVDで焼いたのを、観ていた。今はさすがに毫碌し始めている岡田斗司夫が、やせたり太ったりして、面白かった。ついでに「マンガ夜話」のDVDも観返して『小さなお茶会』はやっぱり、ききらマンガの起源。ここに「まんがタイムきらら」の全てがある。

言いすぎ。

9年間、連載できた、という。『三者三様』は14年間だから、長寿の記録。

頭が下がる。

四コマは、できて数年。新聞連載のマンガなら長年できるのは当たり前のように思えるけど、実は才能。どの四コマでも、才が無かったら10年近く続かないと思う。（もう単純にネタが無くなる）

ギャグマンガの『黒のもんもん組』との相対差で作っていると考えれば、この『黒のもんもん組』があるから、その相対差で『小さなお茶会』が作れる。『かりあげ君』があって『コボちゃん』があるようなものだろうか。

雑誌「CONTINUE」を読み返して、モノクロページで萌え四コママンガがどうのこうの、揶揄ともなんともいえない記事が載っていたけど、メディア化されたり、いろいろ表現を広げてきたけど、きらら系の評価って、十年ぐらい前のこの記事の評価と、あんまり変わっていない。

進歩と評価がズレている。昔の少女マンガも、革新的な萩尾望都や山岸リョウ子（例によって字がでない）が活躍している時期にパロディにされるのは、花の24年組以前のマンガ。（うがった見方をすると女性に古風な物の考え方を実は押し付けている新明解の山田先生みたいなことであった）

（唐突に）アレクサンドル・アレクセイエフのピンスクリーン技法って知っている？ こうした、アートアニメは振り返られない。高畑追悼の件で考えるのは、高畑もアートアニメとして、振り返られるようになるのではないか？ 高畑を海外で研究している人もいるけど、国内の母数がどんどん少なくなっていく。進歩やいろいろしているけれど、やがて研究者しかわからなくなる。

なんか、話が暗くなりそうなので、映画の『電人ザボーガー』のことを思い出して、終わろう。

何が言いたいかというと、男の人が赤ちゃんに自分のおっぱいを飲ませるじゃなくて、伊藤剛さんの『テツカ・イズ・デッド』で「最近のマンガは面白くない」という言説に対する反論があったように、日常的空気系四コマ萌えマンガもステロタイプ化された評価に対する反論だけど、あんまり効果は無い。剛さんがどんなに萌えマンガへの批判に反論しても、そんなに変化はしなかったから・・・定点観測している人の時評が大メジャーでないと、こういうことが起こる。

正しいマウンティング 1.14

随筆にするということもないが、最近考えたことだ。

岡田斗司夫が大学に入学して、SF研究、部なのか会なのかは知らないのだが、とにかくそこに入って、先輩には、

「このSFを読め」

と、いろいろ読むように言われ、それらを読むと、ついには、

「まだ翻訳されていないSFを読め」

と、言い出したと言う。

最初、この話を聞いた時、先輩が後輩をかわいがりする意味があって、知のマウンティングで、自分はお前よりも知識量が多いんだから「オレはお前より上なんだよ」という、1980年前後で、まだ昭和の臭いが濃厚であった時代なら、たとえ理数系に寄った文科系の集まりであっても、そういうことが起こっても仕方ないと、思っていた。

今、21世紀の視点だと、そうじゃない。

まず、21世紀になるまで、ジーン・ウルフ『ケルベロス第五の首』が翻訳されていなかった。

さらに、『ソラリス』も映画『ソラリスの日の本に』を観ると、原作を読んでしまったつもりになって、あまり問題視されなかったが、重訳が日本国内で流通していて、直接原典の言語で翻訳した『ソラリス』は21世紀になってから、沼野さんの訳でやっと出ていた。

SFというジャンルに関しては、未邦訳を読めというのは、正しい。

一部の名作SFが日本語で読めなかった。21世紀になってSFのデータベースがやっと充実しはじめている。

だいたい、自分でも誰かに「この本を読め」とか、何か映画を薦めたら、それは本気で薦めている。パトレイバーの実写映画は薦められるけど、押井監督の思想的な前進を見たい人には、満足できない出来らしい。（ブルボン小林さんがいくら『おーい！とんぼ』を薦めても誰も読まないみたいな話）

ただ、海外のモノを見る事は全て正しいとも、言い切れない。ノルシュテインが映像作家を目指す日本の若者に「もっと歌舞伎を観ろ」と言っていたのは、『ラディアン』とかみみたいなものが日本でも入ってくるのを見ると、「もっとBDを読んでくれ」と、思ってしまうから、S研の先輩が順序よく日本SF、未邦訳SFを読めと同じくらい、日本国内でマンガ家を目指している人にも、まず国内のマンガをあらかじめ人気作だけでもいいから読んで、それで「やっぱりオレはアメコミが好きだ」「BDが好き」と、結論付けてほしい。

岡田が大学で『ドラゴンボール』を読めと薦めたら、次は『ARZACH』を読めと、薦めるべきだが、もう大学で講師していなかったはず。

私は浮気者だ。（最後、まったく関係ないことを言ってケムに巻く）

渡部直日の一件を考えると、ラスプーチンを特集した「ザ・プロファイラー」で共演した沼野さんに、私の好きな上坂すみれが何か悪いことをされていなかったか、懸念したけど、なんでもアリな「やばい〇〇」を観たら大丈夫と判断した。「やばい〇〇」は未邦訳SFなのか。私は岡田に薦められた通りのことをしていないから、未だに迷惑を被っている。

「壇蜜の写真集を見ると、つい笑ってしまう」

ということで、お蜜の話となると、何か真面目な話をしないとバランスが合わない。

自由な経済活動を進めるから、自由主義経済というか、いわゆる市場に任せる。それでも、政府が独禁法違反とかを監視しなかったら自由市場の均衡がなく、商品価格がつりあがったり、大手企業間で影で価格カルテルを設定したりする。

その対義語が計画経済になる。昔の社会主義国家や共産主義国家である。

民間に任せず、政府が産業を興して、明治政府も似たような事（殖産興業）、江戸時代なら藩政計画経済だったかもしれない。

だけど計画経済にならないか？

経済学者は極端なたとえ話で、経済についてわかりやすく説明しようとする。

ちょっと問題ないかと、思う。

日本ではキウイの栽培が難しいということにして、そのキウイに関税をかけない自由貿易に任せるとしたら、どうなるかということ、輸入キウイの価格差に勝てないから、国産キウイが市場に消える。

すると国内にキウイ農家も無くなって、土地を持っていたら竹林や畑に変えて他の第一産業にシフトするか、本当に「転職」して工業の第二次産業に商売変えになる。

政府がこれを意図して関税を無くしたら、計画経済にならないか？ キウイにあらゆるモノ、自動車や半導体、サービスまで有形無形問わず実は代入できる。

今、このまま自由貿易を続けたら、第二次産業を陳腐化させて、日本を大惨事産業国家・・・第三次産業国家にイノベーションしようと、計画していたらよかったのか、

昔からなっていたのかもしれない。

単純に「政府の見える手が計画経済」で、「政府の手が見えないようになっているのが自由市場経済」という、こんな単純化できないだろう。経済学者で意見が分れる。学派で分れる。

広義の計画経済が政府がなんらかの経済政策をしたら、保護や自由貿易、社会主義だろうが、狭義の統制経済になるのか？ エジプトあたりが、主食を価格統制して、人件費を含んだ経費で50円で売らないといけないパンを、40円で売らせるという、貧民の口をなんとかする政策は統制経済？ 差分を税金で補填するという、パンとサーカスのうち、パンだけはなんとかする？ だからジャスミン革命が起きたのか？

日銀はかつてインフレファイターだった。『疾風の隼人』にあるとおり、シチュエーションによっては、マネーサプライしてインフレを抑えるというトリックプレイをする。

自由主義経済って、本当は「計画できない経済」なんじゃないか？

だから、計画経済って、「計画通りいきませんでした経済」で東側諸国が行き詰ってしまったのでは？

中国の場合、計画経済が成功したのではなく、投資先として通貨高の国が通貨安の国に株式投

機しているのが、功を奏したのか、

化学肥料を撒きすぎると、いわゆる「死んだ土地」になり、中国では毛政権時にやりつくして、日本型経営と言うか、その土地を工業区画にして発展したきたのが戦後日本経済史をなぞったのが、現代中国

日本のプライドを保った恣意的観測で、ちょっと歪みのある観測報告だろう。現在の中国の悪口は過去の日本の悪口。

国家資本主義というのは、自由主義じゃなくほとんど国営の公社しか企業が無い。そうでないと市場から締め出しを食らう。

個人的には、税収が必要な日本には、関税は高くてもいいとは思う。

関税が高い国は、実は貧乏国でお金持ちが国内に無い贅沢品を買ったときに、国に税金を払うという、

累進課税の一種があり 消費税を上げるより、関税が高い方がいいとは、内心想う。

それは貧乏国になった証。

パンを価格統制する事になる。金持ちが関税を払って納付した金で、貧乏人にパンを食わせる。

・注意・ 2019.3.27

この日記は、簡単に終わらないので、投げっぱなしにしよう。日記だしね。

ほとんど同じ商品なのに、定率減税で20パーセントと10パーセントに差が開きがあるとか、それは実は見えてない関税を作って、輸入先からの自由貿易を妨害しているといわれないためとか、いろいろネタを仕入れたら、終わらない。

何か「ナニワ銀融業」みたいな場で、商人が銀相場をいじって、そのために地金より高い銀貨を発行したとか、機会があったらやろう。

パンについては『ホモ・デウス』に“作り話”として答えが書いてあった。下巻の方に。

駄サイクルに巻き込まれた 2.6

1月30日（見返したら31日だった）に、パブーからメールがあって、特定取引法という法律があるから通信販売事業者は、住所氏名電話番号の公開と販売に関する、要するに乱丁・落丁があったら即座に直すという、プロフィール上でその旨を書く事を販売事業者に義務付けしているそうなの。

考えると、電子書籍販売は、大手出版社でないと、無理。

大手出版社でも、ヒット商品以外は、難しい。

ちょっと、マンガの単行本の話は、しないで置いて、タイミング的に、「これは書くまい」と思っていた事をA4二頁弱ぐらい書いて、更新情報誌に掲載するのは止めて、閲覧者が絞られたところに、掲載しようという記事も書いていた。

ほんの少し悩んだ結果、

「よし、撤退しよう。Pubooは無料公開のプロモーションの場に徹底しよう」

という事に、なったのである。

電子書籍販売はアマゾンのキンドルに限るという、パブーでの販売は、はっきり書けば売れないから、アマゾンに有料誌は集中させよう、というのが、結論となっていた。

パブーでは広報、広告、連載媒体と、割り切らざるをえない。割り切っていたところに、こういう連絡が来て、タイミングが合っちゃった。

有料更新情報誌も、企画を変えてアマゾンで女性にも読めるものをなんとかしたいと思う。（特大号を作る事に予定変更）

これらは少しずつ、今まで無料公開していたところ以外は頁を下書きにして、販売終了の告知をして、「GREEN BOOK」収録や『マンガとかを「天体観測」』収録とかを出して、後はリンクを貼る。

とりあえず未公開にも設定する。「The man of the overlooking」も六編収録した『俯瞰の男』があるし、『石油を浪費するほどの人生か』や批評も全集に収録している。

残念だけど、パブーで公開販売するメリットが、今のところ無い。

振り返ると、iOS系とアンドロイド系のアプリケーションマーケットに配信する電子書籍系アプリが作れなかったのが、敗因かなと。そんな予算を作れるだけ売れなかった。ということで、私の制作する電子書籍のクオリティーが上がっていかないのは、単純に電子書籍が売れなかったから、製作にかけられる経費が無い。取材費用もかけられない。

クオリティーが上げられないから、市場調査的な意味でも『本のセールスマン』を試してみたというのは、何度も書いたけど、芳しい結果が出ない、本が売れないと、わかってしまった。小売店にちゃんと売っている本すら売れない。

皆がわかっていることをあえて書けば、「春日太一さんの『泥沼スクリーン』を買って下さい！ と、いくら言っても、皆さんは購入しないという事をワタクシは存じ上げております」だから、影響が無いのがわかっているから、安心してギャグに出来る。（だけど春日さんは「宣伝してくれて、ありがとう」と恩は着なくちゃならない。このままでは春日さんだけ損をする仕組みになる）

明かしちゃいけないけど、勝手に広告でも宣伝でもなく、ギャグなんだよ。

まあ、それはどうでもいいとして、これでは好転していかない。

ただの駄サイクルだった。

だから、経済のことばかりを考えるようになった。（「景気実感が無い好況」ではなく「好況じゃない統計データ」が出て「何だよ！」と言う）

ユーザーニーズは、無料提供しか求めていない。長年、正直、何年も前からフリーライダーがいても、ユーザーはいないフリーライダーニーズがあっただけなのだ。

駄サイクルしたくなかったけど、結局、駄サイクルに巻き込まれてしまった。

四色は、いずれフリーになると思われる。いずれ四色合わせた本を有料でなんとか出したい（四色混合・一色即発）。テレビアニメの『ルパン三世』第五期を勝手に四色ルパンと呼んでいる。受け入れ先はamazonでなく、ふぁんざかな。

「GREEN BOOK」は洋画の『グリーンブック』とは関係なく、南部の黒人が食事をしていいレストランのガイドブックの事ではない。

マンガの単行本販売で小部数で手に入りにくいのが電子版が出ているというのは、絶版にならないためにも、よかったと思う。後はマンガ図書館で広告費が入ってくる、どっちかに選択できると思う。

板橋ジョージの本を読むと、「マンガの森」は徐々に著作権者にお金が入る仕組みにして、ブロッキングしてしまうのは、少し違うだろうと。ニコニコ動画も最初はそれで、先行者のアドバージを得たかったからブロッキングしようという、裏ブラウザで見れると思うけど。

勝手に広告



春日太一『泥沼スクリーン』

柳下さんの「みなごろし映画通信」の方が面白いからそちらを読んで下さい
「ディスってます」

「オレ、嘘をついているなあ」

本来、製作日誌で書くことだけど、製作日誌はナマハゲみたいなこと（私の労働力より低い人間は「何がダメって全部ダメ」）を書かないと、いけなくなったので、別記事ということになった。

「HARZAK」のマネをした、特別原稿を描いていて、本当に思う。

一年前にネームを切って、今描くという、何をしているんだ。そもそも第二巻の最後に収録予定だったのを、先送り先送りして、「もう先送りできないよね」というところまで、先送りしていた。

「HARZAK」のネタは、みんなやっていた。鳥山明だって宮崎駿だって皆やっていた。

「伝統芸能だから」

それに『パンツァードラグーン』のパッケージイラストはメビウスで、『パンツァードラグーン』の曲を魔編曲するのは、前にも書いていたかもしれないから、いいか。飛空奏者の曲。

『パーステック』という本を持っているのに、ちゃんとしたパースを描かないで、さらにレタリングの本を持っているのに、ちゃんとしたレタリングせずにも袋字にして、はっきり直截書けば、手を抜いていた。

小林七郎さんの背景美術の本にも描いてあるけど、昔は詐術的に背景画を描くことがあった。静止画でじっと見るのがなかったから。ビデオ機材が家庭に普及する以前、一瞬ではバレなかったのだ。LDで『ブレードランナー』を一時停止して、ミレニアムファルコンの模型があると見つけるやな客がいなかった頃の、フェアリーテールである。

今は仮想された三次元空間で乗り物を動かすという、美術出身の神山監督がはじめたことが主流になって、それはちゃんと三次元空間で構造物・立体物を置いてもおかしくないモノを作図しないといけない。坂の平面の背景に、3Dモデルの車が降りる、坂はコンピュータ上透明ポリゴンで立体形成され、車はその上に「載って」動いている。

それができない背景画は、「もう止めてくれ」、とCG班に言われていると思う。だから車を動かしたりすると「何かヘンだぞ」は、実は車がおかしいのではなく、背景画がおかしいということが、あったかもしれない。『SHIROBAKO』ではそういうのは、やっていなかったけど、ロケハンして写真撮影して、その写真をそのまま背景画にすれば、無理の無い立体空間ができる。（変なレンズを使うなとクギ刺されているかも）

『ルパン三世 カリオストロの城』のオープニングで圧縮望遠レンズのショットによる、車の動きは現在、やらないと思われる。神山監督以降はやらないと思う。湯浅監督…ぐらい？

今はさらに進んで、3Dレイアウトを美術に渡す、ビデオコンテの中に入れていないかもしれない。

なんか見ていると、本来、ちゃんと遠近法通りに作図していることのチェッカーの床が、図らずもチェッカーシャドウ錯視を生み出しているような、それとは逆。

線遠近法、二点透視図法をきちんとし、消失点を作り、ちゃんとしたアイレベルの確かな位置を指定するという技法を知っている。

皆が知っていることだと、顔を描くとき、まずラフで卵形に輪郭を引いて鼻を中心に十字を描いて、さらに額をわける線も入れて、というのを描かない。キャラクターの基本形保持能力が低いのは、ここに原因がある。

結局、

「そんなのデザイナーの仕事だ！」

と、前にも書いた通り、「独身貴族のハムエッグ」で、そんな絵がうまくなりたくない。そして上達したら料理がうまくなりすぎて、結婚できなくなる。

パートナーを必要としない如く、デザイナーいらなくなる。

それにしても、技術力が無い。絵具さえ作れなかった時代の人は大変だったんだと思う。

目を凝らして、見ることは無いから、背景画がおかしいと気づかれないと「HARZAK」の壊れた橋とまったく同じ模様とつくりのモノを、いわゆる丸パクリした方が、遠近法的に正しい作図ができたかもしれない。（フランスはパロディ法があるから、大丈夫）

あの橋をポリゴン形成させると、作図した通りにはならない。反っているのは、おかしい。

朝倉世界一みたいな、すごい構図は描けないし、できなかった。

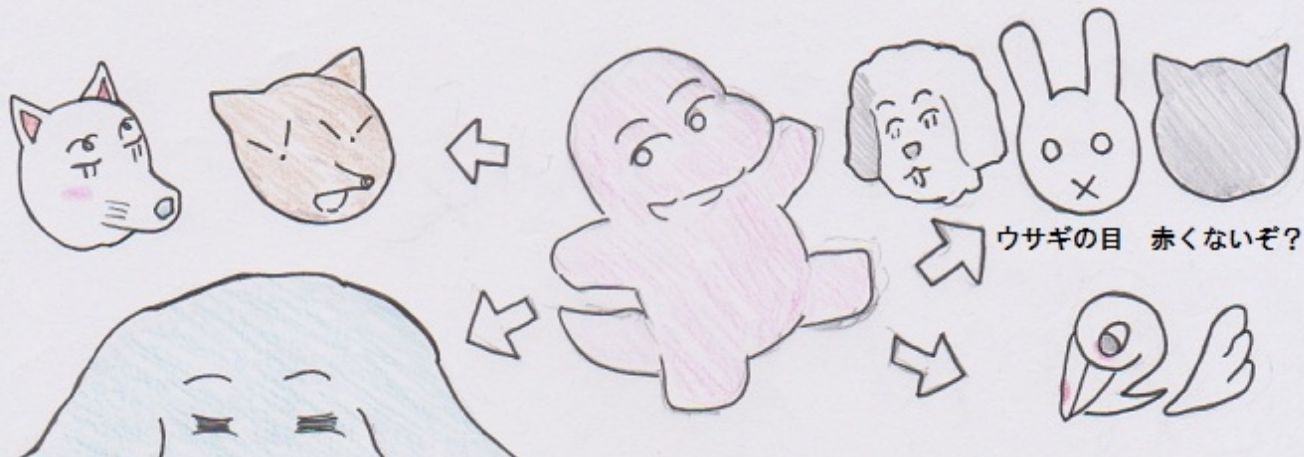
だいたい、音見の秘音を使ったら、ハマショーのゲーム「オーバー・ザ・モノクロームレインボー」みたいになるはずが、なってない。破壊擬音だけ、色がつく。

元絵を左右反転させても

意外にデッサンが狂わなかった

高畑勲に言われるくらいでない

中心のケモノのスター性が際立つように描いた
周辺のアニマルズが地味に映る そう描いた



なかなか、原稿ができなくて、苦しんでいる。

『今、映画批評は売り物になるか。』はだいたい八割出来ていて、後は少しずつ埋めていけば、なんとかできる。

「劇画再考」を収録予定の『てづかに帰れ！』は…ちょっと違う話をしよう。

経済の方の本を三部作のひとつイノベーション編の答えがケインジアンである小林よしのりさんの『新・ゴーマニズム宣言 墮落論』に描いてある。「何かこの人、トカトントンの人、テラさんの髪形みたいだ」というのには、触れねばならない。中国嫁を娶った『キミの金はどこに消えた』の作者も、ケインジアンで何故かマンガ家はケインジア…結局、イノベーションはアスタリスク主義に突き当たるで思い出した。

この間、ある有料チャンネルのテレビ局にタダ乗りさせてくれる低所得者向けのトリクルダウンのような放送、そこで情報収集のため『じゃりん子チエ』を観た。とりあえずオープニングだけ。

花札が出てくる。高畑勲のアニメには、そういえば花札をモチーフとした絵が出てくる。『となりの山田くん』でも花札の絵柄になった山田父がある。

もしかしたら、花札をオープニングに描いたから、任天堂側から製作者たちに接触があって、社のリクルートに応じたのが小田部さんで、応じなかったのが、高畑さん？

みぞれとのぞみの関係？

変な夢想をすると、任天堂がスポンサーになってくれて、一兆円の内部留保で作りたい映画をいくらでも作れるのに、それをけったのか？

まさかなあ。

(もしかしたらアニメ映画で高畑ゼルダがあったかも)

急に話し変わるけど、何か、100円の本はそんなに売れないってわけじゃないけど、300円以上の本はともかく売れない。本当に売れない。アプリゲームのガチャで300円投入って、それでいいのは手に入らないだろう。

LINEスタンプだったら、300円なんて、すぐ使う。

「わかりました。アリスさん。クウのLINEスタンプ買います」

予定が変わって、有料更新情報に出す記事は、A P S 活動報告書に、少しずつ振り分けることに、計画を変更。(特大号というのに有料で閲覧できた記事を闇鍋のように放り込む)

今までの記事をまとめたガンダム本のために、書下ろしで『ターンAの癒し』の書評を書こうと、読み返したら、いきなり誤字にでくわした。

文庫本の85頁、“パズルポブル”が“パズルボルブ”になっていた。単行本も手に入れて、その原典でも誤植があったら「単行本から文庫のときに、直せよ。それから湖川アゴなんて、オイラしか言ってないよ」と、つつこむ。

最後ネタ潰しで、ファーストガンダムを作り直す。

そういう記事で、ガンダム本の最後をまとめて、なんとか完成にこぎつけたい。単純に執筆よりも構想に時間がかかっていただけだった。なんとか、五月六月辺りに有料本がぼこぼこ出るようにしたい。

後で『じゃりん子チエ』をちょっと調べたら、80年代の第一期と90年代の第二期があって、この第二期に高畑の弟子の中でも高弟の片淵監督が脚本に参加していて、Wikipedia情報だけ関西九州にしか放送していないから、全国区じゃない。

ワグの使徒『名犬ラッシー』が打ち切りになっているので、一昔前の言葉をもじって「もっていなかった」アニメ監督だったんだな、と。逆神っている。こういう個人史があって、『ブラック・ラグーン』もあったけど、『この世界の片隅に』が大ヒットして、本当によかった。片淵監督推しになる、理由がわかった。「仕事をなかなかしたがらない高畑勲なんてダメだよ」という考えも、「大人になったらジブリを卒業しなさい」で、作者の私も読者もなんとか納得できるであろう完成形がやっと見えたので、今、その完成を目指している。

高畑の一周忌には、間に合わないけど。

「兄になりたかった人」



値上げする前に

それでさ、「ブルータス」のアニメ特集見たら、『アリーテ姫』の公開時期が『千と千尋の神隠し』と同じ月！ 存在が神隠しに遭うよ。

これを書き始めたのは、日付通り三月十六日である。

月曜か火曜か、小田部洋一さんが「アフター6ジャンクション」にゲスト出演、ラジオをつけたら出ていた。ところが電波が悪くて、よく聞こえない。

コンビニの裏技でradiko、あるいはradikoに課金加入しているネットカフェで聴きたかったが、ラジオをつけた出会い頭だったので、そんな予定は組めなかった。

金曜日で一週間をふりかえるコーナーみたいなのがあって、任天堂でキャラクターを描いていたゲーム史で重要なことを話すどころか、『ハイジ』にすら辿りつかないと語られる。東映動画発足時代しか、たしかに話してなかった。（こうじつの話題でイチローの愛犬一弓くんが小田部さんぐらいの高年）

土曜の番組の頃でも、みなもと太郎先生が出てきた時と、同じ。ぜんぜんさいとうたかをの話にならず、そもそも手塚治虫が正当に評価されていたのか、石田汗太否定の手塚中心史観批判がよくわからないで、やはり時間切れで終わってしまう。それも一度、水入りがあって、再戦でも辿りつかなかった。

大竹さんのラジオのPodcastの「大竹メインディッシュ」のコーナーをダウローして、聞いた。3.11で東日本大震災の特集、吉田千亜さんの話、ちょっと眉をしかめる。

被災で新潟に避難してきた家族が生活しているのだが、ある日、娘さんがいじめられたことを知る。

私も学生時代にクラス内で転校生いじめがあったし、あんまりいい思い出は無い。

テラさんを追い出した県だから、イヤな思いをするに決まっている。（著作のマンガで悪い奴が出てくると、目を当てられない）

ローカルな話題でもうしわけないが、う～ん。子供時代に会ったリッキーの話・・・昔から留学生を受け入れると補助金が出ていたのか南イリノイ大学というのが、何故か地元にかつてあって、その学生なのか講師なのか、両親に連れられてきた白人の子である。

この南イリノイ大学が廃校になって、居抜きして出来たのが、スポーツ高の国際・・・（名前を控え忘れた・・・開志告訴祭じゃない！ 開志国際高校）

なんだけどバスケット部が創立五年目で高校総体を優勝という、「なんだそれは？」と地元が混乱。アフロアフリカンのハーフや留学生を集めて、強いけど、正直推せない。なんかN G T 48のような～ちょっと、メディアを通して知っていることだから、推せない事情が。陸上部も選手を集めて、駅伝の全国大会出場、首を傾げる。

シバ高と呼ばれる（「マルキ・ド・佐渡高校」では球児をシバく高校のモデル）新発田高校が出身であるクズ者である父（後日、母が脳梗塞を起して入院しているのにゴルフに遊びに行って医者に驚かれた！ 「えっ？ 行く？ 奥さんが倒れて入院しているのに、行く？」 東野幸治のように氷の心の持ち主）が、まあ近所の中学でバッテリーを組んでいた選手（BL）がシバ高に入って、甲子園出場に手が届きそうになって、色めきだって毎試合試合を観にいった、まあ負けて帰ってきたワケである。その新発田高校の野球部だって、同級生がいじめ自殺させた中学生が卒業して、野球部に入っているかもしれないじゃないか。

とは、言わない。

彼ら二人が、どうなったのか。まあ、マルキ・ド・佐渡高校にジュスチーヌ三部作のラストのように負けた村上桜ヶ丘高校の「新潟のダルビッシュ」がプロ入りしていたりするので、めったなことは言えない。

それから、

「リッキーにオレは悪い事をしていないわけじゃない」

と、むしろトラブルを作った事がある。

島田紳介みたいに旧友に悪い事をしていないかのような事を書かない。

なんか、ラジオから、離れちゃった。

ギャグで「ユイルーム」を聞いているかのような事を金か銀で書いちゃったけど、そんな聞いていない。BSで放送する『W'z』の裏番組と思ったら『上野さん』の裏番組だった。毎週聴いていたら、それは耳がロリコンである。海外だったら「音の児童ポルノ」認定。動画サイトでアクセスするのが、シャットアウトされる日が近い。「オー」

…時間が経ってから読み返すと、俺妹をこんなにいじっていいのだろうか。

今、映画批評は売り物になるか。

オレならこう撮る

杉浦日向子のマンガは映画にするのが難しい

北野映画祭り

MY STAPLE FOOD IS CUCUMBER

シヤフ度から花火を観る

町山さんの映画本とTV

押井本は役に立つ

底抜け三木聡に悩ましいまっちゃん

宮崎駿は「父」と和解できるか

淀川長治の涙

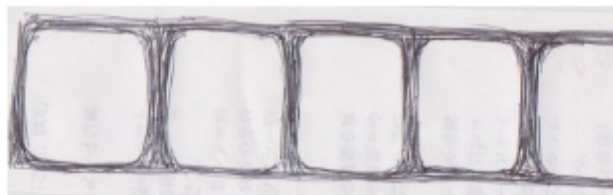
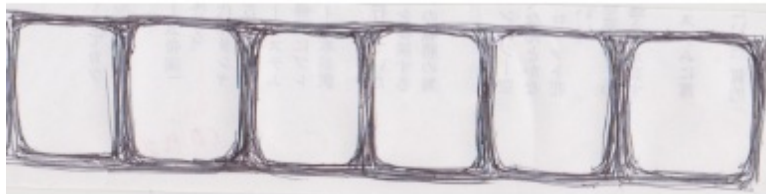
の十記事を収録

価格三百円＋税 予定

アマゾン キンドルで配信

予定

やる前からわかっていたけど



映画批評は売り物になるかというと難しいだろう



じいちやが言う「我々が滅ぼした民族の名」が
つけられた宇宙船の舳先で、ヒルダのように
「愛ゆえの決断」を弾くトニク・ワオン・エイハヴ
が目印

みんな一緒にナカよくじゃない

みんな一緒にジブ卒しよう



有料の電子書籍のプロモーションをするコーナー
場合によっては「ここからはお金を払って下さい」
フリーライダーの人には世知辛い

かつて、山田真哉は「Newtype」の連載記事で『けいおん!』の実写は難しいと、語っていたのだが読んだ当時から、そんなことはないと思っていた。

アニメ版が素晴らしすぎるから、当然、それを越えた感動は、難しい。

開き直ってエクスポイテーションな劣化コピーでいい。

「アニメできららプロイテーションはできたけど、実写できららプロイテーションはできないでしょ」と、みんな思っている。だから山田真哉が「難しい」と発言したのだろう。ブラックスプロイテーションを、きらっくすプロイテーションに変える。

マンガが原作の実写映画化という、あえて火中の栗を拾う。

皆さんご存知のように、私は高畑勲とは逆の方向を向いている、原作デストロイヤー。ゼツタイ投げさせないから、大丈夫。東宝でやったら、シン・ゴジラマネーを溶かしちゃう。

ともかく明るい『海街diarys』でちくわカレー、『かつてに改蔵』のネタを入れた原作通りにする。

あのエピソード、このエピソードをどうやって撮るとかよりもまず、平沢唯の本物、オリジナルである平沢進らをカメオ出演させたい。the pillowsの人も出てくれる。なぜか、関係の無い、石田ショーキチがいたり、できれば、ゼルダとか少年ナイフとかガールズバンドのパイオニアたちも、カメオ出演させたい。

文化祭で、秋口で寒くなっているのに、アイス食べている春日太一さん（『泥沼スクリーン』買ってください）がチラッと映ったり、楽器店に店長で国井咲也さんを「楽器というのは銃器と同じ！一発撃つ度に小さな爆発しているから兵站部隊にメンテナンスさせないといけない！運んだら調律するんだ！」というセリフはなく、ただのカメオ出演。

いしかわじゅん先生の趣味、「映画出演」をまだ、やめてないなら、『チョコレートトリボルー』*1以来の出演作として、創立者の胸像役がいいと思う。

あれは、と本（と学会のとんでも物件紹介本）を読めばわかるが、京大の創立者の胸像が、いたずらされる記事があるけど、それが女子学校の場合、夏には麦藁帽子、冬にはマフラーみたいに「かーわあいい」表現にされている。アメコミの描き方に載っている「ザッツ・マーベル」みたいに、「ザッツ・きらら」。アニメだとオープニングで「皆と一緒にジャンプ」のきららジャンプ。

「週刊文春」のマンガ評でとりあげてくれなかったから、いしかわ先生の出演は「あちらから」見合わせてくれるが、極めつけは、松山ケンイチに想像の中で出てくるクラウドさんの偽物（額に恐）を演じさせたい。メイクに五時間ぐらいかかって松山待ちで目伏せを画像処理すればいいのに、わざわざ黒い紙、二百円で作れそうな目伏せを目の辺りに貼る。この『D.M.C』の関係で長濱監督もカメオ出演。

シンゴジラマネーがあれば、できるんじゃないか。東宝には『君の名は。』マネーもあるから、テレビアニメが何本か、クオリティーが高いのが作られているから。

「アニメ映画の配給は、松竹だったけどね」

皆さんは『けいおん！』のストーリーを全部ご存知だという前提で話す、

別荘に行ったときの肝試しで『ブレア・ウィッチ・プロジェクト』のパロディ映像をさわちゃん先生が勝手に作る。「タモリ倶楽部」のUターンの対馬くんが怖がって、タモさんが喜ぶのを悪趣味で視聴者も喜ぶという構造を、そのまま持ち込む。

コメディエンヌの栗山千秋に注目して、マッドキャンディ＝ゴージャスという悪解釈で山中さわ子。ラブデビル。

「デラあすたりすく」という雑誌を持ってきて、「このミサトさんの振り返っている写真を再現して、これが学校で猫被っている先生。ニナガワ演劇で演出を受けたんだから、できるでしょ？」と、映画監督でなかったら、セクシャルハラスメント、今のハリウッドなら干される。

食べられるレプリカコウモリの消え物を用意して…まず、シチュエーションの説明しないと。回想シーンで女子高生時代を演じられるか、そこで「ふざあけんじゃねえ」とおなじみのフレーズをしてほしいけど、年齢的に難しくなっている。劣化を悟られないように、このシーンを銀塩フィルムで撮るとか、デスメタルシーンでコウモリ（消え物）を食べる。むさぼり喰う。

原作にそんなシーン無いのに。

いわゆるプロップ製作者、小道具の人にコウモリに見える食べ物を作ってもら。食紅の黒をチキンに塗って。映画『血と骨』の撮影で「たけしさん、これ食べられるウジですから、肉と一緒に食べて大丈夫です」みたいな消え物を用意してもら。ついでに擬似うんこ製造マシーンも作ってくれと頼む。

「そんなモノ自分で作れ！」

配役も、ちょっと頭を悩ませるところだ。

田井中律を演じる人は、「生足に保険がかかっている子」で普通におでこを出すのを認める。基礎的なNGが少ない。水着になってもいい、看護婦やメイド服着ても事務所に叱られない女優さん。『はがない』のキャスティングはよかったんだなと、しみじみ思う。

女優さんがガンバっている。（他意はない）

校長先生を、俳優の古舘寛治さんでいい脛毛が生えていそう。

曾我部さんは、キャスティングをできるなら、えりきゅん。松井恵理子。

濡の落としたハンカチを拾い、臭いを嗅いで「秋山さんのハンカチだわ。秋山さんの臭いがする」というベニオンが高いことを言わせる。撮影がうまくいったら、「えりきゅん、よくやった」となでなでぽんぽん…監督権として。アリなんですかね？ もう#Metooで「女優に触らないで下さい」「うちの〇〇はお触りをご遠慮ねがっております」なのか。

絢ちゃんの家で飼っているメイド（不適切な発言）、妹分の女の子はでてくる。読んでない人がいるかもしれないので、軽音部に梓ら三人だけだとかわいそうだから、一人入学させて、軽音部が部として存続できるように、ムギちゃんが手を回してくれた。このお触りはOKなのか？

堀込先生は「ボウシ」らしいので、「ななつとみつつとひとつ」を公演できたら、マキタスポーツさんに依頼する。それでも竹中直人がやってきて「その役、ぼくがもらうから」と映画俳優としてのコネクションを全て動員して役を勝ち取る。いしかわじゅん先生とは逆である。

事務所が売り出したい四人の女の子たちを集めて、一週間稽古場で竹刀で床を叩いてリズムをとって下半身を鍛えさせられる。

「それ、軽音楽の映画に必要なか？」

「お前、ただ鈴木忠志のマネしたいだけじゃねえか」

そうだけど、そこはゆずれない。

さまぁ～ずのおなじみのギャグだけど、

「ここだけは譲れない。

ゼツタイに～！！」

*1 ワッツタワーか理想宮かというぐらい、作り続けられる杉作アウトサイダー・アート・ムービー。主演の松本さゆきは撮影期間中に二人子供を産んでいる。

リンク

[『今、映画批評は売り物になるか。』](#)

[「オレならこう撮る！」](#)

二つのエディションのうち、もうひとつは親父・・・映画で、お父さんのお涙エクспロイテーション映画を作ってあそぼ。

バーバリ二部作で二つの言語で作る。二つの言語の二部作じゃない。

ヒンディー語とテルグ語のセリフを2テイクやるという。さらにタミル語も場合によっては撮り、3テイク撮る。

これは人口が単純に多くて、やはり単純に考えて10億人以上の人口三分の一で3億の観客が一つの言語にカテゴリーにいるから起こる。日本の人口の二倍の潜在的観客がいたら、それは撮影するだろう。

では、日本の場合、潜在的観客はお父さんなわけで、

日本の軽音楽の始原には、はっぴいえんどがいて、彼らへのリスペクトとオマージュがあれば、お父さん世代をなんとかできるんじゃないか？

「ふわふわタイム」をはっぴいえんど風の曲や歌い方に、リファインすれば今までマンガを読んでくれなかった、いしかわじゅん先生の世代も、映画をまず観てくれる。

『この世界の片隅に』のように、この層をグリッパできれば、トリクルダウンができる気がする。どんなに政府が経済政策をしてもできなかったトリクルダウンをお父さんのお涙で出切るはず。

はっぴいえんど調の歌と文化祭は

新歓ライブで

娘たちがこんなにいい子に育ちましたという

「夢」

を与えるため、夢を見せる、それは押井本でも書いてある。まるで宣伝のようだが、「押井本は役に立つ」のである。

娘の通う文化祭に紛れ込んでしまった父兄さんの感覚で、たてかべ和也が生前、二代目ジャイアンの声である木村昴の文化祭にきてくれた話を思い出して、

ハーフで皆となじめているか、心配だったんだよ。肝付さんとのエピソードを考えると、心配は杞憂で、皆と楽しくやっているのを見て、それで亡くなっている。

娘じゃない女の子の文化祭に安全にピーピングできる映画

用意されたハッピーエンド、この親父・・・お父さんを押さえれば、そこから下に涙がトリクルダウン

日本に政府がいくら経済政策してもできなかったトリクルダウンが・・・うっかり同じことを二回書いてしまったが、暴走中だから。

泣き活しにきたやつらから（人差し指と親指で輪を作る）コレをエクスポイテーションで

きる。

だから、原作者にはねえ、

「また新しい楽曲を作って、音楽著作権料

何ヶ月も『けいおん』の連載を休めますよ」

新しく「きらら」ではじまった『けいおん』読んでます（媚）。原作者はバズーカ砲を持っているんだから。

私は『BECK』の斎藤さんみたいに風俗好きのただの中年ではないところを見せたい。

だけど、秋山澪が落としたハンカチを曾我部さんの一人称カメラでハンカチを拾って臭いを嗅ぐ、画面もピンク色になる。これが「本当のピンク映画」と。

しましまのパンツが落ちていて、それも臭いを嗅いでしまったら、映倫から視聴制限のお達しがくる!! それはえりきゅんにやらせられない。

#Me too

「アレ？ この曲はっぴいえんど？」と興味を持った中野梓が新歓ライブで

育った娘、自分が育てた娘が幸せになる物語を想像させる

軽音部に入ったら、ハッピーエンドになるんだと、ハッピーエンドが待ち構えている。ハッピーエンドが口を開けて待っている。

ねば、はっぴいえんどというタイトルかな？

映画の『ターンAガンダム』のサイマル公開みたいな、

こんな映画を作っても、どうせ柳下さんに、クサされるんだよ。毅一郎さんに「また、カエルカフェ映画みたいな作りやがって」と、もう言われたいから、金谷ヒデユキのポジションにいる人を松田洋治にしたり、ガス柳下に皆殺しにされる、オーバーアクト、絶叫芝居、「これからゲームのはじまりです（注・太文字）」で

ハート・ロッカー精神は永遠だろう。

「オレのために作ってんのか!？」

「そうです。

柳下さんのために、作ってます。人類の記録です」

千秋さまを観に来るから、もうキャスティング、あきらめよう。

「観させない権利を行使したい」法律を作った方がいい。

千秋さまがダメだったら、しょこたんに頼もう。中川勝彦の嫁、お母さんが山中さわ子先生のコスチュームプレイをしたそう。その罰ゲームでしょこたんを起用。だけど、しょこたん、忙しいからな

逆に難しい

ゲーム開発者になろうとした人間だから、分岐を考える。しょこたんは左利きだから、ベーシストの秋山澪の師匠みたいになり、文化祭で歌わないといけないのも、皆の前で歌えるようになるための特訓を一週間して、

もちろん人見知りが悪化する。

エンディングでなつメロ調に財津和夫で「ふわふわタイム」を歌って

上を向いて歩こうみたいに「きみを（動画サイトで）観てると〜♪ ハートいつも鼓動〜♪」年寄りだと心臓病の気があるから、発作の前触れかもしれないので、「恋は天然色、揺れる思い出は白黒だけど、色がついていく」と

アニメの原曲の「ふわふわタイム」がスタッフロールの後半に流れて、出だしのリフは豪華にマーティン・フリードマンを起用と考えると、ポップスターに歌わせたい。

すると、林檎さん。椎名林檎さんがいい。

ベースは「ザ・カセットテープ・ミュージック」でおなじみのあのベースの人、ドラムはバラエティー番組化した歌番組でお笑いのMCにいじられ担当に、たまのあの人（石川さん）。空き缶をあげればなんとかなると思うんだ。

キーボード、小室哲也でいいんじゃない？ あるいは新垣さん。

バランスが超悪い第三次東京事変で、バンドを組ませる。「映画けいおん！を観て恥ずかしながらオヤジバンドをはじめました」という「勝訴ストリップ」に負けるアルバム名のアルバムを出す。

負ける建築に対して、負ける音楽である。

一応、アレンジは出だしはいつものギターのリフ、次にベースを足す、キーボードで音圧を高

めて、ドラムがやったりリズムビートを刻んで、最後にヴォーカルが入る、建曲。4リフレインのイントロを作りかえるだけで、第三次の「ふわふわタイム」になる。建曲

映画の宣伝のショートムービーで

映画作りの息抜きのために映画を作る、『解決の〜てんき』方式である。そんなダイコンフィルムな

私は悪徳プロデューサー役でヒゲ面でサングラスをして、佐村河内のモノマネをして、テレビ放映したらBPOに叱られるネタ（首筋を叩くアレ）

「また『けいおん！』で儲けようとしている」と百叩きにあうヤツ。

「うたばん」の丸パクリで「にせばん」、

タカさんと中居くん本人達を出演させて、アニメ放送していたTBSを巻き込めば、

「どうして第三次東京事変に参加しようと、おもったんですか」と、タカさんが訊くと、皆の返しが同じ、

「映画けいおん！を観て恥ずかしながらオヤジバンドをはじめました」

と、マーティン・フリードマンもあのベースの人も、たまの人も、小室哲也（新垣さん）も全員同じ理由で、オヤジバンドをはじめたという、仕込んだネタを披露。映画宣伝ショートムービーだから、仕方ない。

林檎さん一人だけ根岸くんシンドロームにかかっている、「うすらい心中」を楽曲提供しているのに、「私はアニソンなんて歌いたくない」と、「君はオチに用意されたヴォーカルなのか」

「あのベースの子、左利きじゃない？ 左手で（爆発音）するのかな」

わくわくOでは皆様のご期待に答えて、トランクスの右足太腿の裾から手を入れて激しくやりすぎて、肩が脱臼する。

ここまでやるなら、2エディションじゃなくて、二部作にした方がよさそうだ

二作目を東宝ファミリーロマンス映画に作り変える。

東宝ならマネー、松竹なら歌舞伎役者たちの起用、東映だと特撮になるかな？ 大映と日活とヘラルドが統合した角川だと、実写とアニメがわかりやすいけど、キネ旬を読んだら、日活はまだ角川に吸収されていない。

オレだって、松竹ファミリーロマンス映画を作りたいよ？ でもルシールとジャックからもらった伝説のギター（悪魔のギター）をリサイクルできるから、東宝がいいんだけど、東映の方だけど『仮面ライダーブラック』の車を倉庫から出して何度も出すみたいなの。

野外フェスもクラウザーさん（出演者は「また五時間待つのか？」と言う）と、口パクで佐藤健が歌を歌っているシーンが撮れる。トシシユンの友達的

第三次の人もちちょっと出て「そうだ、寝ちゃおー」とたまの人が、『勝手に改蔵』第四巻の「復活のドラマー」

「ついたあー！」＝「そうだ、寝ちゃおー」という、新解釈
東宝とはお金が目的のビジネスパートナー

一作目をテレビ放映用編集版で、追加撮影で梓登場をにおわす、
二作目公開前にTBSで放送できればいいんだけど、似たような事をいろんな映画でしてみたん
だけど、意外に話題にならない。

楽器店の店長の国井さんが梓の話をきいて、「あの中野さんの娘さんなんだ」と感心する。そ
れで後の写真のはっぴいえんどのコピーバンドにピント送りする。

初作の方で、お父さんの書斎に入って、はっぴいえんどのアルバムで宮谷一彦の描いたペン画
の似顔絵、それを見た梓がはっぴいえんどのコピーバンドに設定を変えている放課後ティータイ
ムを見ることで、
媚びたくないけど、ここまでやらないと、お父さん世代は見てくれない。

「にせばん」でサングラスを外したオレが、
「はっぴいえんども、70年代はじめにロックを歌って、それが受け入れられたわけじゃない」
とちょっと悲しそうな
「日本語でロックを歌うなんて言われて」
ギャグマンガ家の話をするときの優しいいしかわじゅん先生みたいな

なんか、「まんがタイムきらら」をバカにするお父さんと同じでしょう。自分たちがやられて
きたことを、新興にしている、それを気づかせるためにも、はっぴいえんどというキーは必要

「MY STAPLE FOOD IS CUCUMBER」でも指摘した映画『ノルウェイの森』で、キュウリを食
べる原作に冷淡だった。編集されてない。

キュウリの代わりにトマトを食べて、これはトマト農家である叔父貴の作ったトマトの話で病
気すると、食が細り何も食べられなくなるけど、叔父貴のトマトだけは食べられるという。自分
褒め話。

だから、中野父が入院して、なぜか梓が唯ちゃんを連れてきて、大竹まこと提督演じるお医者
先生がまあ、「家族だけにお話が・・・」とわかりやすく梓を連れて行く。

それで、残された唯ちゃんが「ああ、トマト」と、おみあげのトマトをおいしそうに食う。横
で見ていた中野父が「それを食べさせてくれ」と言って、皮をむいてトマトを食べさせてらえる
。

JKリフレ。

JKリフレ経済。

斎藤さんみたいに風俗好きが役にたった。

このお父さん、タカさんが良くない？ それをすると、けっこう、計算がいる撮りになる。

まず、あらかじめ食事OKの女優を唯役にしておかないと、いけない。やっぱり「押井本は役に立つ」で、食事NGの女優さんは多い。

んで、カロリー計算して、朝昼夕、三食トマトを食うシーンを量的に計って、スタジオ撮影で、時間に関係なく同じ色見で、

ここからは『お葬式』のオマージュで、葬式には前作というか、カメオ出演したミュージシャンたちが『ビック・フィッシュ』よろしく参列者に来る。難しいと思うけど、SMAPも、カットは別撮りでなんとかねえ。

さわ子先生が「ティアーズ・イン・ヘヴン」の弾き語り、「ワチャ、ノーマネー」と、「お金が無い」と空耳が聞こえるあの曲である。

ここで、千秋様がやると蜷川幸雄への鎮魂歌で、しょこたんだと、中川さんへの歌になる。

五人揃った放課後ティータイムが「ふわふわタイム」をお父さんが娘に歌っている歌という解釈、もちろんきらら読者には大きな解釈違いになってしまうけど、

「幸せな結末」も、“父”離れする娘のことをお父さんが歌っているようでもある。

中野母は千秋様がブッキングできたら、しょこたん。しょこたんがブッキングできたらしょこたんのお母さんで「夫が好きだった曲です」と、ラジカセの再生ボタンを押して、大滝さんの『恋は天然色』をそのまま流して、『あの夏、一番静かな海』のラストシーケンスでウェス・アンダーソン。

北野映画リスペクト、中野父の思い出として二連三拍で奥さんとの出会って、

色を～・・・ギブミー・カラーリングの歌詞で中野梓が生まれて、思い出に色がつく。君が生まれたことで君が幸せになったんじゃない。君が生まれたことで、私が幸せになったんだ。という父の思い出。

『イノセンス』のバトーのお腹の上で寝ちゃう犬みたいに、娘がお気に入りの熊（ぬいぐるみ）を抱えてお腹の上で寝ている

「押井さん、私は映画を発明しない派なので、シン・ゴジラみたいに悪口言わないで下さい」

涙がトリクルダウンする。涙活

日本の政府がいくら経済政策してもできなかったトリクルダウンが・・・同じことを三回書いてしまったが、暴走中で今度は狙ってやっているから、

伊丹十三のような衣装でクランクアップに入り、

「サマーオブラブは今までなかったが、これから音楽で世界を変えよう」

とスタッフ・キャスト一同を前にスピーチ。

ただねえ、ちょっと難点がある。

皆がマネする関口ジョニーズの持ちネタ、「この映画には、ひとつだけ弱点があるんです。涙

で前が見えない」である。

リンク

[『今、映画批評は売り物になるか。』](#)

「オレならこう撮る！」

キミは『マリ見て』を知っているか？ のために電子書籍

ねつもじの本を作って、運営費をまかなうのはどうだろう？ 「熱量と文字数」ファンブックというか、もちろん電子書籍である。

おぎやはぎさんの『めがね』のマニアックなやつ、濃縮してジョウヒからカルピスを作る、「お前んちのカルピス、濃すぎるな」と、小ネタの逆を突く。

記事も長濱監督のアメトイ寄稿と、二人に裏切られた男・春日太一さん（『泥沼スクリーン』の『月光の囁き』の紹介記事を読もう）のガンダム記事、それに第一回「全身タイトの件」の文字起し。絶対アイマスの持ち主、松崎くん。編集長は「ただのアニメには興味ありません」の傑作選があれば、書下ろしはいらないはず。これらの記事が予想される。

ちょっと企画もほしい。

ハーレクインロマンスのコミック、マンガの作画者にインタビューしたり、「キミは『マリ見て』を知っているか？」という啓蒙のページのために「L文学」でジュニア小説の記事を書いた米光一成さんに頼んでみたり、シャツキステの頁を作って（チラシの掲載許可でいいのでは？）ちゃんと関係者の周知もする。「『泥沼スクリーン』買ってください」という、勝手に広告を章と章の間に合わせて十ページぐらい入れる。（ところが「ダ・ヴィンチ」で特集されて…）

スペシャルゲストで岩井勇氣さん、おぎやはぎさんからは「ハライチのヤンキー」と呼ばれているけど、相方はピンの仕事があって自分は自宅でアニメばかり観てアニメ通になってしまい、ラジオ番組まで持つようになった。「アニニャン」である。

『オタク学入門』で売れてないミュージシャンがアニメばかり観ていて、売れてから自分のPVにコブラの映像を背景に流す話題があったが、その芸人ヴァージョン。

名前しか出てこない三平（みひら）さんが、雑誌「ゲームラボ」であった「伝説のどうじんし」のコーナーの記事を、まんま名前だけ変えているネタとか。

単純に、「割りと見てみた件」のデータを音じゃなくて、ちゃんとアラビア数字で見たいという、「それホームページで見ろ」という話でそこは掲載許可をとるのが、このような「二次使用可」をいただく折衝は編集の仕事で、そういうのをやらなかったら、やらなかったから『ハイスコアガール』のようないざこざが起こる。（この件についての記事が読みたい。自分の中にある心の悪魔が「大丈夫中国企業がなんとかしてくれる」と囁く）

本物の編集者はいてほしい。

その年のベンダー料とサーバー料金やプロパイダ料金、その他の経費で赤字を補填できたら、執筆者と編集に分配。それとも、年度のペイしたら以後一部に付き、分配なのか、普通の本だとかいうことが、なかなかできない。総意が取れないだろう。

たぶん、アマゾンのキンドルで、300円と税込みで、一部につき210円のアマゾンから印税を執筆者の頭数で分配。

こんな『ウルトラマン方法序説』的共産主義的な方法（注・と学会もと本で似たことをしている）でやるのは、一年目だけで二年目以降は、製本のための資金プールでいいのでは？ 資金プールがたまったら、製本してみる。（パブーなら電子書籍データを元に製本可能）

一度こういうのを、作っておけば、イベントの物販で売れる。そういう同人誌と一般紙の中

間で、だけど著作権イラストは難しい。たとえば、渡辺明夫さんが八九寺まよいを自分でお金を出して描いた著作権イラストがあるけど、これを掲載させてほしいとなると、講談社と話をつけないといけない。こういう企画を出したとき、プロ編集者がいてくれると、ハーレクインコミックの作画者に取材を断られたときも、「しょうがないよね」と納得もできる。

私はアマチュアでダメだったという辛酸を舐めさせられて、そこの会社に嫌いになりそうだから、編集がいてダメだったら「しょうがないよね」と納得もで（コピー&ペースト）。

もし本気で紙の本にするとして、取次に卸して小売店に流す企画だと、数百万円のプロジェクトになるが、それをどこの出版社が今、手を出してくれる？ KADOKAWAさん？ 「そうは取次が卸さないだろう」と。

三オブックスはちょっと難しい。ムック本で出した『現代視覚研究所』みたいなもので、同じ本を作ってもしょうがないのだが、本物の編集者はいてほしいよね。

津堅信之さんら、真面目にやっている人を呼べない。春日さんや長濱監督が真面目にやってないように見えるが、他の電子書籍プラットフォーム（hontoさんとか）に提供すると、利益率悪くなってしまうから、好評につき二巻目が出たら、一巻目の値段を下げて、キンドル・ダイレクト・パブリッシングをやめて、他のプラットフォームにも、提供すると、キンドルアンリミテッドで見れなくなる。

アマゾンさんは囲い込みが上手い。囲い込み戦略、されている。

だけど、アマゾンさんの場合、海外で売るものでないと、あまり効果的でない。海外顧客にノルウェーとハンガリーに一人ずつしかいない状況で、海外に向けるって、アリだろうか。冷静に考えて、ドメスティックな国内需要、内需でしか売れないと思う。

輸出工芸品という言葉があるが、言語を越えて微速度撮影のようなアニメでは映画製作でないと難しいものを表現できるから、Netflixに配信できる。

「それは本でできないでしょう？」

輸出工芸品として優れた本って、何？ 逆に芥川賞作品は海外で翻訳出版されない事情は知っている。

一応、中文版と英文版だけ、アマゾンに配信で、日本語原典は国内のプラットフォーム複数に配信という、折衷案が妥当となる。つまらない。

ともかく翻訳の初期費用がかかる。

国内の電子書籍プラットフォームがボトルネックなのである。海外にも売れて、国内にも売れてる強いプラットフォームがないから、政治的に強いプラットフォームを作ろうとすると、左幕勢力と倒幕勢力の対立みたいな、

amazonさんでは、35パーセントと70パーセントのひらきがあり、300円以上でないと、70パーセントの印税はもらえない。

だけど300円以上の本は売れない。

松崎くんなら、

「ごちゃごちゃ言わず、金を出せ」

と、言ってくれる。銀行強盗がピストルを突きつけて言うセリフだが、こういう便利な使い方がある。

仮に一万部売れたら、210万の印税で、向こう数年間は継続可能と思われる。

こんな風にはならない。一万部も売れない。

Kindleで一万部売れるのは、普通にブックランキング上位のヒット商品。

全国規模の大手書店チェーンの全店舗のベストセラー本販売部数を合わせた数の平均が、約一万冊と思われるから、ピョコタンのマンガで一千部ぐらい売れたらいいから、そのあたりで利益が出るペイラインを設定するのが、妥当。だとしたら、21万円以内で、稿料と編集者のギャラにおさえないとイケない。

出版事情を考えると、今後電子書籍を先行して出して、売れて出版費用がたまったら、紙製本をリリースに、切り替えていくと思う。これを大手がやりはじめた年が、本当の電子書籍元年になると思う。

そんな話はともかく、サイレントリスナーは、声をあげなくていいから、こういう関連本を買って、貢献してほしい。地方の人はシャツキステにわざわざ行かなくても、こうして運営にお金が落ちる。

弱いつながりだよ。個別のN人だと。

ちゃんと、ホームページのリンクをアマゾンにジャンプできるようにする。

この間、黒澤武蔵さんみたいにブラインドの隙間を指で広げて覗くように覗いたら、アドレスは正しいのにジャンプできない。ダメなホームページをアニメ製作側は作っちゃいけないと苦言を呈した（「製作の地力が出る」みたいな事言ってた）のに、ブーメラン！

我々のハルタンこと春日太一さんが出ている回で、新刊が出ているのにリンクが貼られていないとかあったら、三度目の裏切り。（この間の「美味しんぼ回」こそ、『泥沼スクリーン』のリンクが貼られるべきじゃないのか？）

私はもちろん参加できない。言いたしっぺなのに。

角川書店と仲が悪いし、芸能界の人とはジャニー喜多川に批判的だから彼らが安全圏まで距離をとらないとイケないし、はっきり書くとイヤな思いをする。

自分が他の執筆者に「原稿できてない？」と訊くのを、やるのはイヤだし、逆に「まだできてないの？」と訊かれるのもイヤだ。だから、“本物の編集者はいてほしい”ののだが。

そうでないと、集稿ができない。

胃が痛い。

12月の締め切りをうっかり放置してしまう。

我々記者たちが、しなければいけないのは、『マリア様が見ている』を次世代に伝える役目である。たとえば、「黄薔薇革命」は幼児洗礼を受けて、このままキリスト教徒になるかという迷いの中で、自分から主体的にサクラメントを受けて、キリスト教徒になる。「再洗礼派」という言葉があるように、そういう経緯を得た人を本物のキリスト教徒と認めるようなところがある。

薔薇が三つに分かれているのは、東方正教会や新教・旧教に分れていて、ロサ・カニナはカソリック系でも三身一体説を信じない傍流宗派とか、もうちょっと突っ込むと「父→子→聖霊」が「薔薇様（三年生）→姉（二年生）→妹（一年生）」になっているのを、そうはなっていない事に表現、

こういう記事が載せるのか、

本来、宗教色が強い話を、昔の表現で仏教関係だけ「抹香臭くしない」でちょっと知識があればわかるようにして、聖書の逸話・宗教劇としての臭いを脱臭して少女読者に受ける少女物語が語られることが『マリア様が見ている』の人気の秘訣で私ができるから、皆知っていることだろう。サンキュータツオさんが島買いた同人誌の中に書いてあるだろうし、裏付けをとる意味でも本物の宗教学者や、やはり前述のよねやんに記事を頼んだ方がいい。私は「ドロレスが見ていた」の作者だから

必ずしもキリスト者じゃない。

本物の聖書を読むと、「バカダークファンタジー」で鉄拳制裁で何千人も殺す、エクストリームギャグが

『泥沼スクリーン』の非公認な勝手な宣伝じゃない。

男の父乳を子供に与える
なのはくんとフェイトくんの赤ちゃん



執筆チユウ

オレならこう撮る『行け！稲中卓球部』編

芸能人は歯が命のように、この映画はキャスティングが命！

そして「あんな映像『アストロ球団』以来だよ」と、思われるような、チケット代を支払った分は確実に返ってくる

『BECK』を映画にしたら、エキストラに蝶野さんを後に歩かせて、間違っただけ（2019年現在）広島にいる長野くんも歩かせる。堤さんの映画ではやらなかったけど、ガルパンより大事な事がある。

企画が水面下であっても、流れることがある。

何度もこすっているが『BLAME!』が「月刊アフタヌーン」の表紙に映画化とあって、流れたこともあって、座組みで富野監督もスタッフにいたという噂があり、ポリゴンピクチュアズで映画製作が公開されるまで、みんなやきもき、十年ぐらい悶々としていた。嫁がいたら子供が二・三人。

ともかく、何度も流れているじゃないか、そんな気がしてならないのが、『行け！稲中卓球部』だ。

気にせず、キャスティング

サンチェとデルモをバナナマン日村を演じさせて、当時の通っていた歯医者に問い合わせ、歯型のある診断書を手に入れて、あの乱杭歯を再現した入れ歯を作って、

「ここ、もう舐めたくない」と指差すスナックのおばさんをサンドウィッチマン伊達さんが眼鏡を外して、特殊メイクで扮したものがいいと思うのだが、普通のおばさん俳優にさせるのは忍びない。イイ奴と思われたいし。

友情出演で、サンチェに嫉妬しているスナックの客を富沢さんが、原作にそんなキャラクターいないのに、出させる。確かに、そこを舐めたいと思うのは、富沢さんしかいない。

原作クラッシャーぶりに

バズーカ砲を持っている原作者に

『キャプテン・マーベル』の若作りCG処理を適用して、本人を若いまま登場させる。

そんなこと予算的に厳しいから、アンチエイジングの特殊メイクになると思われる。

鈴木その子が生きていたら、よかったのに。だが、上沼恵美子みたいに、白塗りになるだけ。確かにジョーカーが出鱈目な出自を話していたように、「生活笑百科」で出鱈目な金持ちエピソードを披露していた。

生瀬勝久さんがピーウィーを、コーネリアス小山田圭吾を本人が演じて、あの

「中学二年生を蜜が演じたら、さぞ面白かろう」

テレビドラマの『野ブタ。をプロデュース』みたいなことを井沢がする

それなら、「木皿泉が脚本でいいんじゃない？」

このテキトー感が必要な気がする。

そんなしゃっちょこぼって、やるべきじゃない。マンガ原作映画は、『翔んで埼玉』みたいに、ちょっと時間を置いて、原作のネタをいぐあいに忘れてる
いわゆる、手は抜かないけど、力は抜かれている。

特殊ならめっこ対決は、ここでサンチェを連れて行ったら、面白いんじゃないか？ 鶏のサンチェの食べるクズ野菜をいつも取りに行く八百屋に直接、人間サンチェ（日村さん）

だから、あのディフェンスが強い、対決を仕掛けてくる奴を設楽統が、日中なのにライティングが暗く現れる。

面白い顔をした日村サンチェが負ける。悔しくて泣きながら水道のコンクリの角でお尻をこすって、「映画は普段見れないお尻を観にいくメディア」という

独自の優先順位

1シリ 2ヌケ 3ナニカ

キンちゃんと同じ。「スター監督にはスジなんていらねえんだ」と、無免許運転だ

加藤諒なら、あの田原俊彦を演じられる。

オリックス・ブルーウェーブ時代の鈴木平を起用して本人が持っていれば、当時のユニフォームを着て出演させて、昔のスーパーの袋を被っているけどユニフォーム姿で、

ダメだったら、CGで一から作り、なんだったら許可を取らずに佐々岡で、何か、スクウェア・エニックスに頼めばゲームのデータが残っているから、無許可で
火を噴く先生が、水野美紀？

京子ちゃんは全盛期の後藤真希がちょっと髪伸ばしたらできると思う。あの実家の居酒屋にいけば会えるアイドル、元祖会にいけるアイドルに、若作りCGなら、いろいろな人が出れる。逆に若手に役がふれなくなる。単なる皺とりなのに、罪作りだ。

前半にサンチェを出して、中盤に出揃って

町内卓球大会をクライマックスにもってきて、

そこに全て収斂するという、二時間以内に収めるだけなら、特に続編を作るつもりが無いなら、なんとかこれでまとまる。

続編だと、赤ちゃんが出来ているわけでしょ？ 富沢さんが観客席でフリーガンみたいに暴れる。

ただ、これだとババアなりすましで公式戦に出る口尺、フィートが足りない。

さすがに公式戦で、なりすましはないだろう。そこで、公式戦も吸収するのは、大卓球大会にするのは、どう考えても賢明だけど、破綻もほしいよね。

それも狙ってない破綻。

この卓球シーンは、曾利さんに作ってもらう。（脳に名字が定着していなくてこの間まで曾根さんと書いていた。『悪魔の部屋』の曾根中生？）

曾利さんって言うだけでわからないなら、『ピンポン』の監督であり、本人にバタフラ

イジョーのパロディ映像を作らせて、笑いのために一肌CGを脱ぐ。

最初真面目で、次不真面目。

荒巻伸志（呼び捨て）も呼んで、スマッシュでスマッシュ返す映像は、彼らでないと作れないだろう。最新だとチキータをミキータで返す、現実にはできないだろう映像を作る。「CONTINUE」の記事であった“アストロ球団はありえない映像の玉手箱”と、誰が観てもばあちゃんがすごい。ばあちゃんがすごいんじゃなくて、CG班がすごい。

スーパーカーに主題曲は、やりすぎ。

スしか合っていないけど、スチャダラパーなら、タマをチンをからめたい曲を作ってくれそう。

テレビ局がお金を出す9時から放映だと面白さの源泉徴収をされてしまう。

どう考えても、十代の少年少女でフリーアスタリスク券（一年有効）って、まずいじゃない。『おっぱいバレー』ならまだしも。そういう十代の性は厳しいから、テレビ局が映画放送枠に放送できない。だからみんなスポーツマンガや性表現がチューやハグくらいの少女マンガを映画原作に選ばれる。

「確かにデートムービーで『稲中』を選ぶカップルは、倦怠期の夫婦ぐらいしかない」

田中君に勇気を与える奥さん

だんなさんが若い頃は、賀来健人くんだったのに、現在は小沢厚志みたいになっていたら、こういう面白いネタが山ほどあるのに、なんで実写化されなかったか

その理由は、アスタリスクサーブ

「BSマンガ夜話」でも深夜でモザイク処理だから、深夜でも難しい。やっぱりエディションが二ついる。テレビ放送安全用の角度がついて、股間が見えないとか、イジリー岡田さんを出して、そこだけ「ギルガメッシュナイト」方式が採用され、

位置関係もおかしく、運動場の客席の二階にいたはずなのに、急に降りてきたのか、サーブをした股間を頭で隠し、視聴者から「見えないじゃないか」と苦情が来て、

俳優が使えないなら、前野をCGで作って、

『銃夢』のガリィを、『アリータ：バトル・エンジェル』であんな映像に作った技術の方式をマネて、

映画の視聴制限も関わってくるので、

しかし、誰かが生贄にならなくてはいけない。

「オレ、カラダを張って、アスタリスクサーブをする」

元データの動きをするモーションキャプチャー俳優、キャプラーを私がする。

自分のおちんちんにカメラ感知のための電極も貼り、ほぼ全裸でサーブをする。ビートたけしさんなら、「それは気持ちよさそうですね」と、おなじみのフレーズを言ってもらおう。

『ヒトラー暗殺』でもハンダ小手をお尻に入れられるシーン見て、「それは気持ちよさそうですね」と言っていたと思う。

でも、ここで監督自ら身体（に電極）を張らなかったら、豪華キャストやスタッフ、特に長年

のベテランたちがついてこない。

私は伊丹十三みたいに、まかないめしで胃袋押さえる事もできない。

北野武のようにスタッフがどの映画で何をしたかまで把握することもできない。

五社監督が白いスーツを泥まみれにして撮影を終えるみたいな事もやらないといけない。

皆、助監督経験がない。

唐沢俊一も、カラダを傷つけて優位な立場にある人間のところまで上がってきたら、「わかった。君の挑戦を受けよう」と、助監督経験が無いのだから、それをどこかで、やらないといけない。

なんとか、スタッフをつかむことをしないと。

サッカーでも、サッカーのプレイが上手くない監督は選手にナメられちゃう。

今だから言えるけど、乳首にスクリーントーンを貼って自撮り写真を撮影し、ある学級通信に送ったけど、作中でも言われている通り、乳首にトーンを貼るのはNGらしく載らなかった。

「そんな男の乳首にトーンが貼られた写真は、ゲイの方以外、誰が見たいんだ」

と。

『稲中』という作品自体が、謎の身体性があるから、それに負けないように、監督自らカラダを使わないと。

賢しげな知能労働では出てこないものを出さないと、原作に負ける。

なんだろう。

お尻の穴にアロンアルファで塞がれた人を手術で治すのは、大竹まこと提督で、本当に俳優さんのお尻の穴を見てもらうとか。

死ぬ直前の走馬灯の時、「そういえば、映画の撮影で、尻の穴見たな」と、冥土のみあげに。

リンク

[『今、映画批評は売り物になるか。』](#)

[「オレならこう撮る！」](#)

2UF UからsakUへ

須藤がバックハンドブローで栄光を掴んだように、ローリングソバットでセオリーを蹴っ飛ばせ！

アマゾンキンドルで配信予定

オレならこう撮る まっちゃんの映画をプロデュース

まっちゃんに、ティム・バートンみたいなことをさせたい。『ダンボ』の方じゃない。

『シネマ・ハント』でも柳下さんがアニメのことを映画監督が知らないといけないと、話していたので松本人志もアニメ製作させて、

そこで『ピクミン』を人形アニメ映画化。

たしか、ピクミンはテレビコマーシャルで人形アニメをしていたはずだから、その辺りの人形作家たちを集めて、木村祥朗さんの「駄ヶ谷活動」にもやっていたら声をかけて、

任天堂×よしもとは、現実的に関西圏で仲がいい企業なんだから可能だし、『ピクミン3』の広告動画で宮本さんと出ているし、実現性があると思う。

だけど、『R-100』で成功しなかったら映画は.....

事情は知らないので、気にしない事にする。

“『M』の映画化”でも触れた、飯田和敏さんのデザインの変な生き物、敵キャラを出して逆にピクミン・シリーズにフィードバックとか

この動きはスマブラにもフィードバックされるから、よく動かそう

U F Jでアトラクションになるかもしれないから、そこの見せ場も考える。

後は宮本茂に恥をかかせない。

もとし（元任天堂信者）であっても、神宮本だから。そこはフィックスだから、偶像崇拜を止めても、アイドルクラスムは控えるどころか、

他業界の人が「みやぼんをバカにしたら、承知しねえぞ！」と、今でも思っているから

藤子不二雄の悪リスペクトの「キョーフのキョーちゃん」みたいなのではなくて、権限は無いけど、映画プロデューサーとしての注文は、ペルの物語。

ティム・バートンが亡くなった愛犬をモチーフに、何度もその物語や登場人物に、見せ場を作るように作家性を後天的に作る

原作に設定は無いと思うけど、

オリマーは家で待っている飼い犬のために、帰らなくていけないのに、飼い犬のようなピクミンを犠牲にしなくてははいけない。

まっちゃんは、有名税を払いたくない。良く言えば節税するタイプ。だけど、有名人は知名度に見合った有名税は払わされる。民間の税務署、民間のマルサによって、宮本信子を取り立てにくる。

生き残るため、帰還のために払う犠牲はけしてゼロではない

だから、有名人になりたくないという人もいる。

だから、オリマーはまっちゃんのアルターエゴという案もある。

伝説のアストロノーツ・シケタ（北野武）が築いた宇宙航路をなぞらされる

設定も宇宙飛行士（映画監督のメタファー）になる前は、学生時代から太陽風で航行する宇宙ヨットとか、アマチュア時代からならしていた実績があって、同期のトミーズ雅がダウントウンは違う、

紳介なんて二人の漫才見て「漫才師辞める」と、

だけど、プロになってみると、いろいろ成功しているのに「シケタに比べればね」と、

このシナリオプロットを採用するかは別として、

たけしさんはキタノ映画を発明できた。処女作から、発明した。はっきり言うと、まっちゃんは発明し損ねた。それどころか、水野晴郎が『大日本人』を観て「映画をわかっていない」と、言っていたけど、その通り、『しんぼる』で古典映画とまったく同じ展開をして本当に映画のことをわかっていない、知らなかった。

とりまきや芸能界にいる人の「仲間褒め」が

そして、「奥様もお喜びになられるでしょう」と。

娘、やがて孫が生まれたら、

「お父さん、よくやった」

「おじいちゃん、がんばった」

と思われる作品に仕上げてくれると思う。

「ごっつ」のコントなんて自分の末裔に見せられないだろう。面白くても、三木聡が面白かったって、アホでなければ皆、気づいている。とっくの昔にみんな気づいている。

気を使って言っていないだけ

その中で「ダウントウンのガキの使いやあらへんで！」のトークで話していた事だと思うけど、公園で捨て犬のペルを隠れて「飼う」ことをしていたが、自分はペルすら、飼って救うことができない。

自分の卑小さに気づく。

この思い出があるから、『ピクミン』をプレイして面白いと感じていたはず。

私もこのエピソードを覚えているし、かなり印象に残っている。心の引き出しにしまっていた。

誰にでも、通用するか、子供に向けて国を越えて、普遍的に人形アニメーションで語られるテーマ、時代と地理を越えることができるはずと思う。

毎日、ワークアウト中でもいいから、

本人の持つスマートフォンに人形アニメ作家達が作った今日のラッシュフィルムが送信されて

、加圧トレーニングとかやっている最中にチェックして、

毎日、修正指示のリテイクやゴーサインをして、映画会社によって、呼び名が違うスクリプター、記録係、三・四番手の助監督がやる、とりあえずスクリプターに齟齬が無いか確認させて、

毎日やることは裏切らない。

ゲーム開発者になるのを諦めても、私は一日たりともルドロジーの事を考えない日はない。それがマンガ『ありえない未来の思い出たち』になっている。スウィングの「人間と機械と相互作用サイクル」と同じ、イリンクスサイクルの最適化に自力で辿りつける。逆に辿りつけないのは、才能あるとかなないと以前の問題。

「何がダメって全部ダメ」

それにこの間、四葉のクローバーを見つけた。何年もかかったけど、毎日とりあえずクローバーが群生しているところを通りかかったから、とりあえず見てみることをしたから、できた。

まっちゃんは、筋肉をパンプアップしている。だから、まっちゃんが「筋肉体操」に出ていたら、大爆笑。

観たら一番腹筋が鍛えられる。『かくしごと』にあるネタを引いた。

決めセリフは「筋肉は裏切らない」と同じく、毎日やることは決して裏切らない。

北野武のタメ撮り方式、一週間番組の二本撮りして、もう一週間は映画撮影の隔週ローテーションは、

空いたオフの日に、表敬訪問的に人形アニメ作家たちのスタジオを訪れて

いにしえの故事にならって、大掛かりな撮影の時は、スタジオの外までカメラを置く

まっちゃんが帰った後、人形アニメ作家達を集めて、影でこっそり「大藤信郎賞をとるミーティングをするぞ」と。過程目標だから、取れて当然だけど。

ただ完成まで三年ぐらいかかるけどね。

最終チェックの宮本茂のターンテーブルを全て受け入れる。

クリスマス商戦に間に合わないじゃないか？ ということがあっても、ちゃぶ台をひっくり返すときは、ひっくり返す。

たとえ映画祭での公開が決まっても、劇場公開日が確定しても、宮本のターンテーブルは絶対。ちゃぶ台返しを全部引き受ける。

「底抜け三木聡に悩ましいまっちゃん」でも書いたけど、まっちゃんには、もう一花咲かせてほしい。

同じ松でも、松山洋は復活できないけど、まっちゃんはまだ芽がある。

復活してほしい。

「押井本は役に立つ」の宣伝だけ、まだ戦略的敗退は決まってない。松山は戦術的成功して、やっぱり戦略的敗退を招いた。まっちゃんは、戦術的には敗退していると大方は見ているけど、戦略的敗退を決定付けるものは無い。

これを蹴られたり、路線変更しすぎて『ピクミン』をやめてオリジナルを3DCGでやるとか、一番やっちゃいけない宮本さんに恥をかかせたら、映画プロデューサーの立場にはなれないけど、降る。

「もう、ええわ。あんさんとは、やってられんわ」

と、捨てゼリフを吐いて、中田のあっちゃんに急接近だよ。

「あっちゃん、映画撮ろうぜ。よしもとに中田敦彦ありと言われる、世界にショックを与える映画を撮ろう。エヴァンゲリオンを観てきたオレたちが、若い世代にエヴァと同じショックを与えてやろう」

と、スティーブ・ジョブズごっこを始める。

あるいはスタンリー・キューブリックの「語り草になるような傑作SF映画を作ろう」だよ。『シン・ゴジラ』で怪獣モノがもうあるから、ヒューマンスケールの変身ヒーローで、

「がんばって映画を発明しよう」

という、

『パーフェクト・ヒューマン』の映画化、DAMZに金を出させて、パチンコ台にして、確変演出、パチンコ屋の息子の映画とは一味違うところを見せたい。

私がただの風俗好きの中年ではないところを見せたい。

こっちの方が勝算がある気がする。

『ダークナイト・ライジング』の一步先、マスクを被れば誰でもバッドマンになれるけど、別にヒーローにはなれない。

同じく、サングラスして光沢のある上着を着れば、誰でもパーフェクト・ヒューマンになれるわけではない。

「ナカタ ナカタ ナカタ」

と、言われてバレットタイムの変身シーンになる。モーション・グラフィックスで「ナカタ ナカタ」の文字が、大きくなったり小さくなったり、

藤森君の存在が大きい。

「人は誰かに推されてヒーローになれる」

武勇伝のネタも、藤森君が「あっちゃん、カッコいい」と推してくれるから、はんにやら同期が嫉妬するぐらい売れた。欲望は他者の欲望ではないけれど、誰かが推した者を推したい。そして、皆が推している者を推したい。

最初のイグニッションとして、藤森君の存在が大きかった。

田中みな実は、藤森君に推されるのを、ご両親が拒んだ。娘の成長を妨げる愛し方だ。これは伸び悩んでほしい。

ともかくハリウッド・ザ・コシショウのパーフェクト・ヒューマンのモノマネを見て、気が付いた。ニセ・パーフェクト・ヒューマンとしてザコシ師匠を出さない。変身シーンはバレットタイムのパロディ、というか昭和特撮でチープな映像、こっちの方が予算がかかる。35ミリの銀塩フィルム数フィートで数万だから。

三木聡考案の自分スロ〜、スローモーションが撮れる高速撮影カメラを用意できなかったのか、夜だったから露出感度の点で難しいのか、金子昇に「自分でスロ〜モ〜ションして髪をかきあげて」と、

石切場で爆発を背後にして、ゆっくり画面手前に自分スロ〜で歩いて、

そして、

「アィム パーフェクトヒューマン」

とアフレコ。

今までののは、冗談だけど映画のプロデューサーは監督を「おす」のが仕事。

背中を「押す」し、たきつけもする。そして何よりも監督を「推す」。

時には、自分が「おされる」。

鈴木敏夫プロデューサーが有名すぎて、代表制バイアスになっているけど、吾朗くんが盗作問題が起きたら、「私が悪いんです」と。まるで『お坊茶魔くん』のお助けマンの一人で罪の身代わりになって罰を受ける人である。

まっちゃんがオレの悪口を言っている。プロデューサーは映画監督に悪口言われるのが、日常業務。「カネをひっぱってこれない」とか。

だけど、宮本の悪口を言ったら、それはダメだと。

『ピクミン』映画の悪口は90パーセント以上、私が悪いと、メディアで発言するだろうし、また鈴木敏夫が有名税を全部自分が払うという、これはあえて有名になることで、そのミッションをあえて成功させた。

そこが並のプロデューサーじゃないところで、「あの映画は鈴木敏夫が悪い」と言ってくれたら、御の字。監督を守れるから。

面白いから二回書くが、おじさんのポエムを歌詞にパクった吾朗くんが1000パーセント全部悪いのに、鈴木敏夫が「私が悪い」と、首犯のヤクザの親分の身代わりになるような事をしている。さて西崎にはこれができるのか。

後はキネ旬の後の方で、よしもとが映画プロデューサー募集の広告、順序が逆だろう。

名映画プロデューサーを作ってから、芸人監督のバックアップだろう、と。そもそも募集するくらい、「いねえのかよ」「いなかったのか」と、驚く。

さらに純粋にプロデューサーを募集ならまたいいけど、キネ旬の映画レビューで、点を甘くしてもらうつもりがあったら、これからクソ映画、クズ映画を量産することになる。

ゲーム業界で見た光景。

それで柳下さんに、ガースに「みな殺しだ!!」と映画評を書かれ、押井守さんに「金返さなくていいから、時間を返せ」と、言われる映画を作る。

あっちから、「松本を男にしてください」と、頭下げにくるよ。

中島らもさんの小説の「頭下げれば、蔵が建つ」で、

プロデューサー募集の前に、自前で吉本所属の岡田斗司夫が劇薬でいいんじゃないか。時代劇の代打屋をやっていたと、

まあ、ジョン・ラセターが#Metooでディズニー社を追われたみたいに、吉本の女性社員が二・三人犠牲になる。戸籍が無い子が二・三人。

まっちゃんのためなら、別にいいか。

これが『KUBO』や『犬ヶ島』への逆襲だ。

オレなら、こう撮らせるだったけど。

リンク

[『今、映画批評は売り物になるか。』](#)

[プロモーション「オレならこう撮る！」](#)

最大公約数と最小公倍数の違い

秋本康の最小公倍数とは何であるか？

単なる「たとえ」に過ぎないか？

最大公約数は、

ビッグヘッド、ビックチョークと呼ばれる

聖子と明菜のような、ビッグヘッドにそれ以外、

AKB48はロングテール商品

ロングテールの売り方

ともかく覚えきれないほどメンバーを増やして

複数のメンバーを揃えた方が グループアイドルの中に一人でも引っかかる

アイドルが多すぎる問題が出来る。

16分の一も17分の一、24分の一

わかりやすく、一億人の国民に数字を全て割り振る。同じ数値は無いと仮定するので、1 から100.000.000の数字をランダムにふりわけると。重複は無いとする。

ここで

アイドル数、

これが一桁だと、10%以上のファンがつく。

最大公約数は視聴率30パーセントは

「3」の倍数

35パーセントなどは、3以下の少数点になる。

2に50パーセントの視聴率だと考えると、

視聴率10パーセント台時代だと、

8.7とか9.2などの倍数になる

この10以下の数値の人たちが集まれば、いい。

12.5などの偶数倍で、

アイドル数はちゃんとした整数である人がそもそも少ない？

基本萌え値が高いと萌えアイドル値が反比例して小さくなる。

押し値も同じく、押しアイドル値がやはり反比例して小さくなる。

弦が短ければ短いほど、一秒間の振動が多く、ヘルツが高くなる……とたとえられるか。

相対的に萌えアイドル値は少なく、押しアイドル値は多い。

少数点を切り捨てられない、たとえとしての「割り切れない」人たちがいる。

少数点を省けば、自分の倍数になる人を、好きな人もいる。

しかし、少数点があることでまがいもの感が出る。

抗体ができる。

だから、押しが重要。

萌えるより、推せる方が、「割り切れること」が多いと思われる。

少数点があるのを気にせず、はじめない受け手。

それはアイドル全体が好きや

誰でも大好き、と言った

固別にアイドルファンを観察したら、合わなくなるだろう。

このたとえがわかりやすい。

しかし、わかりやすいたとえほど、誤読を与える。

*アイドル論の本『「押し」と「萌え」』に付録として付ける予定のアイドル数の話であるが、これどうなんだろう？ 『ぼくたちは勉強が出来ない』の機械仕掛けの親指姫が「アイドルというのは、こういう風に理系で語れます」と、やっちゃったみたいな

メール文の書き方

誰でも「文章読本」を書いていい時代の「文章読本」の作者である私が、文を書くてほどきをするという、まあ適切なのかは、ともかく実績がある。

文読第二部にあったはずの「手紙の文章」の章である。

Eメールの書き方になるけど、それは皆さんの方が、詳しい。

LINEでショートメールを送りまくっているのだから、私よりもうまく書ける。

そこで投稿コーナーごとの例文を作って、自己添削的な悪文もちょっと、作らないといけない。

ちょうど、ラジオの東京ポッド許可局に「ここでリスナーからの選曲」に流してほしい曲が

「坂本龍一のおれおれ、バレエなんたら。フランス語のアクセントがあって、なんて読むかわからないやつ。中谷美紀のなんたらラブの原曲。なんか、外国人が片言で、お口とアステリスクがあるんだ…あっ思い出した！ “ボクにははじめと終わり名古屋に兄がいるんだ”って歌っているヤツ。アレをかけてください」

久世番子ちゃんの『あばれん坊本屋』に来る客みたいな悪文をあえて書いた。

まず、調べろよ。

絶対、こんなメールを送っちゃ、いけない。

正確な歌詞を書くと、ヤツら（ジャロ・ジャスラック）が来るから「はじめと終わりがあるんだ」が正しい。「ボクにはヨコイとトミノがあるんだ」といくらでも、代入できる便利な歌詞である。

短い悪文は次のような、

「オマーンに愛人がいるのを、オマーン娘という。娘はむすめと言う。ことは読まない」

と、いうものである。ちゃんと引用符とかで区切らないと。

「オマーンに愛人がいるのを、オマーン娘という。娘は“むすめ”と言う。“こ”とは読まない」

これで、だいぶ読みやすくなった。リータビリティが上がった。

それでは、コーナーごとに個別に、

この形式にこだわらなくていい。

*「ブヒ部のコーナー」

二次元のキャラクターと萌えるシチュエーション

『コンセプト』ネタはいくらでも量産できる。

ただ、『コンセプト』は話題にならないから愛好の儀という、萌え豚を「ブヒブヒ」鳴かせる、

引用文指定

例文

「エミリーさんと春香さんとW愛好の儀をしました。ノアちゃんと花ちゃんそっくりの星の子が生まれたよ。新しい家族ができました」

ゴトチヒ 今回の書下ろし

編集長には、エミリーさんがノアちゃんのお母さん、春香さんが花ちゃんのお母さんであることを知らせないといけない。『わたてん』は『私に天使が舞い降りた』という、

“ブヒブヒ”は“やれやれ”と同じで、多用しない。

三回に一回ぐらいに止めること。よく文章の書き方では、野球のたとえを使用する。だけど、サッカーのたとえも必要。

カーブを覚えたら、カーブばかり投げるみたいに、曲がるシュートを覚えたら、曲がるシュートばかり蹴るみたい。ダイレクトシュートやスルーも混ぜないと。

LINEスタンプで儲けるため、宮崎駿の自画像似顔絵で萌えブタで「ブヒブヒ」と言う。今まで、鈴木敏夫が怖くて皆言えなかったと思うけど、あれが世界最初の萌え豚だ。

“三回に一回ぐらいに止めること”もひらいた方がいい。

ひらくとは漢字をひらがな、カタカナにすること。

“三回に一回ぐらいに止めること”は、“三回に一回にトドめること”と、入力した方がいい。

見た目上、読みやすくするテクニックでちゃんとひらカタ漢字を混ぜる。

ただ、誰も褒めてくれない。

私の文章は、ちゃんとやっているけど、まあ、誰も褒めてくれない。

“ちゃんとカタひら漢字を混ぜる”という風書き直しても、ぜんぜん褒めてくれない。

* 「この一話」

早速まず、短い例文から、やってみよう。

『上野さんは不器用』第11話、前半「実験その21 インジビルマ」の回が「この一話」だったので、

引用文指定

例文

「『かぐや様は告らせたい』も見ていたので、“本日の勝敗 顔面騎乗の画策に失敗するも、上野の勝ち。”」

ゴトチヒ 今回の書下ろし

雑誌「映画秘宝」の読者であれば、おなじみの顔騎よりも、高い接触行為、お姫抱っこされて
いました。

なんで、上野さんが田中くん執心しているのかも、なんとなくわかるような、わからなくも
ないような、ちょっといい回。(ちょっとイイ回か)

今度はちょっと長いヤツ。

『W'z』第11話

引用文指定

例文

「『ハンドシェイカー』の第一話ではやられ役として出ただけだったのに、息子が出来て成長
して、互角に渡りあえるようになった

これが本当のガチユリとか、

前半の作画もよく、服がちぎれて回転する

ぬるぬる動いて気持ち悪いとディスったメールも来ましたが、

ずっと主人公は噛み合わない、不満を言っていた

ジグラーD=マジカント説じゃないけど、『ブラックパンサー』のキルモンガーじゃない
けど、」

ゴトチヒ 今回の書下ろし

「熱量と文字数」は

長い文章のメールは、タツオ編集長が読むのが疲れるので、
お年を召してきたのですよ。

熱量の量 文字数の多さで

長文メールは控えるべき。

*「オレ、ワタシの初恋のコーナー」

ということで、勝手にコーナーを捏造して、その書き方も。

引用指定

例文

「私の初恋の人は、『魔神英雄伝ワタル2』のお姉さんのヒミコです。

旅をしていた一行が一人ずつ試練を試されて場、いわゆるご当番回で、ヒミコの回、いつも明
るいヒミコが誰もいない孤独な場所にて、泣き出した時にお姉さんがやってきて」

ゴトチヒ 今回の書下ろし

今思うと、『ドラゴンクエスト5』の元ネタなんじゃないか
これだけはいじらないでくれというネタ
甥っ子や姪っ子が外を歩けなくなる。

*「フツお便（ふつおた）」

これが、一番やっかいで難しい。

自由課題だから、朗読しやすい文を書く以外に、何も言えることは無い。

書きやすい文体と朗読しやすい文体は違う。

句読点を、やや、多めにいれるのが、朗読しやすい。

小学生の頃に書いたはずの作文練習で、ちゃんとした教師なら、「読み上げるときに、ここに
読点を入れたら、息継ぎしやすくて、読みやすくなるよ」と、言われた記憶があるかどうか、
句点が2秒、読点が1秒だったかな、

いわゆる“しゃべるように書く”ようになれば、朗読しやすい文章が自然にできる。

ところが、反動で格調高い文章が書けなくなる。三島のような美文から遠ざかる。

それで、つつい若気の至りで文章語を入れたくなる。

辞書を引くと語句の下に〔文〕とある、漢籍仏典由来で、日常会話ではほぼ使わない言葉
一回か二回にする。

後はルビを振る。

ルビは元々も、ルビー級の大きさの事で、今で言う、ポイントが少ないのを宝石で等級化して
いた時代の名残である。

禁則事項で

文章語の読み方はー（ハイフン）とー間に入れると、良いと、鵜呑み、真に受けちゃいけない
。

これはアリスソフトさんというポルノソフトを作っているゲームメーカーのRanceシリーズでお
なじみの、書き方。全編を通して、だいたいこの禁則事項を守っている。老舗だから、ちゃんと
している。こういうところに、老舗の味が出る。

このように、気をつけないと、騙まし討ちにあう。

「真面目に三島のレター教室を読みな」と言われて、そのまま読んじゃうと、

例の「週刊文春」だったかに、男の人へのラブレター、肛姦日記がバラされてしまい、遺族が
怒りまくった皆大好きな話があるけど、

「そうか、男へのラブレターの書き方だったんだ」

と、三島薔薇族にさせられていた

盾の会もお小姓を調達する機関だったんじゃないだろうか

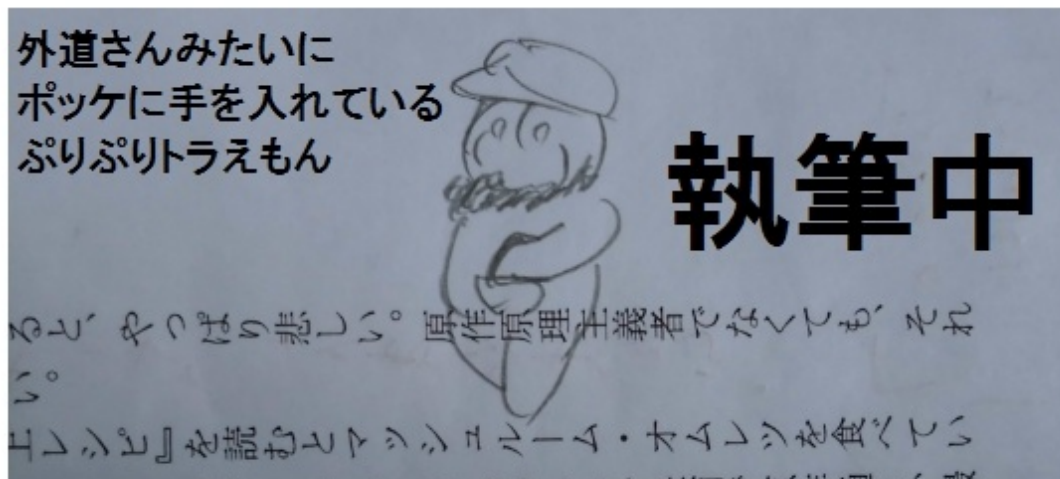
冗談はこのくらいにして、文学者のマウンティングとして「造語をみだりに作ってはいけない
」という有名な谷崎文読の

「現象に名前をつける」

世が世であれば、谷崎みたいな文学者がナベツネみたいに「たかが芸人が」「芸人風情が」と、造語をみだりに作ることにナベツネる。

まあ、つまりは、文学者はこうして読者を騙まし討ちにかけていた。

文読を作った私が言うんだから、間違いない。



こんな校正用でプリントアウトした紙のラクガキでいいのか？

本文に使わなかった、メモを何故か掲載。

——メモ——

雑誌「SPA」で新しく始まった『ゴーマニズム宣言2nd』でコペルくんが卑怯者である事を糾弾されている。『卑怯者の島』が支持されなかった悔しい思いを考えると、同情できる。

しかし、事件が勃発して逃げたコペルくんを叔父さんがゆるしてくれる話だ叱ったりしない。

私の解釈は、いじめ傍観者の立場で、彼らは許してしまう

ここでいじめる側に反発したら、報復が待っている。

いじめの標的に自分になってしまう。

大人がそんなものを求めちゃいけない。

これは宮崎の少年時代、戦中に避難する際に、少女を助けられなかった事態があり、皆が知っているのですが、別に詳しくいう必要も無いが、

「車に乗せてあげなよ」

と、言いたかったが家族で車に乗って避難したのである。

その件を慰安してくれる物語が、『君たちはどう生きるか』である。

うーん。

正岡や大藤信郎を乗せてあげなよ。

戦中のアニメーターたちが、海軍省の資金的、物資的な援助を受けて作られた。

アニメはメタモルフォーゼである 『ハウルの動く城』

? 『ポニョ』 (トリトンの?)

憐憐が死んでお涙頂戴 『風立ちぬ』

宮崎はジブリ美術館の短編 晩年期の手塚実験アニメ

マンガ家としては「手塚を越えられないと」と

マンガを断念したのに

アニメーション作家としての手塚は、まあ認められない

どうしても手塚に似てしまう

憎んでいても父親に似てしまう

『ゲド戦記』で父王を剣で刺して王子が逃げるシーンで、席を立ったと言われる。
これは吾朗監督の易姓革命だったのか。玉三郎は北朝鮮みたいに王位継承をやりたいのに。
そんなこともあったが、

赤からミドリ

社会主義

共産主義

⇒ 環境主義になったのか

スローフード、フードレフト的。

——リンク——

『今、映画批評は売り物になるか。』

『オレならこう撮る！』

「オレならこう撮る！ けいおん！ きらっくすプロイテーション編」

プロモ 大人になったらジブリを卒業しなさい

最終修正前の一部の記事を掲載。

後は、有料で。

ビジネスで、電子書籍を作っているから。

大人になったらジブリアニメを普通卒業する

大人になれば、ジブリアニメ、そもそもアニメ映画を観ない。

逆に言えば、ジブリアニメを観なくなることで、大人になる。

しかし、ジブリアニメを観続ける人は、いる。それは何故か。

彼らは高畑勲が、正岡憲三の孫弟子にあたる人であると、知っているだろうか？

オールドマスターを悼むことになるか、高畑勲追悼に便乗した書籍を拵えようと、思い立って早一年以上が経過した。

そしてジブリアニメを観る人に自己肯定感を与える読み物を提供できなかった。私は早々にそれは諦めた。

それはジブリアニメを私は卒業してしまったからだ。

いわゆる「仕事」でなければ、観ない。

場合によっては、高畑作品でも、途中で観るのを止める。

注意喚起として書くが、マルコの馬に人参を食べ方がなってない。あれでは怪我をする。下手をしたら、指を切断する。今の児童向けアニメでは、視聴者様からお叱りを受けるだろう。

このようなことばかり書かれているのが、本書なのだ。

それよりも、謎の表紙画である。

知っている人は森康二作画のヒルダを模しているとわかるが、これはあとがきの「高畑レクイエム」で、あくまでも備考として補足説明する。

いずれ忘れさられる

高畑勲はいったい何をアニメで表現したかったのか。

どう考えても、自然主義リアリズムを表現することで、可能にしたかったのは*アスタリスクリアリズムである。目標としてそちらがあっただろう。

副産物がガンダムのミリタリードラマ、ミリタリーリアリズムが表現できる。それを富野監督は語っている。ジオン兵が性格俳優であるのは、アルムおんじ（イタリア統一戦争で傭兵として戦争体験）から流れてきたものだ。ありていに言ってアルムおんじとは、ククルス・ドアンである。

本当はククルス・ドアンがアルムおんじで、ロランがハイジで、アムロが闖入してきたペータ

一である。

よく左翼思想で言われる、インフラストラクチャー（下部構造）が自然主義リアリズムであり、スーパストラクチャー（上部構造）が*アスタリスクリアリズム、そこから『蟹工船』らアーキテクチャー（構造物）である。

現在のアニメでは、スープラをミリタリズムにしたり、思春期の意識の流れ的なものにして、商業アニメは成立している。

こうして高く評価された自然主義リアリズムの導入なのだが、どの表現者にもいえることだが、目標と現実的にできる事は、ギャップがある。過程目標としての自然主義リアリズムの獲得は、成功している。そこからが問題だ。

後略

・一応、不必要な解説をすれば、インフラに自然主義リアリズムで、さらにスープラも自然主義リアリズムで、ネオリアリズム。そのアーキテクトが『この世界の片隅に』。わざわざ、言わなくても。

かぐや姫の物語の正解例 アニメ映画批評『リズと青い鳥』

2018年春公開の『リズと青い鳥』は戦後アニメの集大成になっている。

そして高畑勲が亡くなって、その後に劇場公開されている。作品データを語る必要はないと思うが、老婆心ながら『響け！ユーフォニアム』のスピノフ、主人公の一学年上の先輩コンビを中心としたストーリーである。

カルピス名作劇場から世界名作劇場の名作児童文学の再アニメ化が作中の「リズと青い鳥」のパートである。そこで描かれる動物たちは東映動画時代のどうぶつたちを思わせる。『わんわん忠臣蔵』や『どうぶつ宝島』である。「なつぞら」のオープニングでもどうぶつたちがヒロインに寄り添うように、日本アニメの原風景なのだ。

「アニメとはメタモルフォーゼ（変身）である」という手塚の言葉通り青い鳥は鳥から人に、人間から青い鳥になる。

『アルプスの少女ハイジ』でシーツが膨らむシーンがあるように、スカートが翻って大気圧が高いのではないかと思うほど膨らむ。

出崎統の『家なき子』の立体アニメが、リズが働く町並に見えるが、3D監督による特殊な遠近感によってもたらされている。

押井守の鳥と魚は、「BSアニメ夜話」で貞本義行経由で岡田斗司夫によって語られる「シンボル事典」を引いて、そのモチーフである象徴を表象（イメージ・図）にして作品作りをしている。

その最もたるものが魚と鳥。

『天使の卵』に参加した貞本は事典を読む押井を見かけていたそう。

ハコフグ（ミドリフグ）とグッピー（メダカ）が、魚にあたる。

魚は「弾圧されていた原始キリスト教徒」と「言葉」を意味する、シンボル事典に書いている。『天使の卵』で魚が釣り人たちの放つ糸から逃れるのは「どんなに言葉をつくしても、人と人とはわかりあえない」ことを象徴化しているとされる。

後略

リンク

[『大人になったらジブリを卒業しなさい』](#)

[「追悼高畑勲」](#)

監査 の 母子帳

* 注記 * 途中まで

雑誌「CONTINUE」が復刊してから、一年経っている。

勘違いしている人もいないと思うが、火消しといろいろである。

意見表明は休刊して「ザマア」と思っていた。これからも静観するつもりだし、とりあげることはないかもだろう。かもしれないに表現を止めるべき。

「GRC」のVol.2で書くネタと被っているところを、先に書くと「ゲーム批評」は「映画芸術」や「キネマ旬報」になりたかった。「CONTINUE」は「映画秘宝」になりたかった。ライターも同じ人がいるので

話題づくりのために「ゲーム批評」と抗争をくり広げようとして、「ゲーム批評」が乗らなかった。先に休刊してしまう。

「CONTINUE」は前期と後期にくっきり分れる。

前期はたしかにゲーム雑誌。

後期はアニメ雑誌。エウレカセブン特集で一番売れた。

太田出版の首脳陣も、売れたら文句は無かった。「SP」発行以後以前がじっくりくる人もいるかもしれないが、増刷もされたので、エウレカ特集以後以前で分けた方が明確。

アニメ雑誌である理由も明確で、第一特集にゲームが無い。

この一年で一度も表紙がゲームのタイトルでないように、ゲーム雑誌には戻らない。戻りたくても、戻れない。

復刊準備で阿部広樹さんと箭本さんと多根さんの鼎談が載り、悪名高い「終末煽り」をした吉田のインタビューも載って、ゲーム雑誌としての「CONTINUE」が戻ってくる。かのように受け取ることも出来る。終末煽りのネタ、元は「読もう！コミックビーム」の休刊（事実上の廃刊）煽りをして、雑誌の「コミックビーム」を応援してくれというのじゃない。『FGO』である。それから『メテオ』を買い付けた日本ヘラルドが偉いんであって、別に吉田が偉いわけじゃない。「映画秘宝」を目指していたら、そこは触れないと。

（中略）「ファミ通はクソだけどコンティニューは最高だ」（中略）

ここまで読んだ読者はわかるけれど、ゲーム雑誌として「CONTINUE」が復刊するのなら喜んでいいけど、結局ぬか喜びさせられたということである。

2018年末2019年始の「ゲームラボ」の記事を読むとWizの特集があったり、「地球、帰還編（この表記ではデマの元だろうけどレギュレーション上、この表記でないとダメ）」の話があったり、面白かった。

やっぱり「ゲームラボ」だなあと、思った。

何とか季刊発行まで戻って、コンティニューしてほしいなあ。

別章 「OtomeCONTINUE」は早すぎた？

「OtomeCONTINUE」は、惜しいというか、早すぎた雑誌のような気がする。麒麟・川島の連載が継続していたり、オトメイト系の乙女ゲーが流行りはじめるちょっと前、タイミングがよかったら、今も続いて「CONTINUE」の復刊を阻めたかもしれない。

今は女性向けの作品群を紹介するような雑誌は充実しているけど、「創刊」当時はたしか「OtomeCONTINUE」しかなかったような、気がする。気がするばかりだ。

2・5次を特集するのも早かったし、「美術批評」「ユリイカ」で後乗り回収される。

たとえば古過ぎる「漫画少年」か、「幻影城」状態？ 多くの羽ばたいていく新人を輩出したわけじゃないから、たとえとしては遠い。（ふと、机から離れて、新古書店に行き、雑誌のコーナーで「OtomeCONTINUE」を立ち読み、そして棚に戻して『ブレンパワード』の文庫二冊を手に取りレジへ）

能村さんや金淳さん、カリスマ先生のマンガがどうやら連載にあって、能村さんは週文に連載を持つことになるから、半分は当たっているかな？ たしかに雑誌として面白いけど、これ「CONTINUE」の読者が求めているものじゃない。

ちゃんと女性誌として足場をしっかりと固めて“CONTINUE”の看板を外すべきだった。軌道に乗ったら、やる予定だったかも。

つまり男性読者を切る事、それをためらわず、やるべきだった。

少年ジャンプでいえば『ゆらぎ荘』ら大人買いしてくれるちょっと性表現があり、社会人になっても継続して買ってくれる、そんな昭和生まれのマンガ読者を切るような事、それを勇気を持ってやるべきだった。

少年マガジンならヤンキーマンガを切るような、けっこうな英断だけでカンバンを外せば、できた。

「マガジンにヤンキーの読者が無くなったら、何も残らないじゃないか！」はさておき、

「マンガエロティクス」の女性作家が山本直樹度を引いたマンガが載ったりこれもイフだけど、「CONTINUE」でライターをしていたら、「サンキュータツオさんの連載とか、あったっけ？ ないんだったらBL小説についての連載記事とかやってみたら？」なんて、「Otome」になっても継続的に何かやっていたと思う。

それに「Otome」なら「CONTINUE」ができない特集ができる。

TVドラマ「おっさんずラブ」が特集ができる。「逃げ恥」も特集できたんじゃないか？ 「TVブロス」の困った時の星野源が表紙みたいに。

だけど、「CONTINUE」では第二特集でもできない。肉巻きドリアンを作って食ってみたとか、メインターゲットが女性読者でないとできない。田中圭くんの横顔の写真や吉田鋼太郎が悲しそうに誰かを見ている写真が載っている雑誌を喜ぶ男性ゲームファンはいるのか？

それは『ほたる』の購入者だけでは？

「おっさんずラブ」の広告も出している「アニメージュ」との相対差をどうとるのか？ 要するに「アニメージュ」は女性アニメファン向け、抱き枕カバーの広告が載る「アニメディア」はそちら側、「Newtype」はニュータイプ向け。最後はつい、面倒くさかったので、三段オチみたいに説明に手を抜いている。

今の「CONTINUE」も事実上のアニメ雑誌だけど、ゲーム雑誌のニセ看板を掲げるのはよくない。

女性が読む「クイックジャパン」を目指すのか、鳥居みゆきが「クイックジャパン」に取り上げられたら、もうマイナーじゃないというか、メジャー認知されたから記事に載ると語っていたが、メジャーになる一歩手前な存在を

追記 つまりどうでもいい余計なこと

「Otome」なら、「リング・オブ・ガンダム」の特集をさせてもいいかな。

ネタ 十億円で自由には作れない

「ねつもじ」の、「熱量と文字数」の第N何回のゲーム動向2018には、「十億で自由にゲームが作れたら何を作るか」という夢のような、

実際にメールを送れない、長文で頁に番号を振らないと、いけない。そうでないと、頁順通りに読まれない。

ガンダムの格好して小宮山を笑わせようとした比嘉さんの言う通り、十億円で自由には作れない。基本、1億円以上資金が出たら、資金投入したところから、アレしろコレしろと言われる。

大川博だって、「これで手薄な内野を強化してね」と言いながら、強化資金を出している。東映フライヤーズ時代の、いい時代であった。

十億円規模となるとメーカーだけ、じゃない。ステークホルダーが多くなって、雁字搦めのような状態になる。

メインバンクにも、話をつけないといけないし、広告代理店が出資していたら広告に出しやすい内容、主題歌なんかをタイアップしているレコード会社があるなら、「ウチのアーティスト（ミュージシャン）のイメージが壊れないようにしてくれ」という「ヤイノ、ヤイノ」が止まらない。

見えていないだけで、かなり製作委員会方式になっている。

で、裏ではもう票読みが出来ていて、他の委員たちの票を死に票に、つまり何も口出しはできない死に金.....にならないためにも、なんとかしないといけない。

それでは、さっそく「自由にゲーム」作ってみよう。

人月上でも、10億円というのは、スタッフ100人で10ヶ月分の予算だ。

開発期間、そのまま10ヶ月じゃない。

プリプロダクションの一ヶ月で、プログラマーがちょっとした実験とソフトの根幹となるプログラムを組めるか？ 機体性能の把握やデザイナーのコンセプトが開発期間中に出来るものなのか？ 目処が立つものにしないと、いけない。

押井本と同じ事を書くと、この一ヶ月間である程度決める。新しい資料がでて、その影響は反映させない。この段階で海外に取材に行き、現地で写真集を買い込む。

宮本茂のように、マリオの身体能力を決定する。

ペリーにもバレている事だが日本人は権威主義だから、押井守も言っていることだから、正しいと思ってくれる。だから宮本茂の言っていることだから、正しいと思ってくれる。問題は宮本さんの知名度が一般に無い。ポケモンのシゲルの元なのに。

ほとんどの人間は、ドラッカーの言うとおりに、何が正しいかで決めない。

ともかく、どう考えても、自分の持ちネタがあると、わかりやすい。「コトタベ」は文宝町に何人いて、エデュケーションソフトの体裁を押さえて、知育系のミニゲームを何本作れるか、を決める。余裕があれば、森でジェシカに出会い、ジムに英単語を教えてもらえる。予算が無いと詩のじいさん（声の出演・常田富士夫）が出てこなくなる。

後は、未来どうなるかわからないけど、新世代のハードが出たら、リメイクで足していけるような、「コトタベ」や「シルアク」も、そういう風に作れる。作らざるをえない。（詳しくは『ありえない未来の思い出たち』に）

チーフプログラマーとチーフデザイナーと話して、できる事・やらない事を決める。アイテム画像、平面でも立体でもいいけど、デザイナーさんが「一ヶ月の生産力はn個です。開発期間八ヶ月だからn×8個まで」ということで、一ヶ月10個のアイテム画像を作れるなら、80個までしか作っちゃいけない。

飯田和敏さんの悪口じゃないけど、「アイテムを100個作りました！」じゃ、ダメなわけだよ。左右反転や色違いでなんとか労力をかけずにできたらいいけど、実際は「一ヶ月の生産力は10個だと思ったら、7個でした」ということの方が多いわけだし、限りある労働資源を有効に使わねばいけないので、

「扉を開けたらモンスターが出るって、いくつ出せばいいんですか？」

「ともかく、いっぱい。わんさか、うじゃうじゃ出てくる！」

なんて、言いたいけど、言っちゃいけない。

気持ちはわかるけど、こんな飯田さんみたいなこと、言っちゃいけない。

とりあえず、「シルエットアクター」なら、戯曲を二ヶ月で一本開発と考えると、四ステージである。八ステージはほしい。マリオを考えても、八ステージはほしい。

向こう八ヶ月間で100人体制、軍隊で言えば五人組のチーム20組をまとめる曹長クラスである。軍曹がチーム五組をまとめる、山下清の軍隊で言えば、でならこうなる。

この人数を動かすのは学生時代には文化祭とかでないと、習作や演習はできない。なんとか大所帯の部活動なら経験可能かもしれないが、その部長クラスとなるとまず経験者が少なく、また「本当に百人の部員を動かしていたのか？」という、実態・具体性は無いと思われる。ほとんど、チーフに丸投げ。

軍隊そのままだとブラック企業になるけど、近代的企業は有事の際に戦地へ兵隊を送り出せる仕組みを備えている。ゲーム開発会社は有事の際には電子戦を請け負う。

そんな会社、ヤダと思う反戦平和主義、そういう方たちはとりあえず、放っておく。

一週間に一度、朝礼で社長が「憲法九条第二項さえ無ければ、山ほどコンバットシミュレーターを作れるのに」と日本政府に恨み節を言う。

恨み節を言ったおかげか、こうして本開発期間がうまくいくと、うまくいってしまうと逆に『ブラックジャック創作秘話』みたいに、アニメ地獄ならぬゲーム地獄が待っている。

「皆さん、二ヶ月で一本できると思っていた戯曲が、一ヶ月で出来ましたよ。これなら八ヶ月で八本の戯曲、これで八ステージができます」

と、手塚治虫のような顔して私が言うと、ゲーム地獄、グループゲーム地獄ファイブとか、今、書いていいんだっけ。P瀧。

「ボクは真面目にやっているんです!! あなたも真面目に考えてください!!」と、手塚エゴイズム満載の発言を皆、思い出す。

で、ポストプロダクションのバグチェック、最終調整で一ヶ月。バグチェックではバグだけを

潰して、あとは調整をしないらしいけど。敵が強すぎて、パッチ出しちゃったらしいけど、それは仕方ない。長く遊べる仕様だと、どうしてもそうなるのではないか。やはり、外注やテストの別働組とメインスタッフで、一ヶ月でやはり一億円の経費。昔のスクウェアのソフトは、この段階で幹部の承認を得るために、テストの残業時間ギリギリの十時間のプレイで、大きなこと（第二世界に行く エアリスが！？ 壊れた車を皆で押す）を起して、テストたちの評判をよくする。「明日のテストプレイ楽しみです」と、集計アンケートに書かせるための常套手段で、アマチュアにもバレてる。これで上の偉い人に「リリース決定。マスターを元に生産して」という判子をもらうのである。

わざわざこんなことをしないと、再開発（リメイクで12月発売が2月22日発売になる。12月発売が2月22日発売になる）になり、残業を増やす、発売予定日（12月発売が2月22日発売になる）も伸びて事情を知らない小学生に悪口言われる。（小学生はこのソフトの発売日が伸びたことを知らないだろう）

「最近の子供はお金持ちでないと、ゲームを買ってプレイしないと思う」

だいたい、これでゲーム開発を知らない人にもわかるように、面白おかしく裏取りない情報も含めて、単純化したものに還元した。プリプロダクションの費用が少なくて、開発費とはいえないカートリッジかディスクメディアのプレス代になるはず。

だからプロの人が見たら、「甘い」と思うだろうね。

「もっとキツイ、胃が痛くなることを書かないのか？」

ポスプロは、そんなにかからない。どこかの誰かが「猿楽庁に頼まないで、桜井政博に頼んだほうが安上がり」と、思っている不屈きモノがいる。反論として「そんなのやって、コストダウンでスケジュールがおさえられなかったから、クソゲーができたんだよ」と言える。実態は違ってもかもしれないが、ポスプロにお金をかけなかった、あるいはスケジュールをおさえられなかった段階で負けが決定していた。（ほぼ確定情報）

だいたい計画を均して、プリプロ三千万（写真集の費用込み）でポスプロ七千万で、90人が十ヶ月で一年間の開発期間、というのが長らく習慣化してたはず。それでだいたいクリスマス商戦に合わせて、ソフトをリリース。

コンシューマソフトなら、五万本売れて、だいたい二、三億円の売り上げとなる。開発費だけなら、二十万本は売れないといけない。広告費、その他の経費はまかなっていない。そうした費用は、海外市場にライセンスを売るとか、ちょっとしたグッズのマーチャンダイジングの印税とか、いろいろなもので補填しないといけない。

任天堂やS I Eじゃないなら、現地パブリッシャーに権利を売って、予算を確保した方が赤字にならなくてすむ。場合によっては、続編の開発費を稼ぐために、印税よりもこちらの買い切りを選んでるはず。

逆に日本であんまり洋ゲーが売れない事情があると、払ったライセンス料をペイできなくて、日本だけ未発売、ソフトがリリースされても日本だけ高いという、しょっぱい事情、たぶん海外の日本ゲーム好きのゲーマーも、似たようなことになっているのを嘆いている。任天堂のゲームソフトのように、海外でもよく売れるソフトは、実は少ない。

自前の「コトバを食べる、ケモノ。」のペイラインは20万本に設定している。初代ポケモンの初期出荷本数がこのくらい。ゲームボーイの販売台数と、ポケモン交換の人口を考えると、これだけの本数、市場に出させないといけない。もうひとつ、ミリオンセラーを狙うなら、二十万という数を出さないといけない。

これだけの予算を投じないと、まともなエデュケイメントソフトはできない。というよりも、大きな予算を出してエデュケイメントソフトを作るという事ができなかったから、名作エデュケイメントソフトが無かったのではないか。

今だから言えることは、ペイラインを越えるソフトは、クリーチャーズはDSでクリアできなかった。ポケモン系統ではない、オリジナルの企画で9万本弱しか売れなかった。DSの普及台数は多かったから、この数値は苦しい。

変に同情したり、慰めても、あまり意味は無い。

これが現実の数字だ。「コトタベ」のプロジェクトは確実に失敗していた。

星陵の監督は日本全体が同情的だから、皆が言えない「松井の後ろにいい五番打者を置けなかったのか？」と、松井が歩かされることを念頭に入れて、打順を考慮できたのではないか、私は非情にも言う人間。だから、わざわざ言っているけど、鼻持ちならない人間を目指す、こういう非情な事を言わなくてははいけない。ドラッカーの『マネジメント』で言われる鼻持ちならないボス。

いい組織には必ず彼のような人物がいて、彼のような人物を目指さないと、いいものはできないと、わかっている。

実際の職場ではできない。好かれない、嫌われる。

だからノムさんは名監督なんだけど、嫌われている。川上哲治が好きな巨人ファンでもあるけど、巨人ファンに嫌われている。

それにこちらは真摯にゲームのことを考えているけど、あんまり伝わらない。

まあ、そういうもんだよね。

十億の予算でなら、「ななつとみつつとひとつ」になる。「ななつとみつつとひとつ」はポケモンカードを作っているクリーチャーズにいらぬといわれた企画だ。つまり、ゲーム業界に必要とされない。もう大手はみんな資本が繋がっているから、一つの会社の意見じゃない。

『ありえない未来の思い出たち』第二巻にあるから、それをまず読んで、下記を読もう。

営業として演劇の興行をする。

一億なら、国内巡業できるんじゃないかと、思う。

広告代理店が一枚噛んでいると、できないことなんだよね。

自由にやりたい広告を出せない。自由な営業が出来ない。同じ県だからじゃないけど、ニパ子を車に塗装して走らせられない。

開発資金を製作委員会方式で出してくれるかもしれないけど、効果があるのか、ともかく広告はうちでやらせてという事になる。もっと費用対効果の高い事ができないのか、選択肢が狭まっている。

その不信感があって、広告主のテレビの広告離れがあるような、気がしないでもない。だから

、赤字になると、「広告離れするのか？ したら悪口書くよ？ 広告離れしないでね」という事に、なっていないか？ 業界ゴロと言われる。

変にコンシューマハード、据え置きや携帯機に出さず、もう普及しきって一人一台から二台目・三台目になっているスマートフォン、iPhone系とアンドロイド系のアプリケーションとして開発。これも十億のカネを出すところの資本関係が任天堂まで繋がっていると、「うちのハードで出せ」となる。だから『マイクラフト』って成功したんだなと、思える。新株を発行したら買わないといけないけど、結局、そうした内部留保は政府から使えと、プレッシャーが来る。（安倍マリオを出したということは管理下にされる）

STERMと、なんだっけ、忘れちゃったけど、他のところに配給すれば、いいのでは？

そのソフトウェア内で「ななつとみつとひとつ」のステージ映像を見れるように、ストリーミング再生できる機能、それで初級、下位ルールは覚えてもらわないと、いけない。上級のシナリオは『賭博黙示録カイジ』のように、希望という名の船に乗る。（元ネタだから）

ホリエモンが言っていたように、一時期の劇団の収入源はチケット代だけじゃなく、DVDの売り上げが担っていたとされる。

だいたいザックリだけど、予算見積もりは、

興行	一億
宣伝費	一億
ソフトウェア開発	一億
大会費用	二億
カード制作費	一億
海外ローカライズ	三億
サーバー費用	一億

つまり、国内だけなら、十億いらぬ。というか十億も出ない。

開発には、もうちょっと費用がかかる。海外ローカライズのマーケティング、具体的にはローカル役を規定して、あんまり言いたくないけど、シェイクスピアのセリフのネガティブな単語は、減点にするとか、各国に合わせた「中国にはイモも洗える洗濯機」を売る戦略をとらないと、いけない。板橋ジョージさんの本を読んだら、このあたりに日本企業は手抜かりがあると、言われている。その受け売りである。

チュンソフ党だったから、早解きした人に、先着順で物理的な731カードをプレゼントする。

ファンサービスでロックスター社のロゴを入れたカードとか、レイモンド・ローウィー的なデザイナーの、デザイナーズシリーズみたいなカードを作りたい。「シャン」で四コママンガで風刺を描いたけど、デザインで売るなんて、もう時代遅れなんだけどね。（インハウスデザインでデザイナーたちを雇ってみたいなのはコスト高でできない）

ロックスターと提携できれば、『レッド・デッド・リデンプション2』内にムリヤリゲームを

入れてもらい、日本支部開設の足がかりにしたい。そしたら、ソフトをプレスするちゃんとした現地法人にして、カプコンやスクウェア・エニックスにライセンス提供じゃなくて、悪口ローカライズされる危険性がないようにして、ロックスター社のカンバンを使わせてもらう。

「ねほりんぱほりん」なら、「カンバン使った分を返せ！」と、追い込みをかけられて夜逃げしなくてはいけなくなるけど、世界各国にヒットマンを放たれるんじゃないか？ 起きたら愛人の生首が枕元に置かれているような、東映のプロデューサーが大好きな事をされる。

マテル社なら、UNOを売るために、新しいゲームを考案で、なんとかしてもらえそうである。（具体的に「こういうイベントをする」案は無いけど、海外マーケティングの蓄積を教えてくださいるとこちらが得する）

UNOカード使用なら、点数表、勝敗表に色えんぴつを使うことになるのだが、電子処理はそこが簡単でいくらでも鉛筆の色を用意できる。

基本0～9だけど、中級以上のルールなら色が同じ・・・とか、ティーチングオーバーなんだよね。点数計算の仕方を遺題にしなかったら、数学力を実につけさせることにならない。だからUNOカードのルール深化も、自分で考えさせる。

教えてばかりいたら、なんにも考えなくていいことになる。

だいたい、私と同じことができて、ゲーム業界から労働賃金は出ない。

加点法をちゃんと導き出せないのは、体育会系だったら体罰されてもおかしくない。佐山サトルが弟子達に.....ハリウッド・ザ・コシショウのモノマネを思い出して、その件には触れない。

修斗みたいに中級者以上の大会を一回は開催しないとイケない。開催したい。

ハコを押さえる、スタッフの費用、いろいろな経費で一億円。

賞金総額が、一億円。

上級者の部はこれでいいと思う。

中級者で学生の部を絶対開催したい。学資賞金として出した方が、いいと思う。

何のためには、訊かなくてもわかるだろう。

未来の数学者を作るため。

第二第三の森嶋通夫、志村谷山を出すため。

賞金のプレゼンターとして、私が出たら、

「君たちが将来、数学者になったら、アルゴをやったから数学者になれたと言わず、731をやったから数学者になれたと言いなさい。賞金もらった分、営業しろ！」

と、悪い大人の例を出して苦笑を誘う。ピーター・フランクルが横にいたら「この人ワルい人、とてもワルい人。日本のナナス」と言ってくれる。

「ねほりんぱほりん」であった、養護施設のところに、カードをタダで配るとか、そっちの方向にやるのが、営業として正しい気がする。

だけど、現実には大会のために大きなハコを押さえるときには、自民党の議員のパーティー券を買わなくちゃならない。さらに海外の興行主は「日本国内にはマフィが蔓延っている」として、日本では興行しないと、決めたところもあるそう。

そういうことだから、ゲーム業界では、理解されないし、質が低かった。

農水路にカードが捨てられることに歯止めをかけることはできなかったのだ。
十億では、自由に作れない。

「悪いのは全部大河内クンです。ボクたちは皆、カレにやれってイヤイヤやっていただけです」

ガンダム本のネタのボリュームを稼ぐ、かさ増しのために『ターンAの癒し』を読み返して、書評記事作成だったのだが、くだんの本を読むと『ターンA』は、もともと「リングオブガンダム」という題名だった。

ガンダムファンにグリップするネタ、それもイーグルグリップ（ただ鷲掴みを無理に英文化）するネタとして、ファーストガンダムとターンAをニコイチにリメイクする、横井軍平さんのようなことを考えた。それが「ダブルリメイク オールインワン リングオブガンダム」の記事だ。

「ガンダムじゃないけど、ガンダムだ」

『超可動ガール1／6』のOYSTERさん（新妻のマンガがいい）のOの字、ウムラウトがあるOにガンダムとは、リングを象徴しながら、“歴史は繰り返す”のであり、あんまり言うとネタばれになるから。（よく考えたら別に放送されるわけじゃないからネタばれもうんこない）

記号を書けない場合、OEと表記して「エー」と読む。つまりエーがターンするまでの話。（正確には「お」の口で「エー」と発音する）

最後の敵ターンO（ウムラウトがある）が、発音上ターンAだから、そのままマウンテンサークル（マウンテンリング）でホワイトドールになるんじゃないかと、思わせて、実はオリジナルターンX。

リング・バックパックが割れて、「血の包囲網」を繰り出して、カウルが開いてモノアイが出る。「まさに千の瞳を持つ英雄か。（眼鏡をかけたガルマにあたる人物の名）礼を言うぞ」と、最強のモノアイズ・ガンダムが、最強の出力デバイスを得ている人に渡る。（手塚の『オズマ隊長』がガルマのオリジンだ）

ロランが「人が安心して眠るためには・・・」と、その人って誰だ。女-ヒト-なら、ディアナであり、コールドスリープすることは実は安心して眠ることじゃない。ロランがディアナがもう安心して眠る世界を作れたから、『ターンAガンダム』は終了する。話の決着がつく。

まあ上官殺しさんが妹が安心して眠る世界を作ろうとして、いろいろとするのが、中点を二つも入れる「永劫回帰」がテーマの「リング・オブ・ガンダム」である。

実際にやるとなると、大土木事業、

「私はアコギなことをやっている」

と、いうことで、タカラトミーで玩具を作りたい。

と、ここまでで、こんな同人企画はPixivにコンバート。

おまけ ファイアーエムブレム換装について

「リング・オブ・ガンダム」はインテリジェントシステムズに御恩返しで、原作提供でゲーム開発である。もちろんシミュレーションRPGで、スキルなのか精神コマンドとか、それはどうするかは、あんまり考えない。

FEのシナリオキャンペーン通りに、ストーリーが進む。

そもそも、FEからネタをとって、ローラさん、べごの前だけしゃべり方がネフェニーみたいになるとか、FE信者にはおなじみ。（赤が力の強いやつ、緑がワザ）

向きの概念を入れると、同行（ジムがモバイルポッドを背負うヤツ）や「無双」のスキルで後から攻撃されても、マイナス補正が出ないとか、学習コンピュータの搭載で背後にアンノウンの動きを感知して警告音、有視界戦闘はどうしてもそうなる。春日太一さん（ハーレムの女たちの一員）なら、「アムロは時代劇のヒーローだから後ろから斬りつけられても斬られない」と、殺陣の視点から見るとかもしれない。

とくにゲームで、サードパーソン視点だろうが、ファーストパーソン視点でも、似たようなことは問題として指摘されている。有視界戦闘の問題点を、ちゃんとゲーム内のルール化、それは言われなくてもする。

難しいのが、ミノフスキーフライトで飛んで、「高度が高い方が有利」というのが、ある。マスクのセリフであり、それは『閃光のハサウェイ』でもちょっと触れられている。

だから補正値を計算して戦うのが、面倒になりはしないか。移動値を使い切って戦うより、半分移動して高度が高い状態で戦闘に入るのが有利か、それをやるとメンドクさい。高ければ高いほどいいんじゃないかと、ガンキャノンやガンタンクらの対空砲火の威力が上乘せ。いわゆる飛行系に特効である。

それでピフレフト（宇宙エレベーター）の麓を守るソルジャーの超強いヤツのロボット版。

機体が飛んでくると、「ごちそうさま」と手槍投擲、まあFE信者にはおなじみグラディウスが飛んでくる。

モノアイゴーグルで飛行系特攻の効果を持つ兵装なのか、眼をなんとかしないと、だから「秘密兵器、こうてきたで」「盾子ちゃんには盾子ちゃんや、なっジェシカはん」と、聞いた虹野先が「盾子ちゃんをやっつけて、宇宙へ行こう作戦」と、口にする。「オペレーション・サジタリウスだ！」と艦長が作戦名を上書き更新である。

爆撃、爆弾を使うとゲームオーバー、宇宙エレベーターのワイヤーが切れちゃうから。月光蝶で宇宙エレベーター、どうせ破壊されるけど。大スペクトル映像。マップ兵器は便利だけど、残弾が少ない。ミノフスキー粒子が戦闘濃度だと回避されやすい。

このマップ、FEの砂漠でお宝発掘、モバイルスーツの残骸から使えるモジュール、よくギャグにされるテムレイエンジンとか、手に入るのだろう。（ハロで回収させる。ハロは意外に活躍する）

資料（『千の顔を持つ英雄』も含む）を読むと、アッシマーはマグネットコーティングしているから、変形にターン消費しない。さすがにサイコガンダムみたいなデカブツは変形ターン

かかってしまう。(鈴木ドイツの本だと磁性に反応する地雷・機雷に弱くなる)

それからガンダムでなくても、別にいい。

エルガイムから『ファイブスター物語』をリファイン(精製)したみたいに、「リング・オブ・ガンダム」をリファインすればいい。異世界転生ロボットものみたいに。

基本はファミコンウォーズを基調に、それでロボットでIPを借りて作ると、結局著作権料を払って儲けが少ない。

『樹王紀(記?)』や『フロントミッション』があったけど、結局『スーパーロボット大戦』よりも、スタンダードなロボットがユニットのウォーシミュレーションが無かったというのが、これで作れると思う。

情報が増えてないけど、設計図を手に入れて、高度な3Dプリンターで「お城で採れる」材料を元にユニットが生産できるような、そんなすれちがい通信用の仕様、どうするのか、ゲーム史に燦然と仇花が咲く『鉄騎』は.....止めとこう。

他のお宅へ行って、ガンダリウムやチタン、サイコフレームの元を拾ってくる、メンテナンスリングの箱庭、で、いいのか? 設定を読み返すと、チタン合金の精製でガンダリウム合金はできていて、三世代目でガンマ。チタンが関連すると、光触媒になっているのか、それに触れていないと.....

シナリオの外伝とかで、そこにユニットを待機させるか? って、ところを発掘するとユニットが、そんな「たくていくすおうが」みたいな、人を廃人にして放っておく。

『スーパーロボット大戦』シリーズのよくある改造コードによる魔改造で、シャア専用機体にサブングルの丸い奴を乗せるとかは、クリア後にできるようにしようね。(わかっていると思うがアーデルハイドが使える)

やはり「ゲームラボ」読者は、回収してしまうのである。

ジェシカだけ『OG』のキャラクターで、攻撃するとカットインになり、男性が喜ぶような演出、みなまで言わない方が面白いね。

テレビコマーシャルも、「関西弁をしゃべるカネ汚いやツ」が、担当してね、

「今度のガンダムのゲームは、ええで」

「(コラボレーションで)FGOにジェシカはんのイラストや。みんなガチャ回してや」

レインメーカーポーズで軍票の雨。(何回使いまわすんだ、このVTR)

なんか、関西弁だと金汚くてもイヤみにならない。ズルい。

FEクリア後、キャラクターのその後が語られるエンディングがあるじゃない? アニメでは「ここまで」って言う、表現で再設定派(話を終わらせるためのニュータイプ思想みたいなもの)が勝って、だけど二級市民が出来て、『ターンA』まで因縁ができるのが示唆されるだけで終わり、本当はまだ終戦はしてなく、残党狩りやいろいろあって、地球上に展開している月の両軍はどうなるの? スカーレットウィッチとヴィジョンみたいな二人とか、どうなったのか、知りたいじゃない?

なんだったら、ファイアーエムブレムそのものでも、いいんだけどね。

不死白鳥に乗るAAって、チキみたいなモノだろ? 1マップでユニットを一回復活させて

から、裸になって変態が喜ぶ、じゃない！ 変身が解けて裸になる。「それ『シェイクスピアロマン』のネタだろ」と。

「オレはアコギなことをやっている」

仏師や左甚五郎、ダ・ヴィンチみたいな人が彫像を掘ると、マルスやセリカ（思わず手に取り製品チェック）が動く、でいいんじゃないか？ 「菅原伝授手習鏡」にある菅さんの像が動いて、助けてくれたみたいなこと、あるじゃない？ そういうファンタジーの設定で、令和おじさんが動く。「そんなのは無い！」と政治的発言。彼がちゃんと、記者たちの前で「バンダイがスポンサーのリング・オブ・ガンダムは無い」と、発言。んで、毎日新聞の記者にガキみたいないやがらせ。（毎日とっていたら、なんか東京新聞の人が正解らしい）

バーコードスキャンにあの頭をかけると、「ピッ」って今まで政治評論家に払った官房機密費が表示される。

「それ鈴木宗男ブームの時にやったネタだろ」

その繋がり材料と仏師への布施が必要で、宝石の資源あまりだった『i f』の後半、その使用先として、ある。

仏作って魂入れず、という言葉再現するか、どうするか、全部、決めなくていい。

またamibo買わなくちゃならないのか、頭を悩ませる問題だけど、イイヤ、オイラ、ゲームプランナーをやる前から廃業したんだし、ロボットものでもamiboを売るのは、正しいような、気がする。

最近イキオイを感じるタカラトミーから出して、おおっぴらな闇営業、正規流通を通した、だって、ガンプラのパチモノプラモすら、包括するのが「リング・オブ・ガンダム」なんだから。

始皇帝の墓から兵馬ヨウが出て、何か魂（反魂法・死解仙？）を入れるのか、FGOみたいに、英雄を象った像にネクロマンサーみたいな人が魂を入れて操作。Fateシリーズのやり方って、たしか遺物で召喚.....だったらFateの新しいウォーシミュレーションでいいんじゃないか。

後はユニットが死んだら、生き返らないシステムは横井軍平さんのアイデアかはっきりさせて、桜井さんのリスク&リターンで、ユニットが死んだら、生き返らないクラシックモードの時に、像の設計図というか、魂のようなものが宿る、ちゃんとリターンが返ってくる、何かすべきか、それは難易度設定だけでいいのか、ジャッジメントシステムも、なんかおまけを足せばよかった。

レギュレーションを厳しくしたんだから、リターンも大きく、ここからはちょっと言えないけど、『ファイアーエムブレム』のシナリオなら、一度死んだヒロインが魂だけになって、像に宿り、オウムの杖探しか、インフニティ・ストーン的なものを集めて世界統一戦争か、ハルくんは初期に手に入れていてロード・オブ・ロード。

「オレはアコギなことをやっている」

「だが、カネの雨を降らすぞ」

別にマネしたり、カンニングしたり、摘み食いしてもいい。（俺妹の婚期が遅れるかもしれないけど）

五社じゃなかったら、いくらでも。

そこは自由主義。

それも日本だからいいんであって、米国ならせっかく得た利益を「オレに分け前寄越せ！」と、ビートたけしみたいに……じゃねえや、起訴沙汰になるし、そういうのがイヤだから結局株式持ち寄り制度になる。日の丸親方になるまで続く。

準統合になるが、これが問題なのかというと、ある。

フォローすれば、まとめて独立させる予定の『オレならこう撮る』で、「Mの映画化」を再録して、『君の名は。』に触れている。「M2の映画化だ」と。それは新海さんと元気君の手柄だから。

話をリンガンのゲームに無理に戻すけど、最後の決戦マップで主人公と一緒に乗る女性コ・パイロットが支援関係Sというか、そこは正史と違ってもいい。

ゲームだから。

そういえば「開発資金はどうすんだ」と言われると、何も考えてなかったのだが、とりあえず「どこからともなくやってくる」のだ。としか言えない。軍事費の九割が全国家予算で、後の一割は「どこからともなくやってくる」という、「ゲーム帝国」のネタ。

「なんか、随筆が足りないから、経費に落ちるしネタを拾ってこよう」と小倉唯のライブに行ってきた。新日本プロレスの長岡開催を観に行かないで、何をしているんだという、意見はごもつともである。「ボクを観にきてくれなかったのか」と、草葉の陰で棚橋も泣いている。

棚橋、ごめんよ。父兄参観になんだ！

まあ、冗談は止して、場合によっては、門外漢のアイドル論である『「推し」と「萌え」』に載るかもしれない。そういう再録の場では、言葉を濁している表現になってしまう。それから感動ポルノじゃない。感動ポルノなら題名も「スイート・ロスト・シスター」にしている。ポルノグラフィの方が大きい（その部分は大幅にカットした）。

小倉唯はクマリア様で、推すというよりも崇めなくてはいけない。

ライブ会場も宗教団体が会合を開く予定でびっしりのそういう場所！

ああいう、アイドル系ライブは今回が初めて、はじめてを奪われた。

SF小説を書くような自意識が科学者だから宇野常寛さんみたいに、クールに見ていた。

なぜなら、自分は演劇人であることの確認だったから。

やっぱり蜷川や野田が好きだと。圭史だと。

『炎多留』のゲームを作った人が、ゲイバーに行っているいろいろ取材してみたけど、結論としてやはり「自分はヘテロ・セクシャルだ」と再確認することになった。

それと同じ。

そういうもの。

会場に入って待ち時間、天井を見てホールの反響を考えていたし、音響コンソールがどうなっているのか、ちゃんと取材できない手前、どうなっているのか、具体的に見たかった。

それにしても一回で十分。

疲れてしまう。

軽い高山病。

大きな声を上げると、酸素濃度が低いのか、咳き込んでしまう。サウンドホールは音を反響するために密閉性を高める。アイドルさんたちが過呼吸してしまう問題は、建物の構造上の問題ではないか？

仙田先生に頼んで設計して作ってもらうしかない。

『MOTHER3』の酸素補給マシン（男性の人魚及び人馬）じゃないけど、オキシドールの濃度を一定に保つ、機械があれば、いいとは思いますが、これを作ると危険だ。日本の安全基準は欺瞞性に満ちていて、酸素濃度が高いと死の霧ができてしまうから、機械故障の事故が出たら、もう保証がどうのこうの、賠償のどうのこうののでうるさいから、酸素のホメオスタシスマシンは作らない方がいい。それが正解。

サンキュータツオさんならクドクドと愚痴るし、やさしい雨の松崎くんが「ディナーショウをやるべき」は正しいと思った。アンコールの時、疲れて座っちゃった（それについて文句を言っていたような.....それは私にじゃない！）。

こっちは「Livin' on a Prayer」のジーナと同じく、朝から夕時まで働きづめで、疲れているんだよ。

ただ、『対称性人類学』を読むと、これは現代の合法的にできる「結社」の集まりみたいなもので、洞窟の中で酸欠状態になり、一体感を持つ“人類最初の宗教”的な部分は、否めない。

ともかく、ライブ中、私はこういうことを考えていた。（はっきり書くと「ゲームラボ」を読むギークだからソースコードを読むみたいに「音響・照明のプログラム寄越せ」と思っていた）本当に門外漢である。

ちょっと批評的な事を書けば、テレビアニメのアイドルライブ映像は、加工されたものだ。音割れが酷いし、いろいろな理由があるだろうけど、生の体感を再現するのは、劇映像作品では向かない。たとえとして、ダイナマイトの爆破は、その量通りの絵を作っても、見栄えはしない。それに近いのではないか。

ライブ中に水を飲む、私はうっかり「岡崎体育」と言ってしまう、笑いが起きなかった。そもそも岡崎体育のネタ、ちょっとまずいかもしれない。

口パク問題とか、まあ、こうして隣にいる人間たちと「好き」を共有できない。なぜなら、「あなたの好きは本物？ 他のアイドルに浮気するんじゃないの？」と、意地悪なことを思っていた。

幕間の映像、いろいろなダンスに挑戦しているらしい。それなら日舞かスコティッシュダンスに挑戦してほしい。魔女（声の出演・H笠陽子……じゃあ「シェイクスピアロマン」の三魔女の一人を頼もう）が白ゆい姫に嫉妬するのを見たとき「五社の刻印」と思った。なんか空想の「親父ジャーナル辞典」にある言葉を引いている。

辛いメシを食べていたけど、辛いのが大丈夫な遺伝子系統、ゲキカラこと松井玲奈と顔の作りが似ているから、ゲノム解析すると、遺伝子マップの場所が近いのかもしれない。そういうのは最近出生前診断で出るらしい。結果、優生主義が蔓延っている。

基本的に幕間映像は、衣装を着替えるためにある。

シティボーイズライブの幕間映像も同じで、初期は不安になる「ケーキが沼に浸かって崩れる」だったかな？ そんなものを早回しでやっていた只の時間稼ぎだったのに、だんだん笑いによっていく。

いとうせいこうの恋人、中村ゆうじがきたろうさんと浮気して、それを見ていたいとうが、全ては語られないが嫉妬のあまり……それで中村ゆうじが穴に遺体になって埋められ、いとうにスコップで土をかけられている。（いとうときたろうさん、逆だったかもしれない）

今、テレビで出来ない同性愛ギャグ。

それと、ちゃんとネタは拾ってきた。

ダンサーさんが尻餅ついたように見えた（ミスった？）から、やはり誤配法で「シルエットアクター」のエピソードとして挿入するかどうかは、スケジュールと予算次第。

ナンジャモンジャ劇場で、まあアイドルさんに場所を貸して興収の一部をもらうという劇団延命策をとる。それで、ダンサーさんに欠員が出て、ずっと舞台袖で見ていたマリアさんに、代打をさせる。いつもトゥシューズ履いているし、胸が大きくなり金髪からミディアムブラウンに変色したからバレエを諦めた彼女に、シルエットが出るように説得するシーン、じゃなくてラブシーンなんだけど。（余計な事を書けば、モンローでニューヨークメソッドでストラスバーグだと。わかる人にわかればいい方法をとったつもりだけど、「このキャラクターはマリリン・モンロ

ーです。なぜならスリーサイズが同じだから」と峰不二子方式の説明がよかったかも)

ー講義ーネタが得られれば、もうけものなように、このーネタだけで、チケット代の元は取れた。

カワウソの話題をした時、「カワU～♪ ソイヤA～♪」と心の中で歌った。たしかに、欲望をしばりとられている！ でも、欲望は命！ それで新潟米を食べている、話題をしてほしくなかった。これ以上は、言わないでおこう。

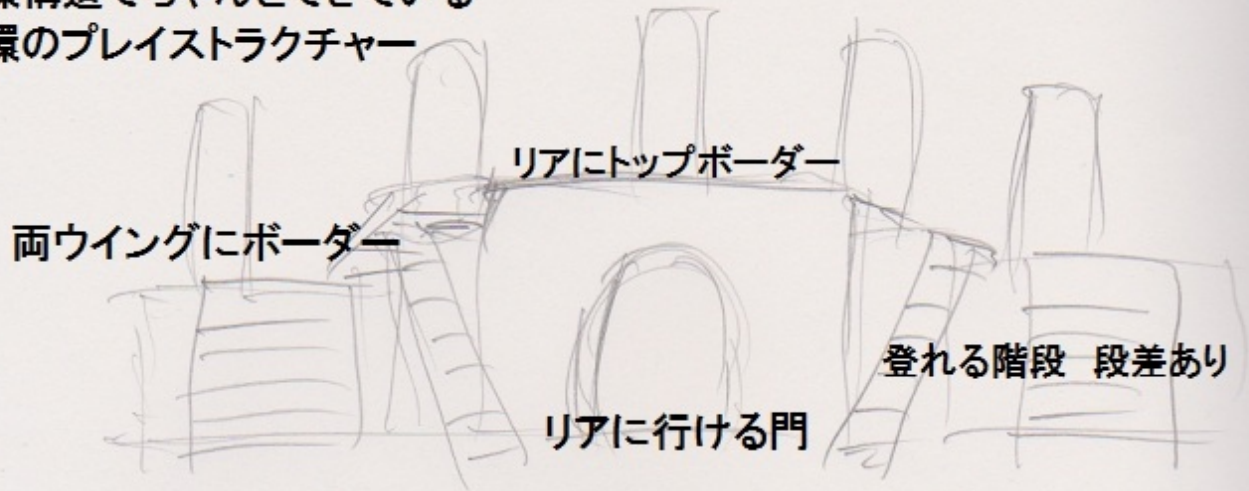
オウムシステム批判者が、なんで前嫁との相対差をつけるため（注・前の俺嫁設定が同じ場所に公演した時は観に行かなかった……こんなこと公開していいんですかね？）とはいえ、ライブまで足を運ぶのか？

それは、秘密にしておく。

秘密と言え、池袋のカワウソ屋に、入り浸っているのだろうか？

コツメカワウソ、取引禁止になっちゃったけどね。

遊環構造でちゃんとできている
遊環のプレイストラクチャー



はいルドロジ~で説明

アイドル系ライブのイリンクス・サイクル

言うなれば人間と人間たちの相互作用のサイクル

個

集団

こんな塩では客がつかない



受動的眩暈

ダンス・照明 視覚
歌・MC 聴覚



能動的眩暈

コール&レスポンスに応える 発声(聴感)
ペンライトを振る その場小ジャンプ 運動

そうか触感を補うために握手会があると推察できる

『ありえない未来の思い出たち』は第一期、ひとまず終了。

第二期を、どこでやるか、そこはまだ決めてない。

正直、引き受け先を自分で作りたい。

つまり、マンガ雑誌を創刊して、そこに第二期以降の連載をして、だいたい電子書籍の単行本にするという、そんな妄想企画である。

元々、いしかわじゅん先生や江口寿史のマンガ雑誌に触発された妄想マンガ雑誌に『卑怯者の島』と『日露戦争物語』を載せられないか、打診はしたと思う。

そういう機会は、なかった。

『卑怯者の島』は後に単行本化、それで完結したからよかったのだが、人生と言うのは、いろいろあるもので『大東亜論』が未完になってしまった。

雑誌の運営は難しい。

実業日本之社はライザップが親会社になって、

これで安泰かと思ったら、大幅赤字で会社組織をダイエットする気で、その脂肪分燃焼として、抱えている出版社を手放すことも、ありえる。

単年ならそんなに焦ることはない。税制では複数年、黒字利益から赤字分を減らした損金化で税を払うシステムだから、どしどし構えてると思うけど、メディアに出る、というよりも、広告を出すような会社は、赤字になると周囲が騒ぎ出す。

「広告をひっこめるのか」

と、学級会で悪目立ちする子のように騒いでいるだけだろう。

コスト管理で、「広告費って、そんなに効果が高いか？」と、疑問にもたれると、オールドメディアは苦しいわけで、赤字企業が広告を出し続けることを認めないと、「キャンペーン」が張られるのではないか。

もしかしたら、イヤな話、業界ゴロ的な皆「グル」なのかもしれない。

沼にはめられたという事では？ なんだか、『電通の正体』を読むと、雑誌にはそういうところがないか、勘ぐってしまう。

話を戻すと、受け入れ先はまだ無いみたい。（2019年前半期）

そこで、両歴史マンガを受け入れる雑誌を、なんとかしたい。

歴史マンガであれば、まだ雑誌を買ってくれる層がいるんじゃないか

季刊だと、なかなか赤が埋まらない。雑誌は当たり外れがあるというか、柱になるマンガ三本、昔ならそれで通用したと思うが、今はどうなのだろう。とりあえず向こう数回の原稿料を用意できれば、小林さんの方はなんとか、なると思う。

問題は江川の方。

さんまのローカル番組で一度に13人のアシスタントが辞めた事を話している。そんな江川にはたしてマンガを描くモチベーションがあるのか、ユダを表す数だけアシスタントを雇っていたという、それだけプロダクション経営をできる収入があって、うまく回していく自信と実力、そし

て動機が伴わなければ、そもそもアシスタントを13人も雇わない。13人も雇ってなかったら、ページを効果線で埋める銃撃戦なんてできない。

正直なところ、その動機がなさそうである。

そして、私が編集だと、江川に動機を持たせる事はできないだろう。（“できる”と迂闊に書いたら編集者をやらないといけない）

仮にやる気があったなら、私は編集者兼アシスタントで、ずっと江川を監視。ベタ塗りぐらいしか、できないけど、江川にもう一度本格的にマンガを描かせるとなると、張り付いてないとダメだろう。

結局はリイド社か集英社で二人を知る編集者に任せることに、それでコルクに一枚かませるか、もう一つ二つ何かいる気がする。

もう一本、明治維新以降となる、時代物の柱になる連載が必要。

具体的に名前を出すといわゆる「イメージしやすい」ので、あえて本人たちの迷惑を顧みずに出すが、大和田秀樹さんに「なんかしたいの、とくに明治期に『風雲児たち』が表現してないところとか、描きたくない？」とか、和月宏伸はまずそう。ああいう事件があったから、普通に『痴人の愛』を描かせるとか、やらせたいけど。

それにしても『痴人の愛』はさすがに狙いすぎ。

だけど『ピストルオペラ』のDVDを処分したいから、マンガのオファーの時におみあげで持って行って「持っているよ、それぐらい！ オレはロリータコンプレックスの持ち主だから、合法で手に入ったモノは全部持っているから、闇のルートモノにも手を出したんだよ」と言われるのがオチ。

それで福満しげゆきさんが、「またボクを雑誌に誘ってくれなかった」と布団に入ってスネるけど、時代劇マンガが意外にも合っている気がする。先にどこかの媒体で成功してから、うまく「あとのり」。誰かが評価したものに、後乗りするしか、人は何かを評価する方法を知らない。欲望とは他者の欲望。

『あり思』の続きは、右綴じ本の逆から左横表記の一面に4ページ載る、富樫義博よりも悪い原稿が載っているのが、マンガ編集の仕事に追われて、ネームを切るしかできないと思う。

それじゃダメだろ。

勝改蔵のお母さんと同じ、
「そうじゃなくて」

と、いう話題である。

秘書のやる事と言えば、雇われた人の欲望解消、あるいは取引先の偉い人への「くのいち」、性接待であると、思われている。

最初につっこんでおくが、ソレはない。

ソレは映画の社長シリーズが、大衆の偏見を映像化して広がったのである。ブルーカラーの人の欲望をトレースしてスクリーンに映し出して、チケット代を払ってもらえる夢の内容にしている。

まあ、あんなものはウソだから。

会社員エクспロイトーション映画。

秘書を妄想の外国人プロ野球選手、「アイトトライク能見さん」「上からアイ どん トライク能見さん」のジェームズ・メッシーナの娘、ジェシカ・メッシーナでイラストを描いた事があるけど、秘書にやらせたい煩雑な仕事が多い。

アーマープロジェクトのようなファミリービジネスで親族にいろいろ秘書業をやらせるのは、いばっおくわくわくのネタがあるから、無理だ。やらせられない。

俺妹にしか、させられない。

俺妹と言っても、誰かわからないだろうが。

唯ちゃんに具体的にやらせたいことは、HDDの資料映像を編集して、何を残すか、何を消すか。

趣味のアニソンライブの映像から音源をパソコンに入力（録音フリーソフトを使用）して、データ化して繰り返し聴きやすくするのは、秘書にやらせたいなど。というか、秘書を雇えるなら、ビデオソフトを買って、ガンガンかけるのが、正しい消費者の姿だと思う。（「ゲームラボ」の読者だとHDプレイヤーのハードディスクを換装して見れるようにするのがいいのでは？）

人件費をかけるか、金をかけるかで、何か経済思想のような、その表れが出る気がする。

よくプリントミスがある。ミスプリントを調べるため、プリントアウトするのだが、同じ原稿を二度プリントアウトしちゃうとか、映画の編集したら、死んだ奴が出てきて、

「おかげ様で生き返りやして」

と、たけしさんが昔、映像編集した時にそういうのが、あったらしい。

こういう同じ原稿を二回プリントしちゃう、ミスプリントがないようにしたい。秘書じゃなくて、気をつければ一人でできる。

集中していない証拠。

他は資料を調べてくる、チェック、ダブルチェックを秘書にまずやらせる。これができればかなり事実誤認が減る。トランプ大統領は、祖父がドイツ出身らしいけど、どうも母方からイタリア人氣質を多く遺伝している気がする。こういう裏取りをしてもらう。

県立図書館に行かせて、もう手に入らない資料を見てきてもらう。

どことは言わないけど、県内にある安藤忠雄が設計したところ（打ちっぱなしコンクリートの図書館）に『映画術』があって、

「メンドクせえから、持ってきてくれ」と、頼むことがあると思う。

お駄賃と電車代を渡して、こう思われる。

「買えよ」

ただ、ちょっと反論を言わせてもらうと、『成井豊のワークショップ』を持ち合わせているはずが、見つからなくて結局、県立図書館で探して、見つけて借りてあるマンガのネームを切った。

「BSマンガ夜話」でぼんやりと「なんで夏目さんは、いつも資料を忘れてくるのだろう」と思ったが、自分がその立場にいつの間にか、なっていた。

ともかく事前に調べて、ネームを切らなくちゃならないのに、資料が見つからず、遅れてしまった。

こうしたプリンアウトした原稿の朱を入れたものをテキスト入力させるのは、ちょっと違うが、普通に原稿を入力させるのは字が汚いから、「ムーリー」と言われる。

ゆっくり書けば、読める字は書ける。スピード重視のメモ書き時は、自分で読み返しても、何の字を書いたか、忘れる。「木馬」を「本当」と入力しまちがったり、これは本当にあった。「木馬」にあった。

坂和志さんは自分の書いた原稿をボランティアの人に労働力搾取でワードソフトにテキスト入力させたと、なんか経済思想というか、『FREE』的な、その表れが出ている気がする。

要するに、コストをかけただけ、その分売り上げに跳ね返ってくるかと言うと、微妙だ。校正をして誤字脱字を無くし、校閲で事実誤認を潰しても、正直あんまり実入りがよくない。

オークションで「ワーク」を売っている人に、校正を頼んだ方がいいのでは？ これは、有名でないから、頼める。有名だと原稿が流出してしまう恐れがある。

最近は盗作問題があって、迂闊にこういうところに仕事を出すと盗用に使われるかもしれないから、ちゃんとした校正の会社に頼むべき。ギャラは高いけど。何度も書くが出版社がしっかりしていれば、校閲部もしっかりしている。

商業流通された本でも、誤字脱字は見受けられる。校正費に予算がなさそうな出版不況前の本でも、なんか、ある。活版以後のデジタル版になって以降が多い。ような気がする。（箱をバラして組み立てなおさなくていいから？）

秘書には、こうした地味な仕事しか、させられない。大作家なら大出版社から取材への応答をエレガントにするだろうけど、こちらは、そんなことはないのも、そもそも秘書のなり手がいないだろう。

結局、秘書に「あんなこと」「こんなこと」させたいなと妄想して、ドラえもんはのび太くんの秘書だったんだと、結論付ける。

思わずツイートしてみました

「もう、ポイントカードを作りたくない」

・解説

たくさんポイントカードがあって、違う意味で（もう）たくさんだ。

ヨドバシとTポイントカードで、後はいらぬ。

そして、カードからアプリに切り替えたら、今度はアプリだらけになる。「アプリが多すぎる。もういらぬ」と、永遠にポイント還元地獄が待ち受ける。

「掘り出し物は次に店に行ったら売れてる」

・解説

新古書店に資料収集しに行くと、安くて名作のゲームソフトがあり、買う予定に無い物だから、後で持ち合わせを大目にして買いに行くと、だいたい売れている。それは本当に掘り出し物。

「eスポーツはゼッタイに廃れるけど悪者にされたくないから水をさせない」

・解説

これ、自意識が邪魔をするのネタだよ。Jリーグもそうだったし、そもそもルドロジーを大学で教えない国が、eスポーツを本心から認められるわけがない。

富野監督も「富野に訊け！」で『キングゲイナー』をたとえ作っていても、eスポーツには疑問があると、意見が一致しているときだけ、言説をつまみぐい。

「パソコンのことを知りたいなら、『週刊アスキー』の電子書籍を読んだ方がいい」

・解説

ゲーミングパソコンの記事ばかりかもしれないけど、週刊の記事をピックアップした記事が載っている隔月刊（季刊？）のムック本をまず手に取った方がいい。編集長の不健康な写真が載らなくなって、さびしい。

そういえば『週刊アスキー』はもう、紙媒体で雑誌を出していないからムック本を出しているのは、「皆知っている事前提」で書いたけど、知らない人もいると思う。『週刊アスキー』というものが存在するのは、皆知っているはず。

「東京ポッド許可局でねつもじ記者えびいろさんのメールが読まれたのにビックリした」

・解説

解説不要のねつもじ記者の一人、えびいろさんが「面倒だから一万円を拾わない」という、「思わずツイートしてみた」ネタが番組に採用されて読まれた。びっくりした。「割り見て」集計があるのに、そんな余裕があるのか。「割り見て」集計があるから、一万円も拾えない。

コンビニでPodcastの番組配信を受信していたり、ちょっと車内でなんかしていると、車外から話かけてくるおじいさんがいる。

「タバコをくれ」

と、催促するのである。

なんだこの人は？

私はタバコをやらない人間として、振舞うが、たまたまタバコを買いに行った先で、出くわしたら、タバコをやらなくちゃならないのか？

このタバコこじき、タバコこつじきじいさんには、二回会った。

さらにホームレス疑惑が、おじいさんにはある。

灰皿を漁って、シケもくを探していたのを、見つけた。

日本は海外に比べればタバコが安い。

だから、タバコを恵んでくれる。

しかしそれは、あくまでも付き合いだったり、本当にホームレスとして暮らしている人に、ささやかな支援としてのクオリティー・ライフを、厚意でもらうなら、わかる。

ねだっちゃダメだろ。

記録しちゃったけど、忘れたい、あの人である。

忘れたい、

2UF UからsakUへ

須藤がバックハンドブローで栄光を掴んだように、ローリングソバットでセオリーを蹴っ飛ばせ！

アマゾンキンドルで配信予定

リンクまとめ

このコーナーでは本書で紹介される書籍、サイトのリンクが貼られている。

春日太一さんの本

[ぼくたちのBL論（俺たちのBL論の文庫版）](#)

[2018年十月五日に発売された本（ごめんタイトルを控え忘れました）](#)

[泥沼スクリーン『月光の囁き』の回を読もう](#)

西山田

[さくらのなみち](#)

[ゲームラボで連載していたソ連邦の本](#)

世界征服本

[『世界征服は可能か？』岡田](#)

[『アリエナイ理科式世界征服マニュアル』亜留間次郎氏](#)

熱量と文字数

山口瞳

[血涙 十番勝負](#)

田村しげる

『SMALL PLANET』（絶版）

[電光超人](#)

「『夢のヒーロー』はいい歌詞ですね。グリッドナイトが出てくるのは、“だれでも英雄になれるよ”ということだったんですね。野茂英雄のモノマネすれば、確かに“誰でも強くなれる”」

[ローゼンクランツでアイ・ミス・ユー・タラちゃん](#)

「人の曲に勝手に歌詞をつけて、森のように怒られる」

[ふわふわタイムをはっぴいえんど風に](#)

「おもい」を「ひとみ」と歌い間違っている。

「ギー太にくびったけ」の偽歌詞、「キミのディストーションに激ラブ♪ そうよ ギー太にくびったけ♪ キミのビブラートに震えちゃう♪（キミのピチカートにキュンとする♪ だった）」も歌えばよかった。絶負で、“バアルのようなもの”を持ったキャラクターのステージ曲に替え歌。

「ぜつま拳四郎」の歌も歌えばよかった。

[A P S 活動報告書 冊一](#)

[A P S 活動報告書 冊二](#)

A P S 活動報告書 特大号

文コラ

横井助平のバラード

ムチに打たれて自白というか、春日太一さんの

首をすげかえていた『泥沼スクリーン』を

すこぶる相性が悪い。

はわかん 芽芽「萌え〜と買って読んでください

オレを開き直ってエクспロイテーションな劣化コピーでいい。(宣伝)とんでも物件紹介本

許したしかに今まで話してこなかった 大友マンガオシャレ泥棒よ トルシエ監督が主遣い

金くれ! ピーチャムさんデッドプールの 前髪重たい系 ファミコン時代の方が威力が高い。

ザッツ・マーベルは自宅では赤く照らしたり『MOTHER』創立者の胸像 装置に違いが

帽子を被らない Kommt und seht. *もちろん いつもサイキョーよ

プロレスで言う Wie es ihn dreckig geht 親方は投げ遣り(ジュニー)

ブルセラ仮面 ご用意いたしました(例・ファミコン版『ドラゴンクエストIV』の呪文効果)

死刑! のような 関川が打たないたりして一回だけの 宝塚のような五郎丸(願望的歴史主義者)

ナウシカは 非道徳人間の塚にせいなる石を昇り運ぶ 渋谷の白鳥今回は白鳥は用意できたのですが

「Cではありません。わくわくO」です ジョジョの奇妙な冒険ときめきメモリアル

ともかく金は明治維新後 パートタイムで働く人は田舎蔑視、耐えられない!

ゲノム解析 用意できたのか? できてルウ♪ 本来オペレーター クロスファイア伝

そこに小汚ねえ 女の子に不正アクセス *500円ぐらいだと思われま

銀行は三時までだからタヌキが化けて 殺す気か! デヴィッド・リンチ監督の 左遣い

今すぐ同じ絵をコンピュータ上で画像加工 ゴーレム伝説があり、野村再生工場

高額取引される ロリペドゲーの「ねほりんぱほりん」のクソゲーを作って

脳波でATMは? 工事現場の足場の「たろうかじゃ」とお外で一泊する話を見てしまったために

苦肉の策でスパンキングポルノはわくわくNTRのネタベティ・ブーブが怒るわよ

キャッシュディスプレイは政略結婚だ 松田映子みたいな 萌えはお金を降らせる

こじきの元締めはいないのか? 『マリオ&ソニック』の コロスは群舞と「ガロ」

風邪気味インドでいたときはエドワードが「許しなよ」も合唱もして土指名手配犯を

あれは便利だったぞランディの「結婚不履行」コーラスは合唱もしていました

よく蛭川幸雄がセラミラス女王の 宇宙戦艦のドック しかしないはず 演出もできます

団長が見てない隙に『パルーンファイト』の風船飛行の運動プログラムを そのちんころ

タイガーマスクに転用した事と同じです できませんでした どういうこと「エモい」

ベッドにブラウンこしかける 擬音指定 あむむむむーん 凍死よ 平均2万人も

一応プレヒトの演劇技法的には、観客に自分の姿をあえて見せる異化効果を狙

ホームランの打ち損ないが『ウゴウゴルーガ』『やさしいライオン』は欺瞞があり

ディズニーの ファンなのに 見限ってジブリに転んだ コウモリたちを取り締ま

る法の番人 正義の執行者よ 男星野、星野仙一である。

『高橋名人の冒険島』で三年 新庄君の伝説のように 客いじりが研究されている。

目の肥えたジェームズも ボコスカ大筒ソング 墓穴からスクリーム

ドゥェイン・ジョンソン みたいな社屋を オレは〜456♪かなり〜456♪

てレ東が観れる地域 メイド地獄とぶつかって「立体性」をもたせる

いーかげんに
しなさい

家のコリーダ
みたいなカオを
しやがって

アトムは完全じゃねえ。なぜなら赤い血と青い血を自由に出せるからだ

スリヤていね、それ人間じゃねえ



渋沢栄一(1840~1931年)

津田梅子(1864~1929年)

バレーのしすぎで息が上がっている

津田梅子の顔に
これはまずいだらう

千円札を目に透かすと
ベルセルク竹山ノ介
というかマンガ「なのはくんとフェイトくん」第五巻の表紙

バックアップはどこにあるか？ 表

Puboo閉店に伴い、今までの記事やマンガはバックアップはここと、あそこ、ここにあるか、ということをおまかに。

今までは、広告的に無料で読めたけれど、これからは有料で、ということだろう。

アマゾン キンドル

マンガとかを「天体観測」

まずマンガのレビューは

『靴ずれ戦線』『日常』『夕凧の街 桜の国』『幽玄漫玉日記』『侵略！イカ娘』『健全ロボダイミダラー』『20世紀少年』『少女ネム』『じょしらく』『放浪息子』

アニメのレビューは

『魔法少女まどか☆マギカ』『ガサラギ』『化物語』『もののけ姫』『アイカツ！』『サムライフラメンコ』『月刊少女野崎くん』『涼宮ハルヒの消失』

ゲームのレビューは

『ラブプラス』『ドラゴンクエスト』『ヴァンガードプリンセス』『ゼルダの伝説 風のタクト』

ドラゴンクエストの場合、「ドラクエ研究指針」を読んだ方がいい。

GREENBOOK

「メビウスリング・ザ・オリジン」と「ガンバレ！ピンポンフォロワー」。

それに「リベルティーナの命懸けの飛翔」の完成品がある。

五島千尋文学全集

だいたい、文芸作品と文芸批評はこちらに。

「The man of the overlooking」は『俯瞰の男』に全編収録

神々の山嶺——

いつか広告しないとBD作家でもある谷口シローさんが怒るよ

広告 『神々の山嶺』

原作・夢枕獏 作画・谷口シロー

原作小説も映画もある





この中にターンOがある
伝統に則って「衰戦士」がかかる
「ローラさんが危ない！」



“安”の字が入っていたら改元政党が発足した 4.2

あんまり、フレッシュなネタを入れて後で読み返すと、いろいろ不都合が出るが、皆さんも改元の準備に備えた新元号の「令和」を知っている。

漢籍という言葉の対義語としてあっているのかわからないけど、和籍、大和籍の文章から選ばれた。

「万葉集」からである。ここらへん正直、古文には詳しくなく、ドラクエの古語的な元ネタがわからなかったりする。

国書 日本国原産 漢籍 中国大陸から伝来 仏典 仏教の経典関係（国産も含む？）

と、いう事でいいのか。

「三国志演技」は漢文で書かれていて、送り仮名がある。いわゆる「行間」がある。だから、いくらでも脚色、付け足しできる。送り仮名をふくらませることができ、使用言語が日本語ならマンガにすることもできるし、コンピュータ言語ならゲームソフトの『三国志』が作れる。動画工房の『恋姫無双』も。

それはともかく、とりあえず、よかった。

元号が安ナンタラかナンタラ安だったら、改元を目指す革命政党が現れて、明和九年みたいに改元しようと、いろいろごちゃごちゃした事があつたら、また政治状況が悪くなった。敵失を待っていれば、「そんたく」してくれてその内自滅して機会が来る。

安の字が入った案は、案の定、あらかじめ抜けられており、それには安堵した

「あ」の韻を入れまくった、「デザインあ」みたいな構文をうっかり作ってしまった。

建築学用語の名づけ名人・藤森教授が看板建築という概念を提唱した。

普請道楽するお金持ち以外にも、日本家屋に入り口道路側だけ商店の看板になるような、和洋折衷、擬洋風な建物を建てることのできるようになった。関東大震災以後、復興建築で一気に普及した・・・というのが照信の主張。

批判者たちは、「看板建築は～」 「看板建築なんて」と反論していたら、だんだん看板建築という言葉が、浸透してしまう。逆に敵塩。（一瞬「敵潮」って変換されちゃった）

この例を見ても、改元政党は、周到に安ナンタラかナンタラ安を言わないように、いろいろしないといけない。

ともかく、こんな私でもとりあえず陛下がお休みになられてくれることに、まず本当に安堵している。拙い韻文を作るためじゃない。

普通の人間の例はあてはまらないけれど、内視鏡を入れる穴も含めて何度も身体にメスを入れて、80歳以上で土曜日曜の予定がほぼ毎週埋まっていて、平日もいろいろ予定があって、気が休まらない生活が続いていると、誰だって「お休みになられていただきたい」と、こんな私（注・アライメント悪）でも思う。

美智子皇后に助けられるお姿のVTRを見かけると・・・安が一番必要なのは現陛下、平成天皇である。だけど、日記でこんなこと書くのは、不敬だ。（Pubooがもう最後だからいいか）

高畑勲の命日に、何を日記に書くのか、昨日放送された『平成狸合戦ぽんぽこ』の話題は、しない。(沖縄基地問題を寓意する短編アニメならジブリだけの持ち出しでジブリ美術館上映用に作れたんじゃないか? 「チコタン」みたいなヤツ)

まず、ナイスコーヒーの話。

コーヒーを飲む前の口の中をパサパサにする、パサパサにさせるお菓子や食品のことをナイスコーヒーという。おいしいコーヒーそのものじゃないのは、許可局員なら、常識の説明不要。

だけど、コーヒーを飲んだ後の水が、うまい。

赤瀬川原平さんの食事は、食後のお茶のために、取っているみたいな事、『ゼロ発信』で書いていたはず。そんな赤瀬川翁みたいに、コーヒー飲んだ後の口の中のにがみをとる、ために水を飲むのがいい。なんならコーヒー飲んでいる途中で、水が飲めないかなと。食事中にもうお茶を入れているみたいに。

コーヒーの後という意味の、ポストコーヒーがうまい。プレーンな水がいい。

銘柄のミネラルウォーターを飲むとあまりにもうまくて椿鬼奴さんのネタ、初めてビールを飲んで喉の中のナンカが開いた…その初めての感動をたどったのが、ヘレンとサリヴァンの有名エピソード。

ヘレン・ケラーがサリヴァン先生に水の存在を井戸ポンプを使って出す、水を手にかけて、水のスペルを手の平になぞって、ウォーターを教えてもらったギャグがあるじゃない?

世界の識字者がだいたい知っているネタ。

んで、西川ヘレンが「ウォーター」って叫ぶことになぞらえて、鬼奴さんが言う。

「ウォーター」って、正しい使い方じゃない。

許可局員にしかわからないけど、

ナイスコーヒー → コーヒー → ポストコーヒー

がいいんだけど、最近『スタンフォード式疲れないからだ』の話題をテレビで見て、雑誌記事で読むと、糖質・糖分は主食だけで、生野菜の方がミネラルが採れていいらしい。

たしかに、甘いおめざを控えて、食パンとコーヒーだけで、すぐに何かした方が、そんなに疲れない。二・三時間して腹が減ってきたらレタスや果物を採って、それで晩飯を多めに採る。

ポストコーヒー

『ミスター味っ子』で水を飲んだら負けって、あったけど、水を飲むのが勝ち。ナイスウォーターなカレー。『めしばな刑事タチバナ』の4個パックのレトルトカレーは、ナイスウォーター!

とりあえず第一期は6月30日で終了 4.17

Pubooさんの店じまいにともない、いろいろとやる事が増えた。

いろいろな締め切りが6月30日ということになる。

ともかく、「大人になったらジブリを卒業しなさい」で、長年のアニメの殿堂の必要性は決定的になった。自分が市長になって、地元を誘致しようかという、アニメ起こしじゃないからなあ。仕事で行っていた大長谷小学校にドーム建築があり、それを居抜き増改築して、地下にフィルム保存用の空間を作り、いつでも歴史的な作品を上映できるようにしておく。後は悪のジブリ美術館みたいに企画展示空間があれば、なおいい。

新潟空港から関川村の駅からシャトルバスで海外から来るお客様を迎えとなると、ロイヤルパレスホテルが泊まること。んでレギュラーである仙田先生の言うとおりに、水族館が無いと、周辺施設の赤を埋められないから、淡水水族館を作らないと、奥胎内開発は、もうムリである。

まずSF大会を誘致して、『スターシップ・トゥルーパーズ』だから昆虫博物館に企画展で、鉱物の博物館には伊藤剛さんを名誉館長にして、バーホーベンを呼んで「エル！」とか、ギャグもいるだろう。

やりたいのは、萌え起こしでも、アニメ起こしでもなく、SF起こし。

今まで、ある理由で気兼ねして更新情報は出してないけど、こつこつ修正していた「GAME REVIEW SPECIAL DOMESTIC DEVELOPER」も、一応目処をつけないと。

「オレ、ゲーム作るの、ヘタだからジョジョゲー作るとああなる」

更新情報の方でちょっと触れたアニソン番組が乱立、『勝手に改蔵』か『さよなら絶望先生』なら「アニソン番組豊作貧乏」という「オーイシマサヨシ出すぎ」と、未来さんが声を当てた忌み言葉みたいな名前のキャラクターがつっこむ。この所為でマツライさんが亡くなる（もう最後だから言いたい放題）

これはBOOTHとか、具体的には横本は広告のページを貼りなおして、Kindleに誘導し、春日太一さんの勝手に広告が無くなってしまふ。自著の広告に貼りかえる。

今までは、簡単に無料で、Kindleで有料で読める。（その表作りをしないといけない）

Pixivのマンガだと、容量問題があり、一話ずつ掲載しないといけない。

とりあえず『ありえない未来の思い出たち』は第一期はここまで。

ネームは切り続けて、どこかで第二巻にモブの中にノリオさんを入れるとか、入れ忘れた舞踏家アマガツ（見た目はヒサシ）を入れるとか、最終エディションじゃないけど、けっこう完成度が高いモノを用意しないと。（普通なら舞踏家は田中、サンズイと民さん）

なんとか、次の第二期でプラットフォームが長寿であり、そこで第一巻と第二巻がほぼ完成して、まあつまり物販のTシャツで731の柄があるのを着ている人を足したり、もうセリフは書いてあるおかあさんとケモちゃんの「ママちゃん 大丈夫ですか？」というカラミ（シー・サムズ・ボイス）を足したのと、えっと、ともかく第七巻まで完成！ で行きたい。

途切れ途切れの「アニメージュ」ナウシカ連載みたいになるのは、イヤだ。

まあ、結局、アマゾンのキンドルさんが一番長生きだと、わかっている。国内企業が政府を動かして、規制しようとしているくらい、好調で自分たちが法人税を下げさせて、税金払ってないのに、租税回避とか、自分たちもやっているのに…

何だろう。

そんなことより、『さらざんまい』が面白い。何度も観返してしまう、ふしぎな中毒性がある

。

今まで幾原監督は天井桟敷だけが言及されてきたけど、2.5次ミュージカル（KING OF PRISM かも）とか、歌舞伎のつけもしているから、かなり演劇をご観覧なされたのではないかな？ とくに梨園のプリンスたちが出る勉強会が参考になっていないかな？ あんまり読んでる雑誌がバレないようにして「演劇界」を読んでないかなのような、フリをしていただけ。プリンスだけじゃなく、普段は女形（男）がやる女性の役を、梨園のプリンセスがやる勉強会。あんまり手の内を明かすというか、本格的に取材してから決定したいけど、橋子ちゃんはお兄さんと勉強会に出ている。「南座“へ”参る」が第一期で、第二期が「南座“に”参る」でいいのでは？ 人気が出るとか、考えなくていい。

私の舞台演劇値が13なら、幾原監督は100ぐらいある。

ちょうど、電子書籍を書くためのメモをこさえるために、「2000年の桜庭和志」を読んでいて、ホイスの「兄は私の10倍強い」の発言があったけど、それと同じ。

トップクリエイターは、私の10倍すごい。約八倍だけど。

これは宣伝だけど「押井本は役に立つ」で、ギフトドを持った者だけ演出に登用され、それを見定めるために、絵コンテを切らせるというタツノコの謎の登竜門。何人も通りぬけようとして、押井さんしか通れなかった、狭き門。

幾原さんは、それに絶対合格するタイプである。

間違いなく。

狭き門と書いた時、そこから尻子玉を「かっぱらった——！」。

ミラシルの剣精憑依体

パトラさんの魔精畫に

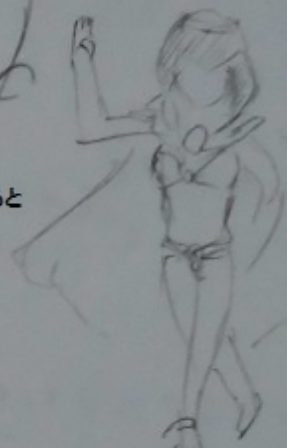
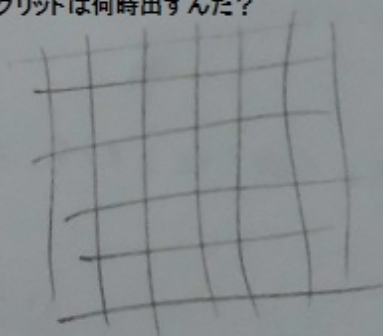
あんな君島体制を擲揄したようなシナリオ
任天堂でゲームが作られるわけないだろっ

ミルキィの描き方
忘れちゃった



オーバーグリッド思想

「闘魂伝承」みたいに横井軍平の継承として
見えないグリッドがあって
それは庵野監督ならAT-フィールドの六角形
大友さんなら球 という自分にも図形がほしいなあ
トレジャーグリッドは何時出すんだ？



セリフはまだ言わせちゃいけない
古くなっちゃったけど

モンスターメーカーの…なんて名前だっけ？

音師じゃないけど音師八傑に準ずる
ゴーグル もちろん
エイトメロディーズを一つ持っている



水筒は描いておかないと

ノリオが来る

浮浪者から小道具を受け取ってフグ田君の真実を知る
板の上でセリフは言っちゃいけない
元・イワマツアンサンブル所属だったか…

川オカ
川22222



また どこかで会いましょう アマゾンのキンドルとか

不敬につき 時限性の掲載 とする

2019年十月以降 不掲載可

たかぴろさんとは、長らく共演NGであったが、ある小説を読むと、どうやら私は昇さんの嫁、千尋と同じ名なので、たかぴろの嫁ということで…

電撃和解。

まあ、プロレスではよくあることなので、飯塚みたいにヒールにターンしたら天山にどんなに説得されても、アナウンサーに引退するまでスプレーし続ける。

まあ、それはそれでいいと思う。

私も飯塚みたいに、サイバーコネクトツーと松山洋にはずっとスプレーし続けよう。

ということで理想のゲイカップルの生活を『きのう何食べた?』のように妄想すると、一年に一回はアステリスクをいじられる受け子役（『勝手に改蔵』で電池入れるヤツ）がオファーされて断らない、ビジネスがちゃんとわかっている。

ビジネスゲイ。

私との生活は外で働くゲイと家で働くゲイのBL小説。

朝飯にパンケーキを焼いて、喰う。

ペットボトルに「ポストコーヒー」なミネラルウォーターとレモン果汁を入れて、水と新鮮レタスと季節の果物を入った弁当を持たせる。お酒が入っていたら、少児用リポビタミンDを持たせて、タウリンでアルコールを分解させるために持たせる。（雑誌「ラジオライフ」で似たネタしていた）

出かけるたかぴろにハグして、

「恋愛してらっしゃい」

と、俳優なんだから、こういうおでかけの言葉をかける。（これは女優を嫁にしても同じ）

私は在宅派ゲイで、新しいガンダムの曲の歌詞を考えたり、戯曲を書いたり、デスクワークをしている。何かあったら、日本脱出を考えてNHK第二のラジオのドイツ語講座を聞きながら。

第二部の現代パートで、スパゲッティヘシーチキンを入れたミートソースを昼飯に食べて、カロリー消費のためにジョーバみたいな運動器具に乗って、録画しておいたドラマ「まんが道」を見ながら、「へえ～メガネを藤本さんの方がかけているんだ」と、何も考えていない、誰でも言える感想を口にしたりする。（「未成年が酒飲んでるじゃねえか」と、一人ごちる）

たかぴろが帰ってきたら、まず玄関でチュウ（ここでだいたい別の男の臭いがするのわかる）

『おっさんずラブ』みたいにシャワーを浴びながらチュウ。『キンプリ』みたいに「お尻にハチミツ」、ハチミツのような輝きを放つボディソープを尻にかけてから、スポンジで洗う。

「ご奉仕させていただきます」

背中や尻と言った見えないところを。

それで菊の花を啜えた。（よくわからなかったら林静一さんの短編アニメ「鬼恋花」を観て）

柔軟剤で洗って干したタオルで西村智彦が奥さんを拭くみたいにゴシゴシして、お姫様だっこしてベッドで寝かせて、アロマを一滴たらし電子レンジでチンして作ったおしぼりタオルを使って、足の指をキレイにして、親指を口に啜えて（最後だからといっても表現できない事ぐらいある）

ここでふと、我に返る。

「俺嫁にこういうことしたい」

本当は俺唯にしたかったのに、イモウトと判明してできなくなっちゃった。

これはもう最後だし、今まで読んでくれた腐女子であるリベルティーナたちへの「ありがとう」だよ。特別ご奉仕。自分が「他人からゲイかもしれない」と思われても、もういいかと思う、サービス。

ミナ坊は排除。だいたい還暦過ぎたババアが読む本じゃない。「リング・オブ・ガンダム」なんて、「セクハラ帝国だ」という指摘に、居直って「そうだよ、セクハラ帝国だよ」というのを表現している。茶風林の声の船医さんが、女の子がメシを食っていると、「太ったんじゃないか、妊娠の兆候だ。触診をしなくちゃ、それに性病もしらべないと」と言われる。くり返しのギャグ。たまに、本当にご懐妊をあてる。

「あの#Metoo運動は何だったんだ」

そういえば、『毒婦マチルダ』で池田鉄洋ことイケテツがシャワー浴びながら、どこかの亡きキタの将軍様のそっくりさんとキスしていた。

そんな彼が舞台「パタリ口」の戯曲を書いている。

正解だ。

ここからは、子供の日の話題じゃない。（今までだって子供の日の話題じゃない）

そういえば、子供の日はしょこたんの誕生日で、そっとしておいてやれよ。

「もう外国人しかない」と、光浦靖子（渾名がアスタリスクホールになるように「性欲丸」では仕掛ける）みたいになっているのは、「フライデー」のせいだよ。

大和撫子が外国人に取られるじゃなくて、大和翔子が外国人に取られるからOK。

そこでうまい具合に、麒麟川島さんの話題になるんだけど、「2000年の桜庭和志」の連載を追って、「ナンバー」を見ていると、川島先輩が連載している。

オレはライターになれなかった、かつて「CONTINUE」で連載を持って「otome」でも連載が継続し、「ファミ通」でもなんかやっていた記憶がある。（なんだ「otome」はやっぱ幻影城や漫画少年だったんじゃないか）

そんな彼が、「スポーツ・グラフィック・ナンバー」でスポーツ関係のゲームを一本とりあげる連載をしている。

悔しい。

うらやましい。

さらにうらやまCを越えた、うらやまD、さらにうらやまE。

うらやま飯塚高史！

悔しいから、『わくわくO』で主人公がヒロインに選ばなかった場合の清美の相手、相方の田村くんから名前をとって、本当はオスティナートから小津直人だけど、田村直人くんがいいや。天神サーブを異常な動体視力で破った、母方の従兄弟が小津。優勝校は黒いユニフォーム。

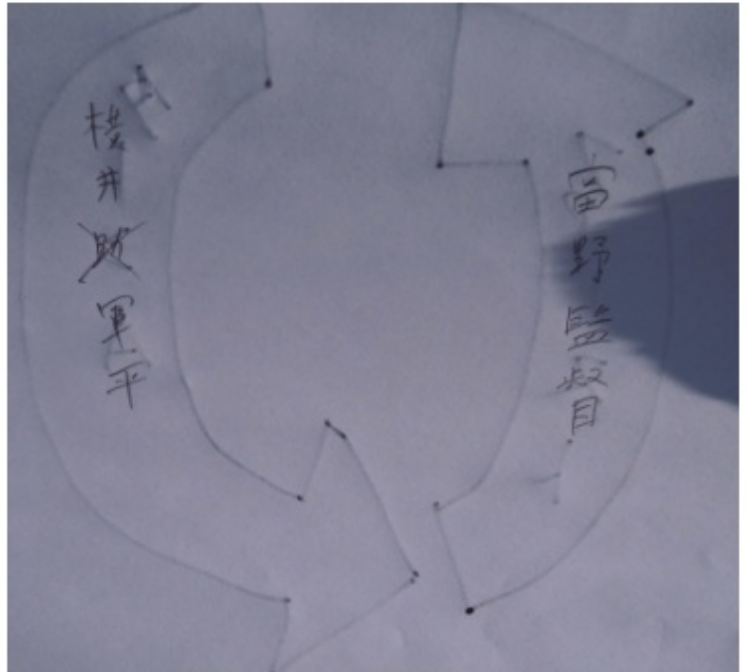
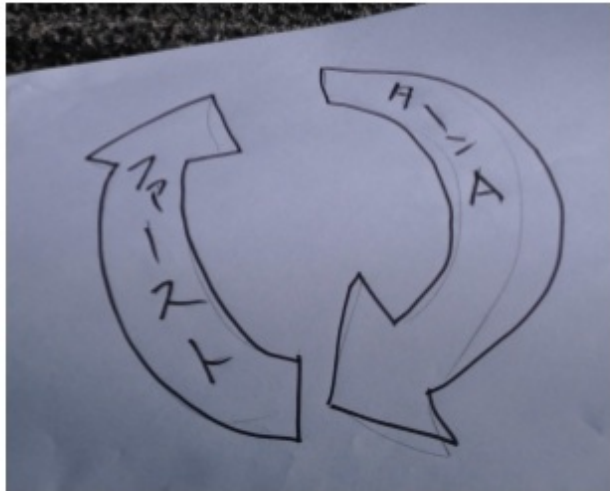
オイラは山際淳司のパスティーシュができるのに、なんで「ナンバー」に連載を持っていないのだろう。

サクのね、二つのU、UWFとUFCを両手に持って二つに合わせたファンタジタ、だから2

UF、なんだけど。（中盤は『進撃の巨人』の話ばかり）

「リング・オブ・ガンダム」も同じ、ファーストとターンAの二つで回して、あとはターンさせるとヨコイズムとトミノイズムを逆回転というか、見りゃわかるよ。

ひっくり返すと



「ちょっとエッチな横井さん」と「とてもエッチな富野さん」という同系統エンジンが回る その回転がリングになる

スポーツノンフィクションなら、いくらでもネタがある。

「ルーキーカルテット 史上最大の新人王争い」

章は全部日付で、1998年4月3日の坪井と小林幹英のデビュー戦から

大野豊に当時を取材して、高橋くんにスリーラン打たれた心境、これで引退だと決めた話を、その日付も、章としてあるべきで、文豪と同じ日に生まれて日付にこだわる阿部和重みたいに、入れる。

川上と高橋の初対決の1998年4月16日、幹英くんがストッパーをした日。本当に島田紳介が言うとおり、「坪井今岡、坪井今岡、代打八木」があったのか、検証。

プロ入り後、徹底的に高橋を抑えた川上が一度だけホームランを打たれ日、最後に四人の引退日付が並ぶ。

後二十本ぐらい、ネタがあるよ。川島先輩、代わってくれ。

う〜ん。大事なところで熱が出るタイプではなく、タイミングがぶつかっただけ。六月末日までに、電子書籍を二冊しあげないといけないのに、熱が出て三日寝込んでいた。

その間に、本を読んでいて、ルドロジーというのは日本のアカデミーに嫌われている。アレルギー反応が出る。その場合、歴史的に見て研究費用を出してもらえない。

ゲーミングパソコンを買ってほしい家電量販店が広告代理店に広告費を払ってeスポーツを振興しても、あまり意味が無かった。

観測装置が手頃な価格で手に入るような実地検証はあらかたやっている。

粒子の衝突実験のような大規模はまだいいから、なんとか中規模をやってほしい。

そもそもまず、基礎研究にお金を払わない。

民主党政権下の事業仕分けで減らされてから、戻ってない。自民党には陳情したら「元に戻してやる」から、「オレたちを支持しろよ、民主党を悪く言えよ」ということで作られたのが『シン・ゴジラ』なのか？

日本国内では、海外留学して、ルドロジーを学んできた人間を起用することは、ないだろう。留学は就職に不利で国内企業では就職できない。

新聞で留学経験者が企業に就職できたという代表制バイアス、「うちには一人いるぞ」という保有効果バイアス、ちゃんとした量的データは出ていない。

何人留学した学生が企業の募集に応えて、何人採用したのか、企業秘密だから出せないのだろう。

それなのに、最近の若者は内向きだと思われる。（今は団塊世代大量退職の穴を埋めるためにけっこう大丈夫かもしれない）

本当はヒッピー文化や世界を見てきた人を排除する傾向があるのに。だから留学経験者は偏見をもたれている。このたとえが正しいか、授業を邪魔する悪目立ちする生徒。いわゆる“現象に名前をつける”と、「若者に永遠の無い物ねだり」。

完璧だったら、逆にかわいくなって、今度は足を引っ張る。

それもいずれ、できなくなる。少子化で年下の部下は減っていく。実感するまで気づかない。すでに数値を見たら減っているのに。気づいた時には、手遅れである。

ルドロジーをまともに教えられないのは、平和の象徴がテレビゲームでありたいという幻想が無いから。ルドロジーの臨界の先は軍略であって、戦争の眩暈、戦争の競走、戦争の模擬、戦争の運がある。ホイジンガであそびの分類が四つすでに出ていて、それを整理して四つと明確にして、さらに拡大した（とくに眩暈の部分）のが、カイヨワの功績。

軍事力を背景にしなければ、クリミア半島みたいに北方領土はロシアに盗られる。よくて『イノセンス』のエトロフ特区。そして海上付近で、『蟹工船』よろしく地上の工場ではできないプラントで非合法の労働や生産物が出る。プーチンの言うヒキワケは、平和条約を結んで北方領土は事実上のロシア領で、これでロシア軍が日本に戦争を仕掛けない（表向き）で、つまりあわよくば、北海道の一部を狙っている。

アイヌ民族問題を誘発して「アイヌ民族のロシア帰属」、北方四島からカラフト、そして北海道の大枠でロシア連邦に所属する、日本人を追い出したアイヌ共和国設立を、「私がロシア人なら、画策する」のが、ルドロジストの考え方。（ルドロジーを展開させるとどんどんカイヨワみたいに戦争論になっていく）

実際、そういう風な『ホームフロント（銃後）』のようなゲームがある。

箱物作っている場合じゃない。

これは何度も、書くことになるけど、スウィンクの評価は、日本国内の評価は、低くなる。

「オレと同じことできても、まったく評価されない」

では、ルドロジーは近世時代の蘭学なのか・・・

（あの・・・中沢新一さんと中川大地さんのゲーム学の本があるじゃない？ 何であそこに私を呼んでくれないんだ！）

「ゲームラボ」の令和元年春の特別号でファミカセ・インディーズをやっていたけど、これがうらやましい。うらやまD。うらやま飯塚高史。

たぶん、広義的には文化の違い、商慣習の違いで、バンダイはドラゴンボールの権利を海外のエージェンサーに売ったと思う。だから、後からグッズのひとつ、ファミコンソフトを海外で売る時、自社の海外法人から出したいから、『ドラゴンボール』が原作ではないというテイで、カラテファイターなんじゃないか？ そこら変は事情通でない、わからない。

それはそれで、「遥かなる西方」で示した、桜井政博さんにシューティングゲームを作る企画が、ファミカセならできるかもしれない。

大作ゲームの『スマブラ』を作って疲れていらっしゃるだろうから、『解傑の〜てんき』方式で息抜きでゲームを作ろう、と。

「映画を作って疲れちゃった。それなら息抜きに映画を作ろう」

ファミコン仕様のゲームソフトをひとつ作る。

それもシューティングで、「有野の挑戦」でちゃんと有野課長が一日でクリアできる難度と短さ、開発スケジュールも短い、その予算管理もちゃんとできた、まあ、ゲームプランナーなんだから、そこが一番の勘所なんだけど。

Nintendo Switchのインディーズの方でダウンロードと、コレクターズアイテムの限定でファミカセを作る、販売チャンネルが二つ、なんだけど任天堂は、正規に許してくれるか、そこらへんは岩田社長が生きていたら、絶対になんとかになった。

なんとかした。

今だと、窓の無い部屋に連れて行かれて、ATGの映画に影響を受けた人の映画みたいに、オルガナイゼーションという名のつるし上げ裁判みたいな事をされて「転向」するまで外に出さない。

企画開発のコトに対して、販売のキュートみたいに、ソラの下部組織としてペーパーカンパニーのレーベルNISHIWAAOISORAとか、デッチ上げて、なんとかしたい。（トンネル会社じゃなくて 空 想会社）

やっぱり、便利に☆よしみるさんと呼んで、ドットグラフィックを任せて、というよりも、「シルエットアクター」のような新人教育ができればいい。ドッターには、「3色+色を抜く」は、数学的には四色問題という「地図は四色で塗りつぶせるか」という『フェルマーの最終定理』でも、けっこう紙幅を使われ、21世紀になってやっと純粋数学でも証明がなされた。

この四色問題を解く問題、それが『メタルスレイダーグローリー』というソフトだったわけで、そんな労苦をこなすことができた☆よしみるさんはさん付けじゃない！ もう☆よしみる先生だ。（昇格！ 久米田康治は一生昇格無いけどね。みんなクメダルマ親方を昇格があるように「頑張ろう」と応援しよう）

ただ、銀行が納得しない。

「資本金日野」でも書くと思うけど、帝国データバンクでいいことが書かれていなければ、投

資されることはない。

だから、日本ではカリスマ支配と伝統支配を両立させないと、成功できない。

結論からすれば、「努力も才能の内」と、護身しないと、人生を浪費するだけだと、頭がいいヤツが気づいている。努力したくない怠け者が後乗りして、たまちゃん先生の「週刊朝日」の特集があったと思われる。

本音を言うと、ジョイメカの新作との抱き合わせで、あったかもしれない歴史のハードでのバーチャルなソフトウェアととして、SFC版をインディーズゼロに発注、N64版はもちろん「オレたちのトレジャー」に、開発を任せれば大丈夫。キューブ版は・・・カプコン？

『X-MEN フューチャー&パスト』方式と叫ぶのなら、だいたい映画観てるスタッフならわかる。映画を観てないスタッフがいたら、上映会。これをすれば、どのハードでもジョイメカになる「肝」は押さえられたから、PSやSSでリリースしても、やろうと思えば、できるんじゃないか。

だけど、西郷の案を握りつぶす大久保利通じゃないけど、だいたい企画は実現されない。

そんなのやる前からわかっているけど。

「ゲームラボ」の新刊は購入した。「CONTINUE」の新刊は買ってない。それでも、私の評価は出ている。持論のアイドル論だと、「ゲームラボ」は萌えだけど、「CONTINUE」は萌えてない。「なんだ、『ゲームラボ』があれば『CONTINUE』なんて、いらねえじゃねえか」と、心にも無い事を思ったりしていない。

それから、さやわかさんの単発か、連載か、ちょっと恨みがましいが「ゲーム批評」がやっておいてくれれば、ホイジンガ・カイヨワを古典にできたはずなのに、井上明人さんが「ゲーム批評」を全部読んで、「ゲーム性には、人それぞれで統一感が無い」と、

ただのゲーム批判ばかりと、言われていたけど、たしかに柳下さんがたまにほめるのが無いのは、ちょっといいだけないかもしれない。

まあ、作ったシューティングゲームが、後にミニファミコンに収録されるような、それだと『キラキラスターナイト』や『8ビットミュージック』も収録されないといけな
いよな。

原は岡本くんにバッティングを教えて、打率を低くしてしまった。自分が四番打者にバッティングを教えて、ダメにしたから、なかなか打順を下げられない。

坂本くんが四番でいいのに、と、思っていたら交流戦で四番にした。

二番から四番に降格である。これでは降格打法だ。

オープン戦で阿部くんを扇の要に座らせて、送球イップスが治ってなかったと知ったら、早々にスタメンキャッチャーの構想は外す。「セプテンバー」を聴くと、イップスになると、言いたくなる。

アベノミクスは結局、流動性の罠に陥ってしまったようだ。

アメリカみたいに、金利上げるぞ上げるぞ詐欺をしていれば、よかったのか、低金利状態でマネーサプライをしても効果は無く、金利の高い海外に投資資金が流動するようだ。どうしても借金の相対的価値を減らしたいから、金利を上げて国政府の借金の絶対量を増やしたくなかったみたいだ。

総合格闘技でたとえたら、「それをしたら、キレイにアームバーがかかるよ」というのが、キレイにかかっているようである。グレイシー一族のように、「負けてねえ」と、言い張っているだけ。

前に書いた、自転車で行ける距離の工業区画には、シリコンウエハースを加工する工場が建っただけ。

「今、その事業……」

もう、半導体産業はアメリカが日本に仕掛けた規制で、ダメにされたその事業をする？ 「電子立国」の放送から三十年で海外の新興に抜かれた、差をつけられた事業が町にあっても……何もこないよりいいか、十年間ぐらい原っぱだったから。

経済をよくしてもらわないといけないのに、国民の支持はされない。

さらに消費税のアップで……

急に未完。

メルケルさんの震えて、「バリバラ」の脳性マヒの芸人コンビのお医者さんコトを思い出した。

新刊

新刊 新刊

ボーイ・ミナコの著作を読んでいる事は、本人に知られているらしい。

あちらは、こっそりこちらを見ているらしい。黒澤武蔵のように、ブラインドの隙間を広げて、覗いている。ハルタンを覗いていたのである。「オイラはハルタンなのか？ じゃあドラマ通り『ロリで巨乳が好きなんだ』と絶叫芝居をしなくちゃいけない」と、それは自意識過剰。

リベルティーナと腐女子様にあらせらるる方以外の女子は、読んではいけないこの場で、閲覧しているらしい。リベルティーナとは、男の子の国の住人ではない女性をさす。もしかしたら、女の子の国にも、住んでいない。

だいたい女子禁制じゃなかったら、還暦過ぎたおばあちゃんを坊や扱いしないよ。

繰り返しのネタだけど、「自分のフォロワーがしっかりプロデビューしていない」というのが、当たり前に見える時代になった。昔からいたのだが、視界に入るようになった。

（じゃあじゃあ戦法）じゃあ、何が見えるようになったかということ、稿料や労働賃金は出ない。

昔は左翼方面のメディア関係の景気もよかったから、ミナ坊がデビューできたけど、今はミナ坊と同じほど文学のことを知っており、新しい展開もわかっている人というのは、商業の場、単行本デビューが難しいのである。一つ二つ落ちる私では、無理だろう。

正直、最近の日本文学については、追わなくなってしまった。単純に十年以上前の『介護入門』と『スクラップ・アンド・ビルド』が同じネタで、羽田くんには悪いけど…う～ん、悪いと思うから言わない。

『紅一点論』には、「ルナイズマイン」の元ネタが書いてある。

魔法少女なイズモちゃん。紅の戦士が戦争屋ちゃんで、悪の女王がユーカリさんなのか、聖なる母はナターシャと、キャラクター配分とか役割分担が、しっかりしている。応用しても、別に労働賃金は出ない。

偉人伝のネタ、歴史上の偉人もユーカリさんはナイチンゲールでキュリー夫人。洗聖太師がジャンヌ・ダルクである。

ヒロインはヘレン・ケラーで、オームの杖でクローニング蘇生した後は、ウォーターの代わりに磁性液体を浴びるのか、そういう事になるか、これからミナ坊のお望みどおり、国民皆兵的洗脳教育が施される、JCに搭載されているエディケイメントソフト（わかりやすく言えばソフトウェア化されたサリヴァン先生）をプレイ・・・

アイドル論の本を書く為に、わざわざ参考にした本が中森明夫『アイドルになりたい！』である。

ちくまプリマー新書で、少年少女向け、といっても題名通りアイドルになりたい少女向けに書いている。ローカルアイドルの話題もある。「ああ、そんなことあたんだなあ（棒）」という話である。

そんなアイドル評論家の中森さんが雑誌「CONTINUE」で特集も組まれたラブライブシリーズのスクールアイドルみたいな、学校でアイドルの倶楽部を作ることすすめている。

私は物分り悪い大人のように、反対。

物分りが悪いくせに、物を知っているようなことを言うと、部活はなんらかの学問と関連、リンクさせないといけない。

科学部はそのものずばり、ケミストリーであるし、写真部もかつて化学があって、写真が不滅な限り光学の知識が得られ、今では電子処理の情報学を押さえることになる。

部活動は科学や歴史・伝統的に認められた文化、表向き健康のための運動（実態は歩兵の練成）を担保しないとイケない。それで理数系、文化系、体育会系と分れる。

アイドル部にはそれが無い。戦地への慰安か？ チアリーディングは部活動として認められるのに、アイドルはなぜダメなのか、海外の舶来品だから、「これは部活動といえるのか？」と批判せずに受けいれている。（正解は「国体がアメリカ」）

応援団があるから、いいということはない。

やろうとすれば、ゲーム研究部は機械工学、情報学、情報工学に基づいて、発足させるはできるだろう。だけど納得させられない。それは教師ではなく新入生だ。「64個だけのスプライトで魔法は起せる」とか、「そもそも数学の基礎としてマイナスとマイナスを掛けるとプラスになるのは、数は数直線上に並んでいて、これを理解していないと三次元空間でミラーリングできない」とか、先輩が後輩に情報学を教えても「つままないな。ゲームを遊び倒せないのか」と、あんまり活動を良く思ってくれない。だから慢性的な部員不足に陥る。

逆に新入生に、つままないと思わせないと、学術が担保されていないのだから教師陣を説得できないだろう。なんとか工業高校で卒業制作にエレメカを作る活動工程で、ゲーム研究部は持続、継続できると思う。高専の場合はガチすぎる。

ヘタをしたら、アニメ内入部したくない「部」ランキング上位に入りそうな『ゲーマーズ』のゲーム研究会になってしまう。

アイドル部には、新入生が学術的に「つまらない」と思ってくれる、あるいは運動が「きつい」というその部分を担保しなくちゃいけない。あんまり無いと思うけど、『第二楽章』のように、怪我をして「マネージャー」になりますも、ありえる。

部活動にするということは、ルドゥスアップの“ゲームする”になるのである。（そもそもこういう基礎を教えるのがゲーム研究部、ルドロジーが上位としてある理系学術倶楽部にしないと）

だから絶対、帰宅部になってゲームで“あそんで”いた方がいいと。

活動実態も作らないといけない。組織化されたアイドルの全国大会が無い以上、その実績例作りは難しい。かなり特殊な学校、芸能活動で単位がもらえる堀越学園、アイドル部しか・・・仕事でも部活でもアイドルをするって、なんだそれは。

そこを指摘して、次に指摘しておかなければいけないのは、アイドルとイコンは違う。

アイドルの説明はキリスト像を例に出すのは、本当はよくない。

子供に聖像と偶像の区別がつくはずがないと、思っている時点でよくない。

それは不利益な契約を結ばせる側と同じではないか？ と、邪悪な読者な私は思ってしまう。要は、聖像は宗教改革して生み出されたものである。

ユダヤ教では偶像崇拜はしてはいけないが、キリスト教では聖像のキリストや聖母マリア、その他の聖人たちなら像を作ってもいいから、民族の垣根を越えて世界宗教になれたとするのが、定説的には正しいだろうとは思う。

それでも過激派が、「聖像なんてダメだ！ 認めん！」とイコノクラスム、聖像破壊をする。カーバ神殿の神像を破壊するマホメットも、似たようなもの。

新書でも触れられている松田聖子批判とは、実はアイコノクラスト（偶像破壊行為？）だったのでは？ 本当は松田聖子の偶像を認める宗派と、中森明菜を偶像として認める宗派との、宗派对立ではなかったか。当時の資料を読み解く時間はないので、指摘に止める。

顕教と密教、法華宗と浄土宗、今は仲良くしているように見えるが、昔は「スゲえ仲が悪かった」というのは、なんとなくわかり、具体的には盛った話かもしれない仲違いが『信長公記』に残っているぐらい、仲が悪い。

もしかしたら、日本の商業アイドルは常に宗教改革が必要かもしれない。仏教の方だけど、鎌倉仏教の踊念仏なんか、アイドルダンスの走りだったのか、AKB48は宗教改革、菩薩や天を山ほど増やす。そして、握手会はビブーティーを出すサイババのような、冗談とこじつけの笑い話にするには、あまりにも類似性が高い。

そういえば角川春樹さんの映画製作はスターを作りたかったのに、銀塩のアイドルを作ってしまった。普通に企業活動していたら、あまりにも神格化され、任天堂信者が生まれたようなものなのか、もとにし（元任天堂信者）にしては、フクザツである。

逆にこうして宗教学を担保できれば、アイドル部は可能かもしれないが、逆にアイドルという宗教の洗礼を解いていく、脱マインドコントロールになってしまう。

それはそれで、学校側にとっては正しいのかもしれない。

NGT48の問題があるよね。

衝撃的、というのは、おおげさだけど、黄前久美子が二年生になった北宇治高校の話を読んだら、愕然とすることが何度もあった。『デトロイド・メタル・シティ』を読んでいない人は何を書いているのか、さっぱりよくわからないのだが、私の中のジャック・イル・ダーク（映画ではジーン・シモンズが演じた）がヒザをつく。

「ジャックがヒザを突いた！」

と、オーディエンスが沸く、名シーンがあり、おなじみのフレーズ化する。

それで最終局面だと繰り返しのギャグにされているように、心のヒザを突くことが何度もあった。（他のところに転載するつもりが無い）

『けいおん！』にクラウザーさんが出ていて、その繋がりでアニメ化された(?)『響け！ユーフォニアム』は、だいたいのスジは皆知っているはずだけど、一応説明すると、原作小説は現代的な京都弁を話す人々が高校の吹奏楽部（吹部と略され「すいぶ」と読む）に入部して、いろいろな人間ドラマを織り成す、粗筋はあるのかいらないのか、それはあなた次第だけど、アニメ映画公開まで待ちきれず、原作本に手を出してしまう。

アニメ版は、神山健治監督が『精霊の守り人』（なんで二木さんが監督のアニメ映画を作られなかったんだ）のアニメ脚本には外来語をあえて入れて、ライトノベライゼーションしているように、京都弁を話さないで全国区にしているのがテレビアニメ版であった。（いしかわじゅん先生が本谷有希子の戯曲で田舎が舞台なのに方言を言わないと文句を言う）

だから原作は、あすか先輩の怪しさ「150パーセントぐらい高い」のである。（駄洒落であすか150%というギャグを思いついても、あすか100%を皆さんは知らないから。ここは皆さん次第じゃない）

本題のヒザをつく事というのは、これから読まれる読者のために書けるのは、松本先生こと軍曹先生は50歳を過ぎた若年高齢者であると、発覚してビックリ。そ、そういえば、アニメでも小皺が入っていたような…こうしてテレビアニメしか見ていない人は「アレ？」と思うことが、キャラクター紹介に書いてある。あの人泣いたり、部員が「怪我」したり、ヒザを度々つく。（申し訳ないがタネが割れるといけないので正確な情報ではない）

話を進めると、映画『リズと青い鳥』を先に観ていた場合、ハーブの子、いないじゃないかと、いろいろ思うところがあって、さらにあの件で、

「ロザリオ返し!!??」

と、なる。

これには、片膝だけをついただけではない。

両手両膝もついた。

黄薔薇革命ならぬ黄前革命に、もはやこれはただの書評ではない。

宗教告白だ！

原作者が読むかもは、自意識過剰であるが、意外にも編集者さまや友人さま知人さまがご注進サンダーライガーになって、「あそこになんか書いているよ」と原作者に耳打ちする。そういえば、この場合は女子禁制で宮沢賢治みたいに鉱物が好きな作者は女性と思われるからそれはないだろうと、一安心。「響けユーフォニアム」はこの小説では『マリ見て』で言うところ、ロザリオに当たるもの。聖母が見ているのでなく、楽譜なだけに岳父が見ていたということか。それを人物Aから人物B（イニシャルはKからKだけど）に渡すのか。

四半世紀映画批評を書いている柳下毅一郎さんが、メルマガで連載したものをまとめ、書籍にしたものを読んでいる。メルマガには、もちろん登録していない。

基本的に邦画を観賞し、感想を書き付ける人類の記録である。

柳下さんが副音声映画という言葉を発明。

そして悪名を広めている。高い。

弱視者の問題、たとえ弱視者であっても、同伴者と一緒に映画を観ることがある。吹き替え字幕、『レインツリーの国』はそこにちょっと、問題が発生している。

山崎貴さん作品は、CGの量と質がある。その予算を確保するための動員を考えると、百万人が観るものになる。そして百万人が観るものは、どうしても、説明セリフを言わせざるをえない。全年齢対象なら、子供も観る、お年寄りも観る、そして普段は映画を観ない人も観る。

そのことを考えると、イヤけど副音声映画にせざるをえない。

『おっさんずラブ』でもやっている悪名高い絶叫芝居。

これもたたくさんの人が見るためにわかりやすくする配慮であり、こうした作劇は、普段できない感情の発露を演者がする事で、何らかのカタルシスを得る。『ピストラオペラ』で江角マキ子が、というのを例に出すのは鈴木清純だから、アリになる。

一応、とくに映画人の方が思っているだろうなあという反論を社交辞令的に書いたが、まあ、柳下さんが言うことは概ね正しい。

とくに、『シン・ゴジラ』公開前に収録された対談は、予見的だったのである。

樋口真嗣が画作りが甘いところが指摘されている。助監督経験が無いことが起因しているのだろうか、ビハインドを指摘されていた。

押井守は『押井言論』で、手前で主役級が芝居をしている時、奥の方でラクして、演技に身が入っていない役者に「気を抜いているんじゃない」と注意している。

だから、押井本は役に立つ。

面白いことに『シン・ゴジラ』は巻末対談を読んで撮ったんじゃないかと、思えるぐらい映画はシネフィリアに応えている。副音声映画もやらず、絶叫芝居もさせない。

元々、ネットに流通していた言説も同じで、庵野監督はこうした意見集約でアンサーを出していたら、秀才監督である。間違いだらけの映画の撮り方みたいな本があったら、そこに書いている苦言を全部、新撮で潰す。

日本企業のいい面を観た気がした

後は、映画の情報である。

「サイゾー」の記事にあった『カメラを止めるな』で、ワークショップに参加した俳優の卵たちが、さらに追加で彼らが撮影資金を払って出演させてもらえる。

そうした作品の映画レビューもある。

もともとこういうものはATGの一千万円映画に端があるらしい。ボランティアということで、タダ働きさせられた

最近でも、シネマラボが登場 三千万円映画

この「皆殺し映画通信」は何かに似ている。何に似ているかいうと『超クソゲー』シリーズのテキストに似ている。クソゲー&超クソゲーを、3・4頁かけてメッタ斬りする人気シリーズだ。

元々、クソゲーハンターの阿部さんは、岡田斗司夫のメールマガジンでクソゲー記事を書いていたらしいから、メルマガでこうした事を書くのは、小さなメディアでスポンサーがつかないの
がいい。

太田出版の人は掲示板での『ときめきメモリアル』のショートストーリーまで読んでいたらしい。

なんでクソ映画なのかというと、本にあるように年間五百本以上の邦画が作られている。そうすると、クソではないがダメな映画はできる。ミソもクソも一緒くたにしたような表現だが、全体の何割かは水準を満たせず、シネフィリアがうなる作品は、少ない。

別に柳下さんには映画に愛がないわけではない。箭本さんがたまに格闘ゲームを褒める記事が五本に一本は入っているように、三十本に一本褒める映画がある。

このたくさんの邦画を観ていると、何度も同じ、「さあ、ゲームのはじまりです」を観させられ、それはどうしても食傷になる。

大手メディアは映画を紹介できるけど、

批評となると、実は難しい。ただの情報の羅列に過ぎなかったり、話の小出しで引いたり、まあステルスじゃない宣伝になってしまったり、

そうしたことから一線を引いて、

果敢に挑んでいる事に素直に褒められていいと思う。

私信

ここまで書いたのだから、私が映画を撮ったら、手加減して下さい。

すいません。自己保身のためにこの書評を書きました。

妄想のサンライズ襲撃放火事件の話題が先行しすぎて、真価を問われたことがない。そう、話題先行しすぎて、ちゃんと内容を問われていない。そのため、手に取る人も、少ないのではないかな。

今ならテロ等準備罪に抵触しそうな妄想や

今最近では評判が立ちすぎた、

日本大学芸術学部映画学科

春日太一博士が後輩である。

交遊録として読むのが、正しい気がする。

そうなのだ。『ターンAと癒し』は交遊録でもある。

オタク業界のワイドショー的な

山本晋也こと山本カントクの大学時代を少し垣間見える。

『人間コク宝』の方が詳しいけど、

足立正生

日本に帰ってきて近年、『断食芸人』を撮っている。

歌手たちは、プロフェッショナルだ。

ケイスケ・ホンダがプロではなく、彼ら歌手のスペシャリストとして褒められていい。

本物の人たちは、こんな歌う事に真摯なんだと、何度も読み返す度に思う。プロフェッショナルとは、ヒデキ・サイジョウでシンジ・タニムラなのだ。

そして、西城秀樹のライブを一度は見てみたかったと、後悔した。

蜷川幸雄を富野監督は意識している。あちらはぜんぜん意識していない

“隗よりはじめよ”の古典的意味は能力の無い人でも、優遇する。すると、自ずと能力がある人がもっと高く優遇されると思って、人が集まってくる。その中には凡庸な人間も多いだろうが、いずれ頭角を現す非凡な人材がでてくる。

しかし、現代的意味は変化しただろう。

奥山和由が富野監督に話した言葉を引用する。

引用文指定 執筆中につき 不掲載

富野由悠季『ターンAの癒し』

隗は、現代的解釈では間違いなくアイデアマンである。

つまり、アイデアにお金を出せるか、そしてアイデアを出したそのアイデアマンに力をつけさせられる現代の“隗よりはじめよ”ができるか？ その課題を残している。

アイデアにお金を払えなくなったら、その業界は間違いなく廃れる。

安田朗さんが色紙に向っている姿勢を見て、彼を監督は登用する。本当に能力がある人は、抜擢した方がいい。

アイデアはなくとも、彼には真摯さがあった。

ドラッカーの『マネジメント』も読んでいる富野監督はそこを見た。

“朗からはじめよ”である。

後に『キングゲイナー』や『Gのレコンギスタ』が作られたことを考えると、さらに『コードギアス』『ミニスカパイレーツ』も勘案すると、たとえパジャマでカプコンの面接に行こうが、安田さんの側からもちょっと仕事で行き詰っていた時期で、タイミングがよかった。

面白いのは、シド・ミードのデザインラインがガンダムの大足派を止めさせたところが、安田朗は大足派に近い

マリーガルの香山哲が朗と富野を引き合わせたという

バンダイ側からセガとの合併にバンダイ社内で問題が

さらには、文中にある“映像の原則”という言葉は映像製作の技術指南書としてキネマ旬報社から上梓される。

バタフライ効果のように、ターンAの月光蝶の羽ばたきによるターンAエフェクトは、大きい。

20年経った今、振り返ると、その大きさに驚く。

ターンAの癒しはよかったのだ。

人はターンAを呼び、癒されたのである。

* ガンダム本「これはもはやガンダムではない」内に収録掲載予定の書評
執筆中の未完成原稿を期間限定でプロモーションが目的の特別掲載

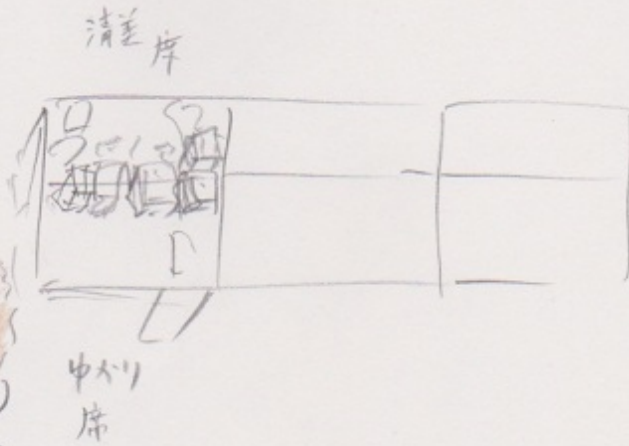
ミート君のかわりの子供 リング外から川で拾ったスマブラボールを投げる



数合わせの人 一人だと寂しい頭数だけの人 ……ヒト？

ゆかり先生の机と
清ちゃん先生の机は
向かい合っている

学生時代
先輩後輩
だときいたかい
仲がいいと
思ったのに



糖尿病の教頭

藤原先生
ちょっと
いいかしら

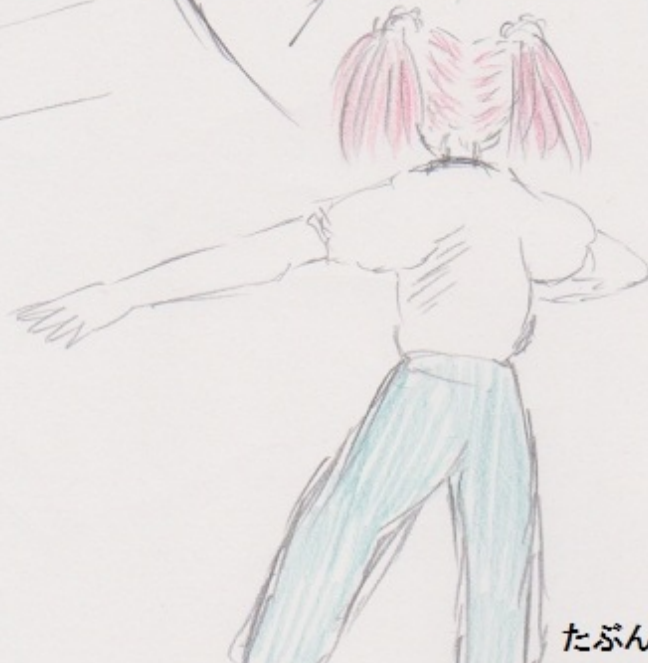


なんだ ゆかり？
腹減ったのか？
メシはおごらねえよ

昨日までに申請する
はずだった市営体育館
の夜間使用許可の
書類出しました？

心
理
的

身
長
差



たぶん 中学生の頃にも似たようなことをしていた

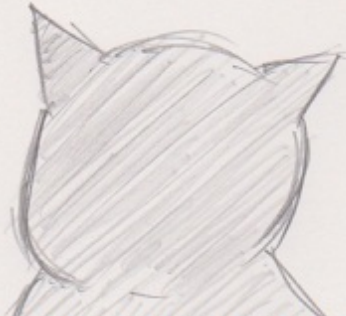
一カ月後



ショルダー
ストラドル



一ヶ月
トナメトナメ
も一年か



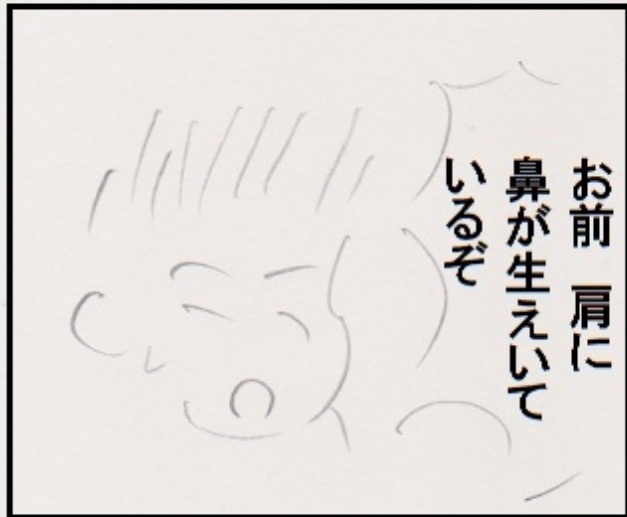
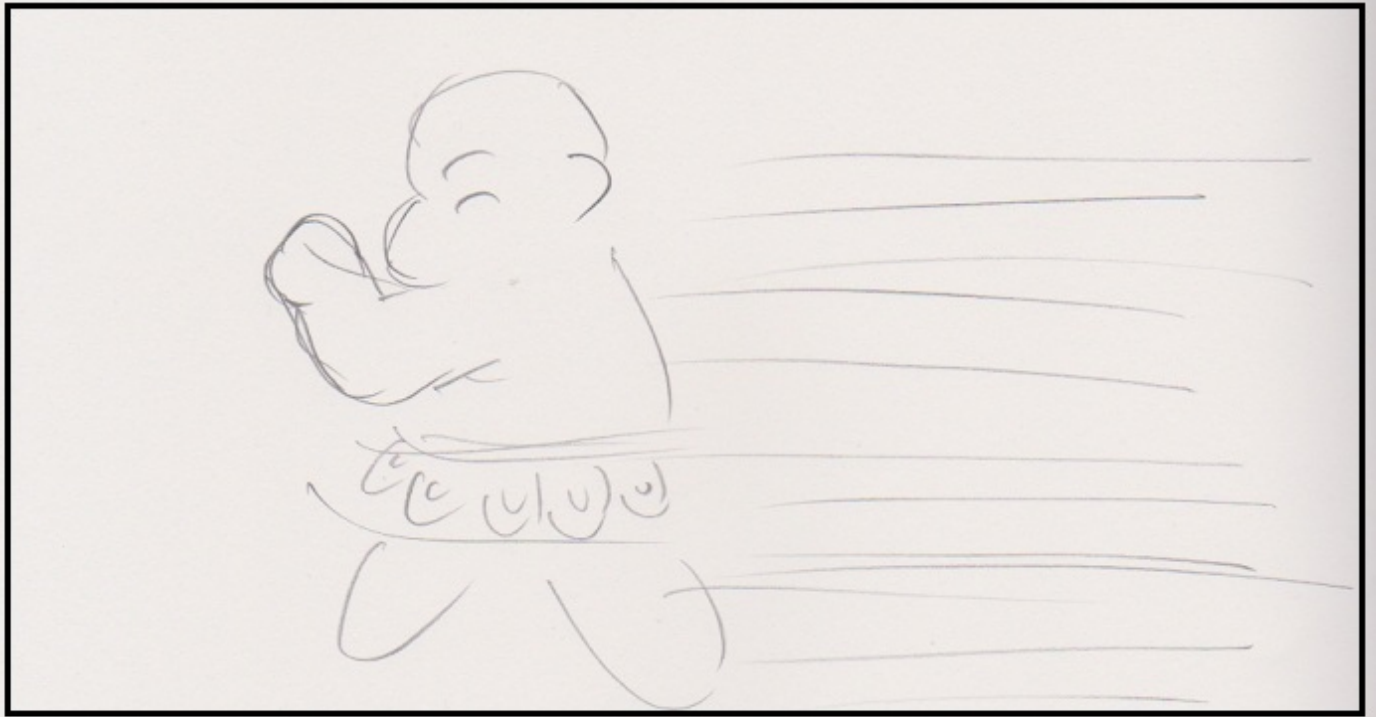
すっかり
元の仲直しに
戻ったようだな

なのはくんの飼い主の黒ニャゴ

ぼくはなのはくん
なのか
フエイトくんなのか
もうわからない



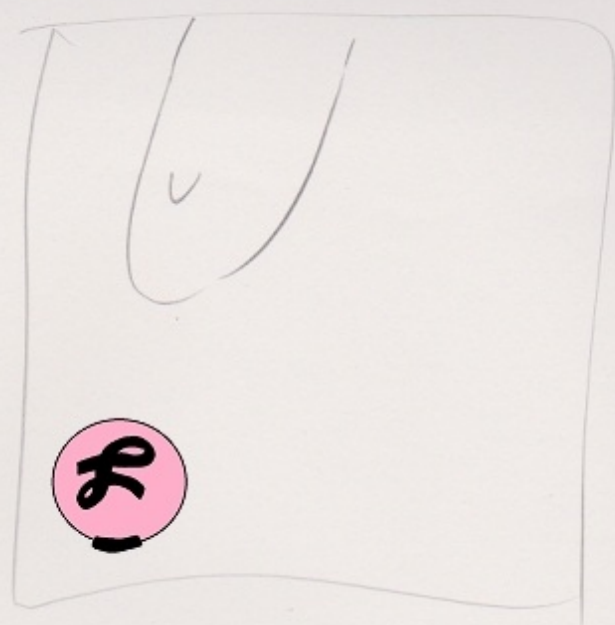
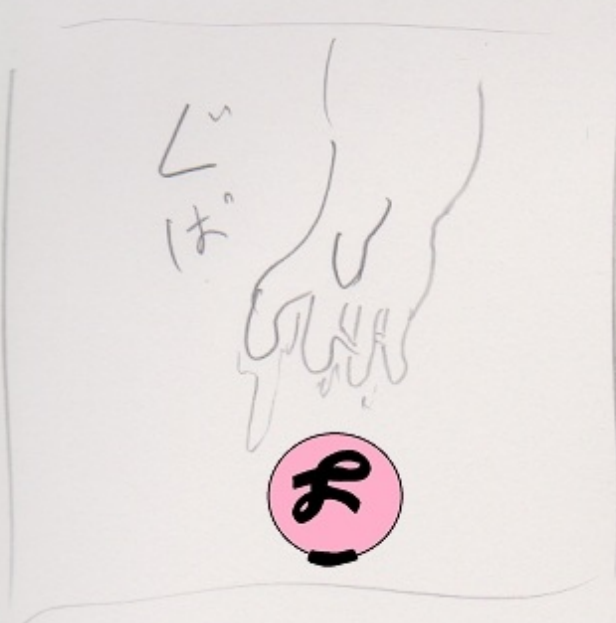
融合が進み
自我同士が
溶け合いはじめる



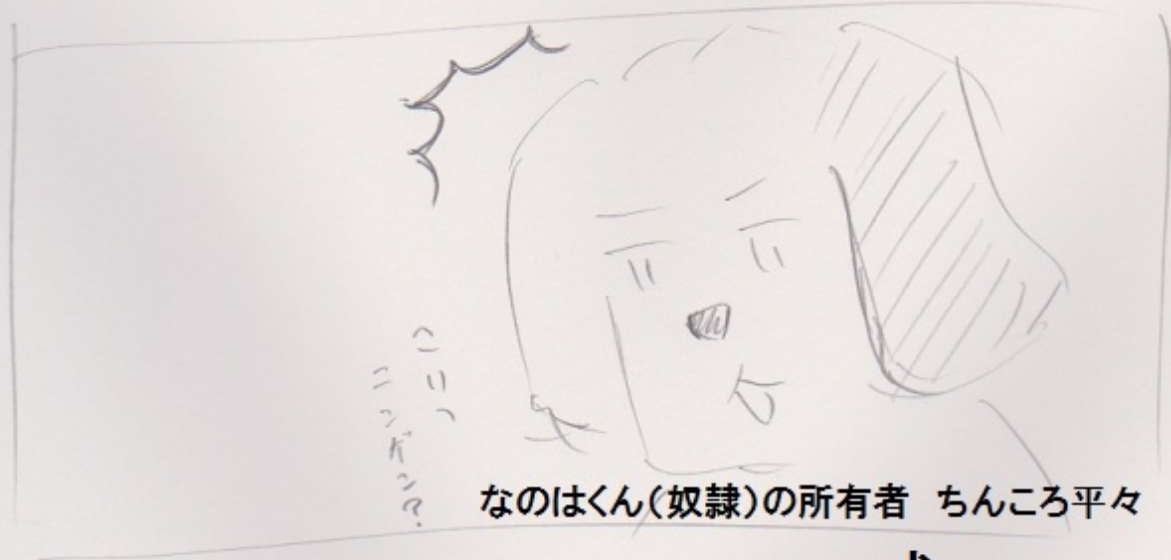
このマンガは今まで言わなかった
だけで学習マンガだから



マンガ内マンガ『アスタリスクましまし』を読んだから思いついたわけじゃない そこはちゃんと否定して火消し



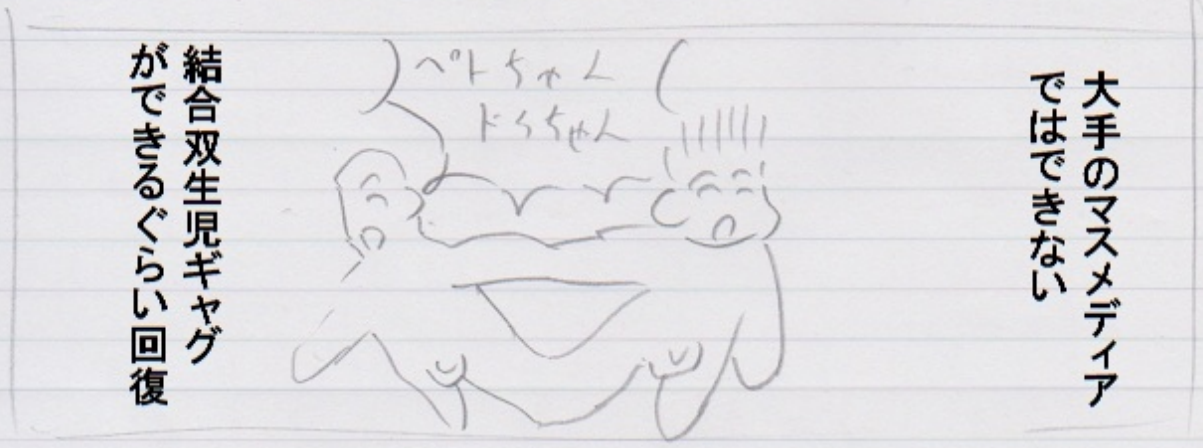
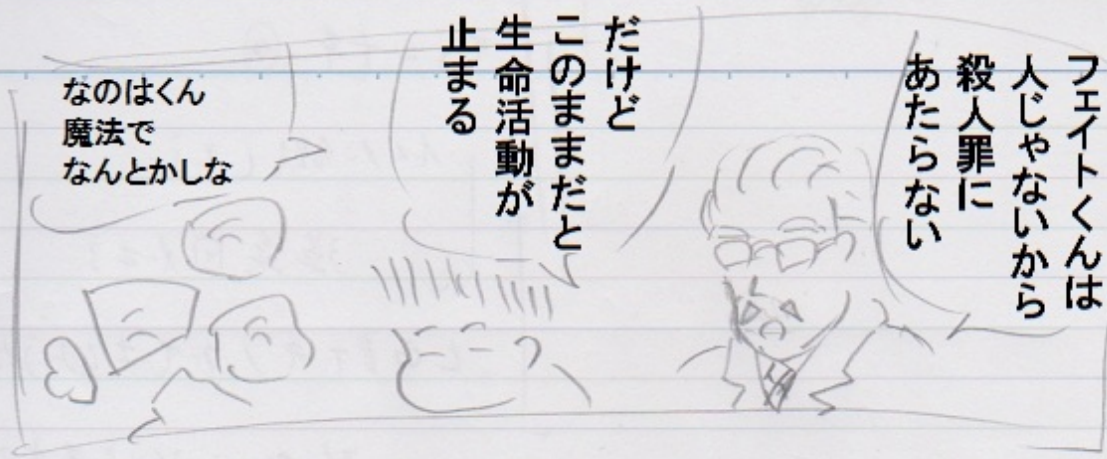
普段は指は無いけど
手に何か持ちたいときは
こうして 自由に
アポートシスが起こして
指が作れるんだ
深海回帰タウエルから
設定がフィードバック



なのはくん(奴隷)の所有者 ちんころ平々

犬

病院を幾つも持っているお医者さん だが 影では悪の組織の幹部で改造人間を作っている 声は大竹まこと





ウルトラマンの思い出ってティガだけと

長野くんがマザー牧場みたいなところへ行き



乳搾り体験に失敗して



顔にミルクがかかるの

お宝映像

ジエシカ・メツシーナ

ゲリピーの娘という設定。

設定なのは、「あの男の娘という現実を受け入れられない」から。

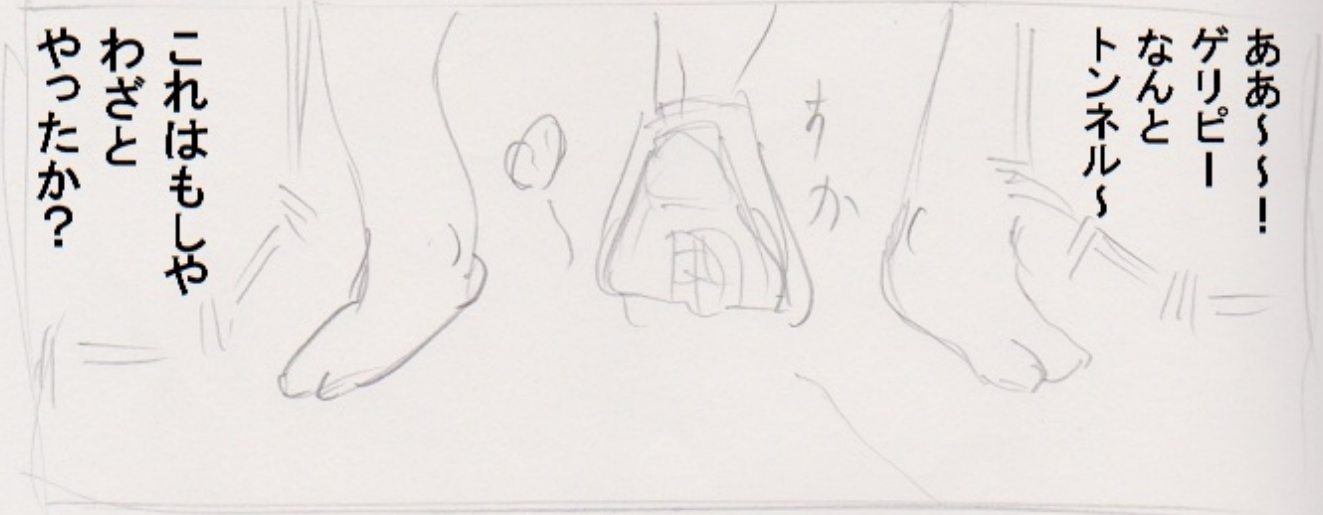


あんたそのネタ何回こするのよ

オールスターだからホームベース側から特別に圧縮望遠レンズの映像



アトム球団



これはもうわざとやったか？

ああ〜！
ゲリピーー
なんと
トンネル〜

あか



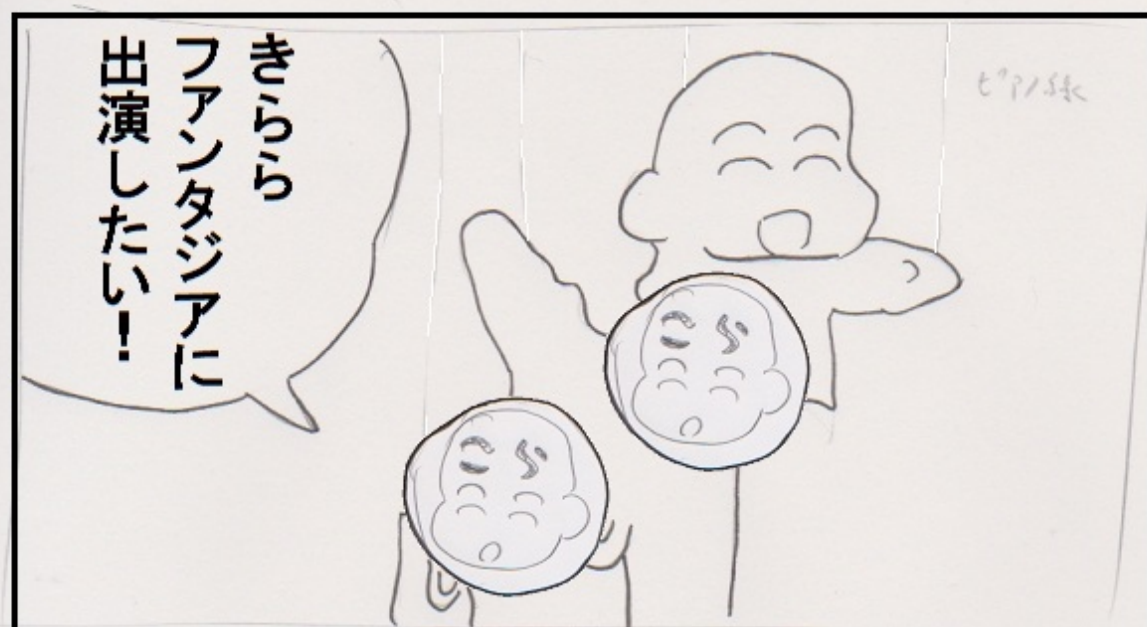
わざと無垢な円らな瞳に描いている



I don't like
Nomi san

ジェームズ・メシーナ（登録名ゲリピー 背番号は不祥事の度にころころ変わる）ジェシカの実父
マートンが能見くんのことを嫌いで、ワザとエラーして言った「I don't like Nomi san」は、説明不要。

今まで更新情報誌では掲載できなかったけど、こら〜ジュがあれば大丈夫。



きらきらファンタジアでのキャラ紹介風 情報
フェイトくん
CV・水樹奈々
クラス・ドレイ

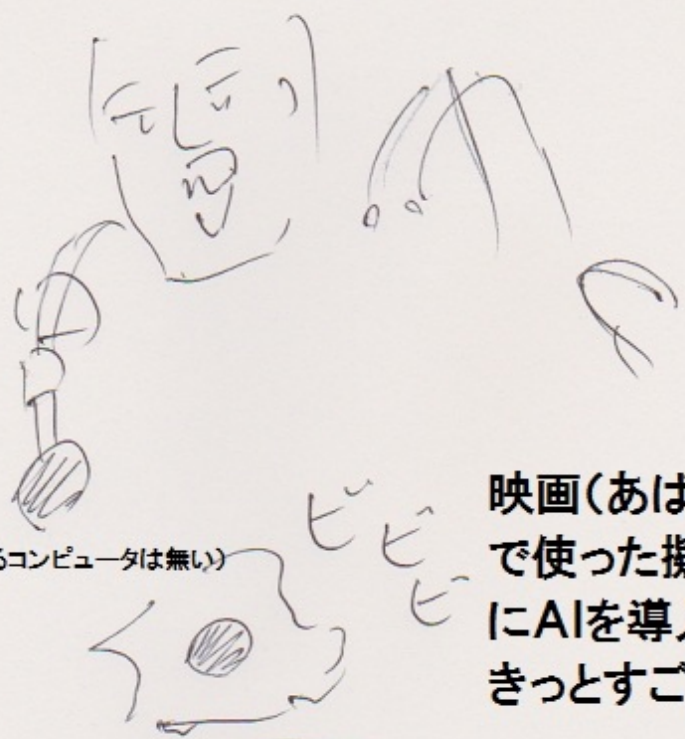
マンガを描き終わった後で気づいたけど、このフキダシの描き方だとおちんちんが発声してるみたいに見える。後付設定で今までのセリフはおちんちんの鈴口茂くんから声が出ていて、そのセリフを全部奈々様がしゃべっていた……

信用済み
きじうんこ

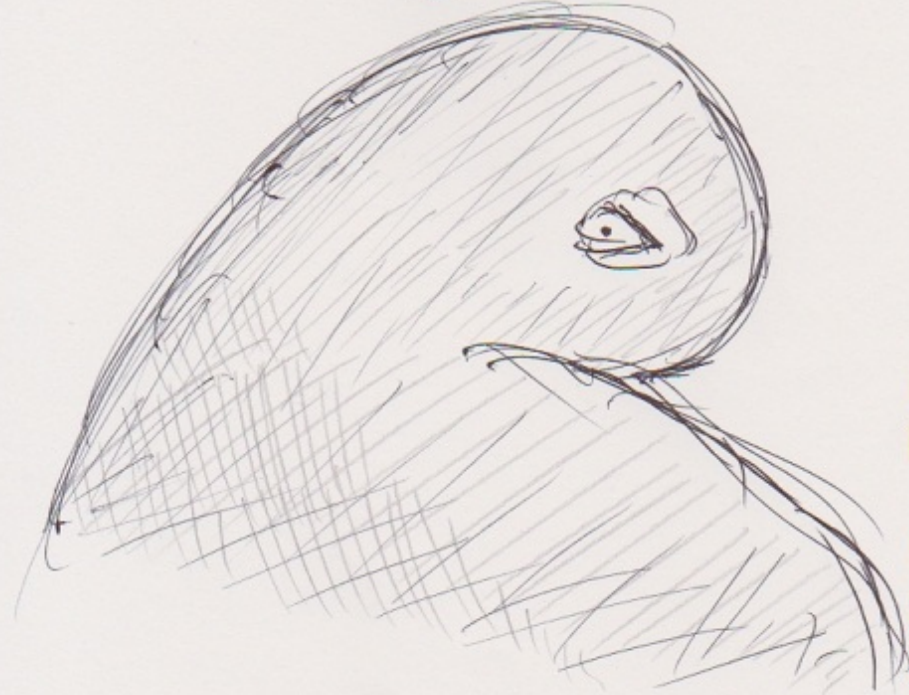
MCU
のし

AI
うんこ

(電極には別にAIに繋がるコンピュータは無い)



映画(あばしりクソ野郎だっけ?)
で使った擬似うんこ
にAIを導入したら
きっとすごい味方ができる



うんこコロ

人糞の塊が
「おベンジャーズは人類の
敵だ(正解)」
と襲い掛かる
「自分が人から生まれたう
んこだという事実にはしま
ないわけがないだろう」と
思便的なことを言う

闇の五コマ目

それで辻褄が合わない映画独自のユニバースで
信濃丸さんがマインドストーン(*の漢字の玉)で
生まれてフェイトくんの身体を舐め回す



「いいね」をしている(無駄なフォロー)

ザ・ダークネス・ハンター アンホーリーナイト

SFC用ソフト 発売中



エミリーじゃなくてユカリです



フアントムじゃなくてクー・クラックス・クランの娘だYO

画像データを使い回すつもりが
どっかにやったので
また一から作り直した

ピョコタンの
本を宣伝する
なんて
不本意だ



リサイクル

でも(面白いから)
宣伝する



『ぼくは任天堂信者』

読んでないのでわからないが
ここに松山洋を罵るピョコタン
の姿が収録されているようだ

アボ汁シリーズもよろしく

アマゾンとかパプーで買えよ

MEN'S ONLY07

<http://p.booklog.jp/book/124298>

著者：ゴトチヒ（文責・五島千尋）これを書かないとキンドル本に記事を流用する時、面倒。

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/gotochihi1980/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/124298>

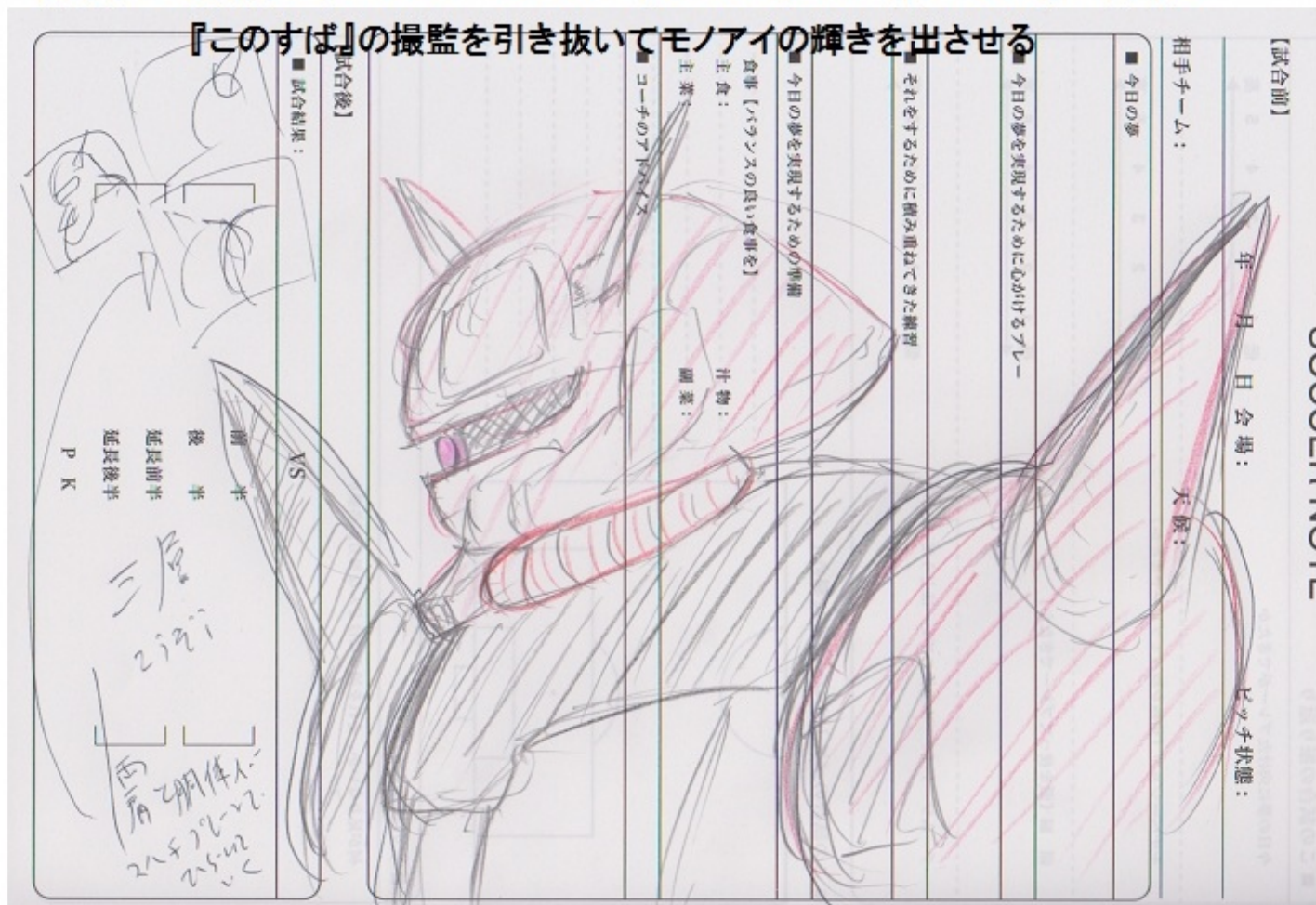
電子書籍プラットフォーム：パプー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト



「ククルス・ドアン」の回

『勝手に改蔵』のザムのエースパイロット・カスタムに乗っている上官殺し



「まさか正気か？ 私に降参しろだと？」

「面白いよりも、なぜか嬉しいが勝る……久しく忘れていた気持ちだ」

「大破させれば良かったが、なんとしてもパイロットを捕まえなければ、気がすまぬな。愛おしく労ってやらねば」

銃の撃ち方を教え、教えられた者同士なのは、光通信の文字情報をマスク内の映像デバイス表示なので気づかないのである。

パンナムの社員ならこれぐらい軽く越えてもらわねば、給与をもらう価値が無いクズと自らを認めたことになるが？

せっかくヒートホークはミノフスキーバリアが出てビームサーベルを受け止められる設定にしたのに、ヒートホークを投げ捨てる！

なんか言われたら『勝手に改蔵』の方が悪いという保険のために「親方、子分の下手を尻ぬぐいしてください」